

KDBデータ分析結果
【島根県後期高齢者医療広域連合】

令和5年11月24日
株式会社JMDC
公共政策・産学連携部

人口構成・将来医療費見込み・平均余命

人口・被保険者構成

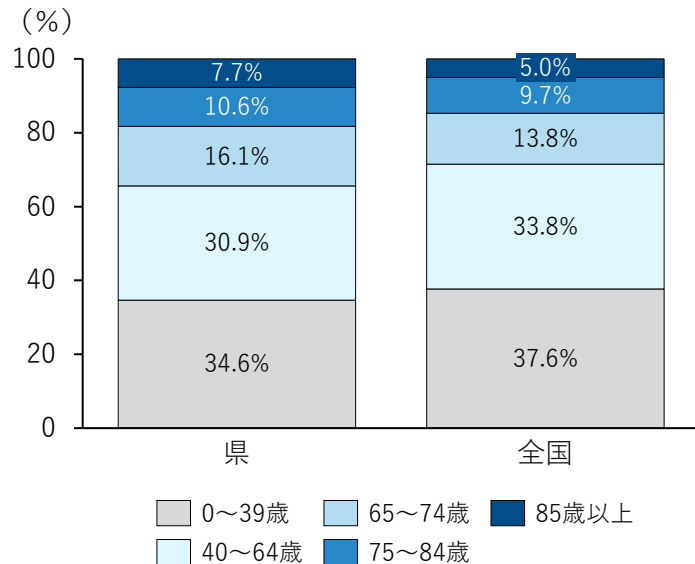
人口構成

総人口は約67万人で構成比は0～39歳 34.6%、40～64歳 30.9%、65～74歳 16.1%、75～84歳 10.6%、85歳以上 7.7%となっている。
 令和4年度の高齢化率は34.4%と全国と比較して高く、5年連続で増加となっている。特に65-74歳の人口割合が増加(15.1%→16.1%)している。

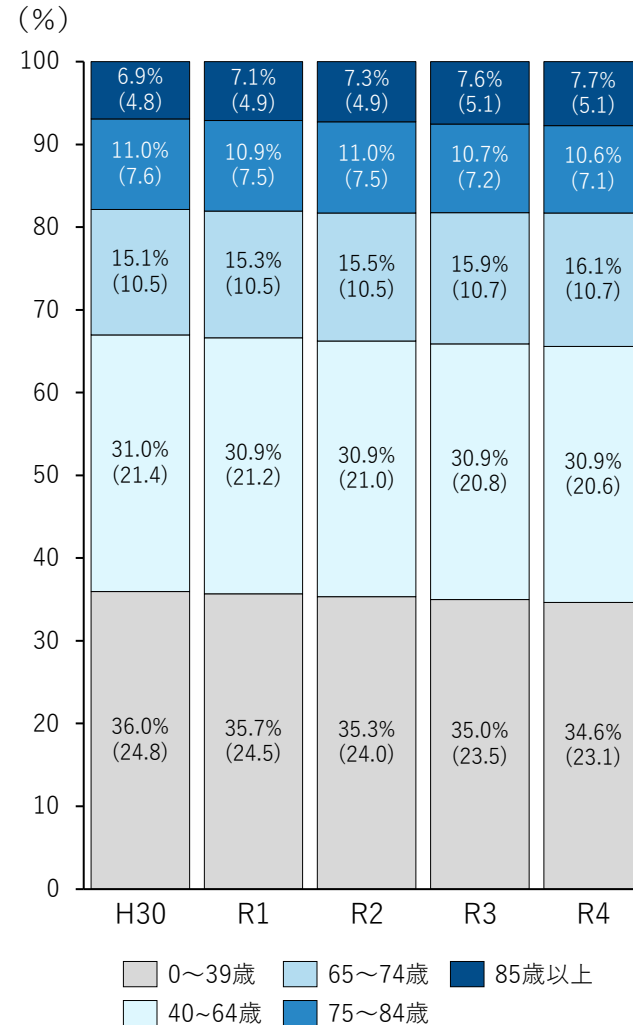
人口構成割合（令和4年度）

単位：人、%

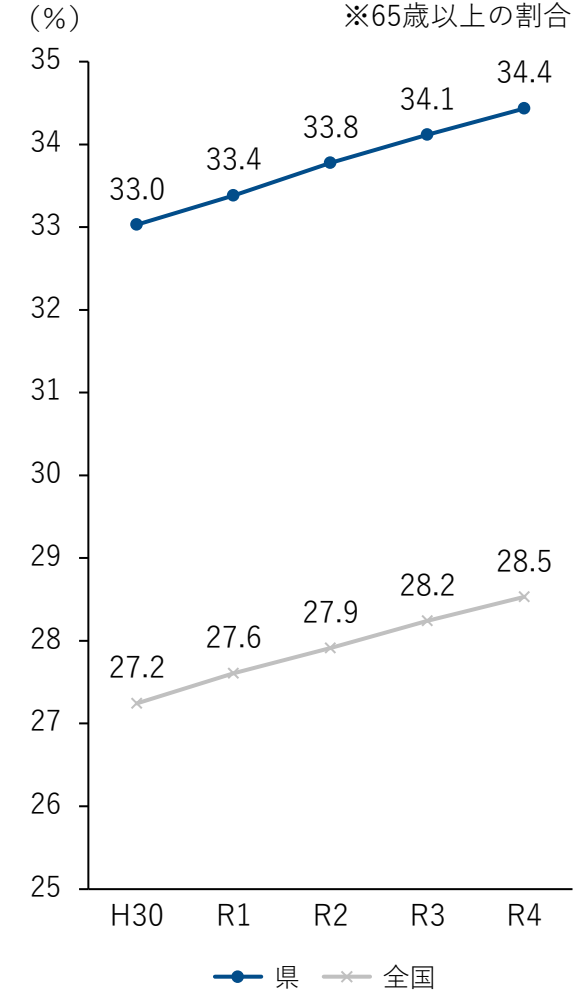
年齢区分	人数		割合	
	県	県	県	全国
0～39歳	230,649		34.6	37.6
40～64歳	206,139		30.9	33.8
65～74歳	107,473		16.1	13.8
75～84歳	70,509		10.6	9.7
85歳以上	51,406		7.7	5.0
総数	666,176		-	-



人口構成割合（経年推移）



高齢化率（経年推移）



被保険者数

被保険者数は令和2年度から年々増加しており、令和4年度には約12.8万人で平成30年度と比較して、約0.2万人増加している。
性別構成は、男性38.3%、女性61.7%となっている。

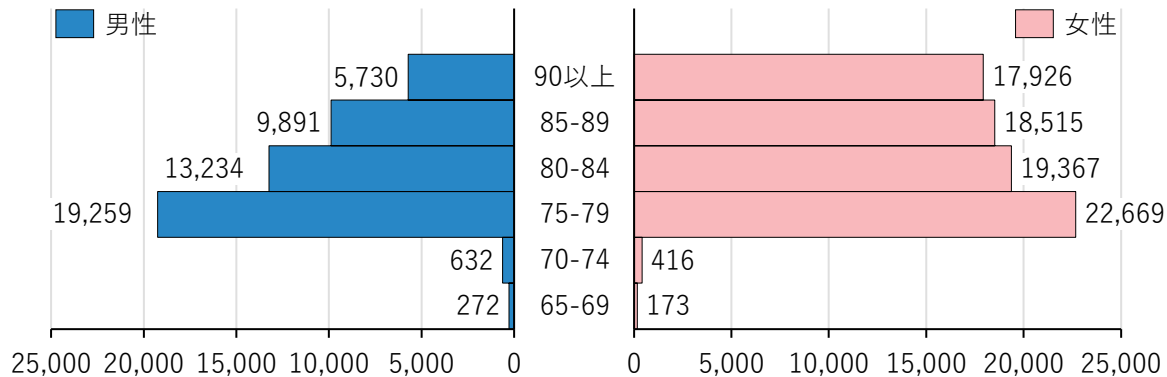
被保険者構成（令和4年度）

単位：人

年齢区分	人数			割合		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
人口総数	666,331	320,824	345,507	-	48.1	51.9
被保険者数	128,084	49,018	79,066	-	38.3	61.7

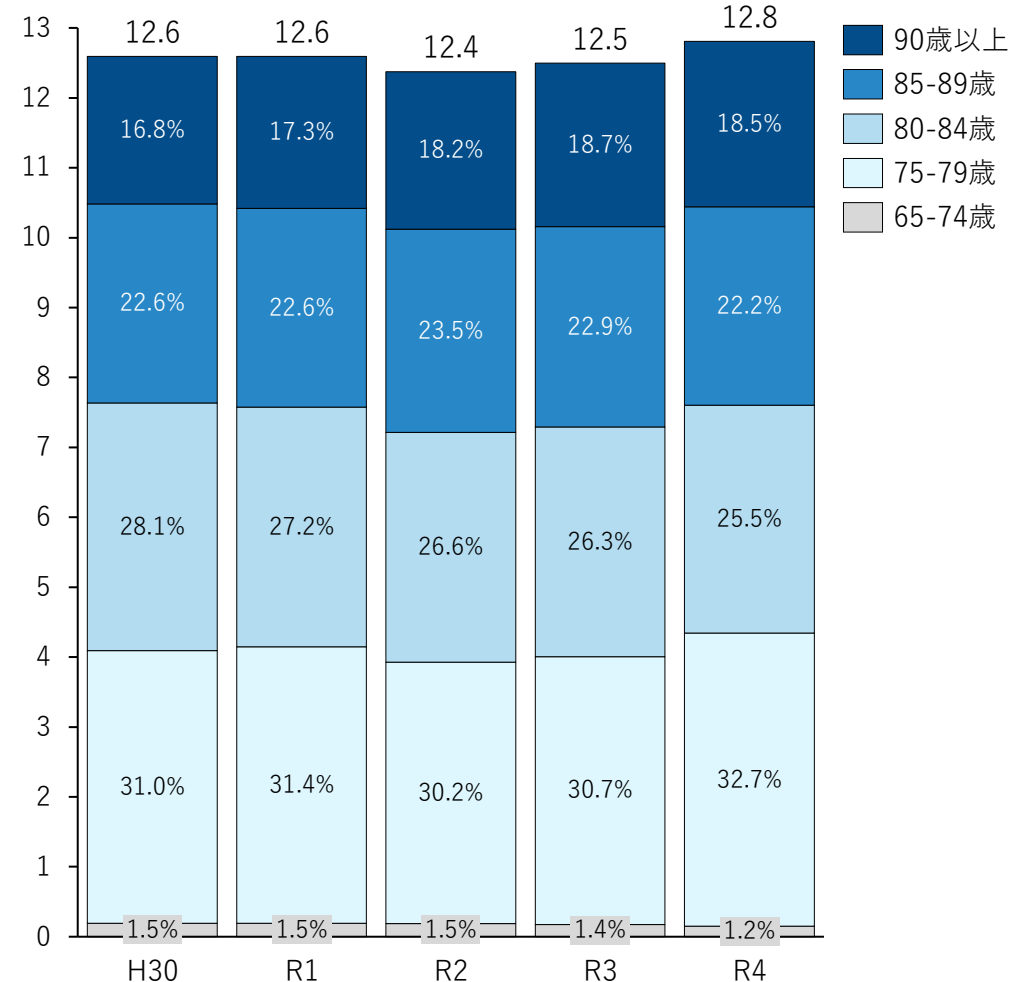
単位：人

年齢区分	人数			割合		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
65～69歳	445	272	173	0.3	0.6	0.2
70～74歳	1,048	632	416	0.8	1.3	0.5
75～79歳	41,928	19,259	22,669	32.7	39.3	28.7
80～84歳	32,601	13,234	19,367	25.5	27.0	24.5
85～89歳	28,406	9,891	18,515	22.2	20.2	23.4
90歳以上	23,656	5,730	17,926	18.5	11.7	22.7
合計	128,084	49,018	79,066	100	100	100



被保険者の構成（経年推移）

(万人)



(参考：被保険者数（令和4年度）)

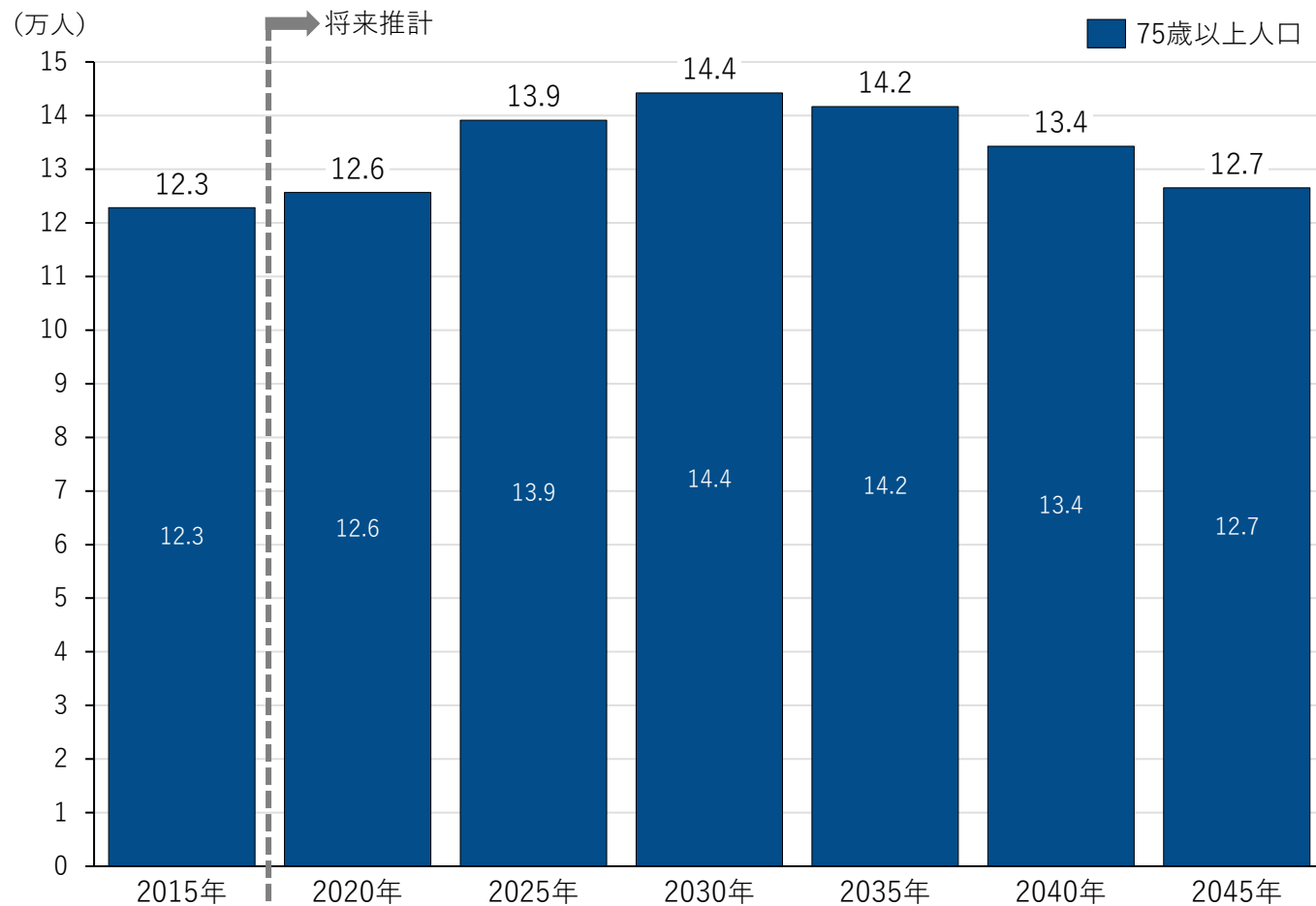
No.	市町村名	男性	女性	合計
1	松江市	12,633	20,373	33,006
2	浜田市	4,086	6,879	10,965
3	出雲市	11,349	17,412	28,761
4	益田市	3,648	5,982	9,630
5	大田市	2,859	4,772	7,631
6	安来市	3,067	4,836	7,903
7	江津市	1,805	3,104	4,909
8	雲南市	3,170	5,001	8,171
9	奥出雲町	1,136	1,881	3,017
10	飯南町	452	793	1,245
11	川本町	318	531	849
12	美郷町	450	750	1,200
13	邑南町	1,036	1,662	2,698
14	津和野町	725	1,339	2,064
15	吉賀町	583	996	1,579
16	海士町	210	314	524
17	西ノ島町	279	410	689
18	知夫村	72	96	168
19	隠岐の島町	1,140	1,935	3,075

将来人口推計（被保険者構成の将来推計）

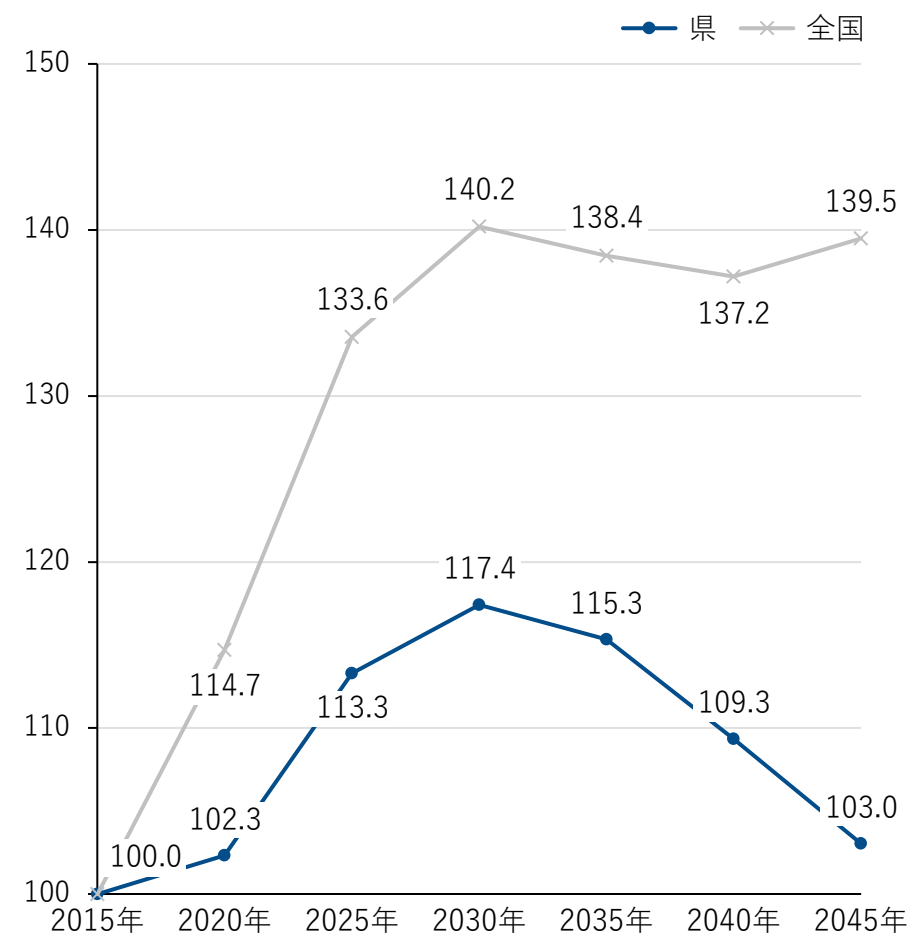
2015年データを元にした2045年までの将来推計では、2030年をピークに年々減少傾向となっており、2045年には12.7万人と見込まれている。2015年比で約1.03倍となる。

※平成27（2015）年=100とした場合

将来推計人口の推移（75歳以上）



将来人口予測指数（75歳以上）

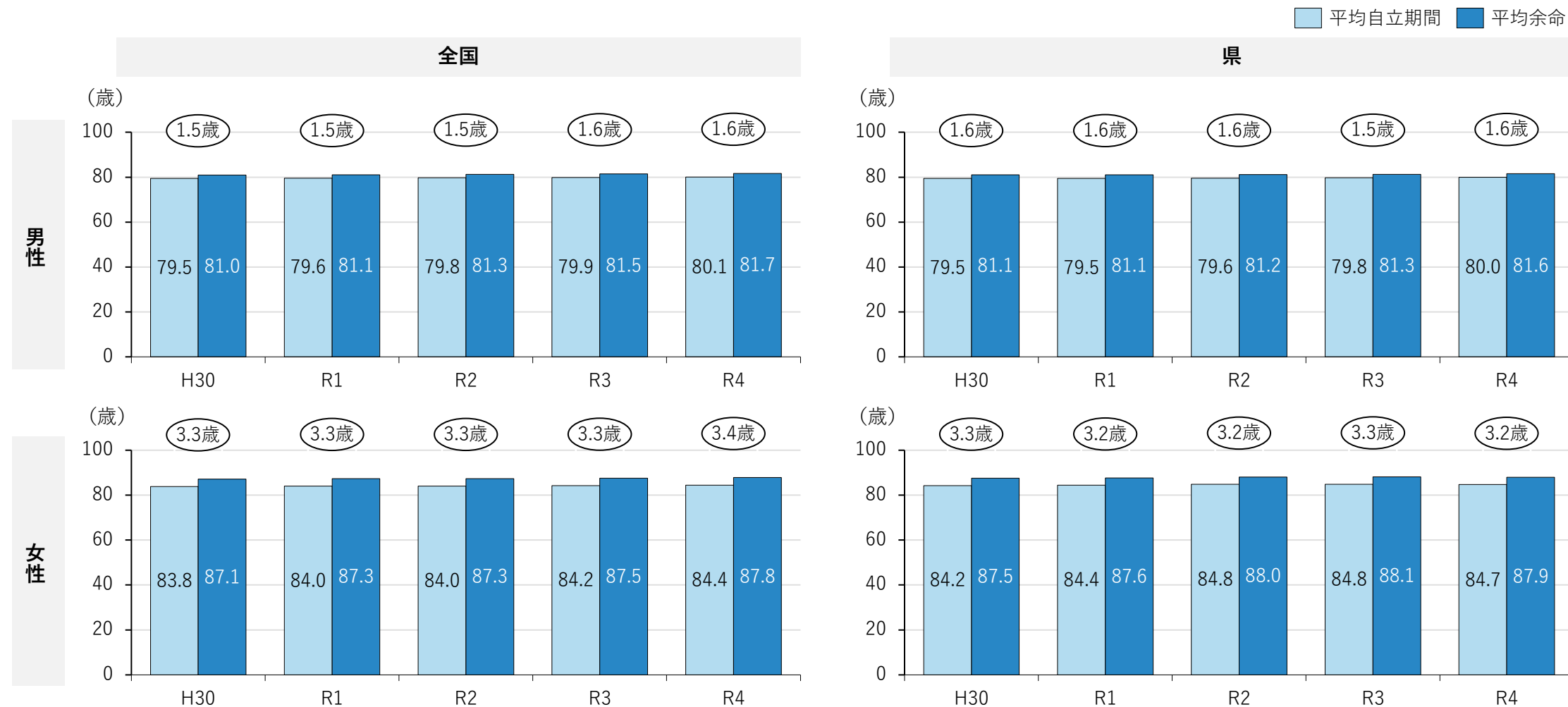


出典：全国：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」出生中位（死亡中位）推計（平成29年推計） 表1_2
都道府県：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」平成30年（2018）年推計 結果表2_4

平均余命・平均自立期間・死因別死亡割合

平均余命と平均自立期間

平均余命は、男性81.6歳(全国81.7歳)、女性87.9歳(全国87.8歳)。平均自立期間は、男性80.0歳(全国80.1歳)、女性84.7歳(全国84.4歳)。
 平均余命と平均自立期間の差は、男性1.6歳(全国1.6歳)、女性3.2歳(全国3.4歳)となっており、女性は全国と比較して小さくなっている。

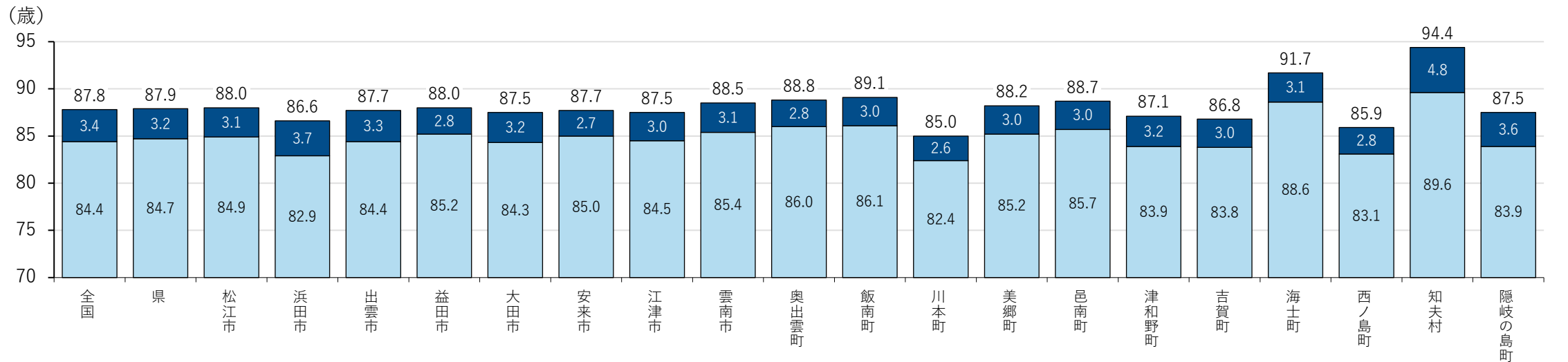
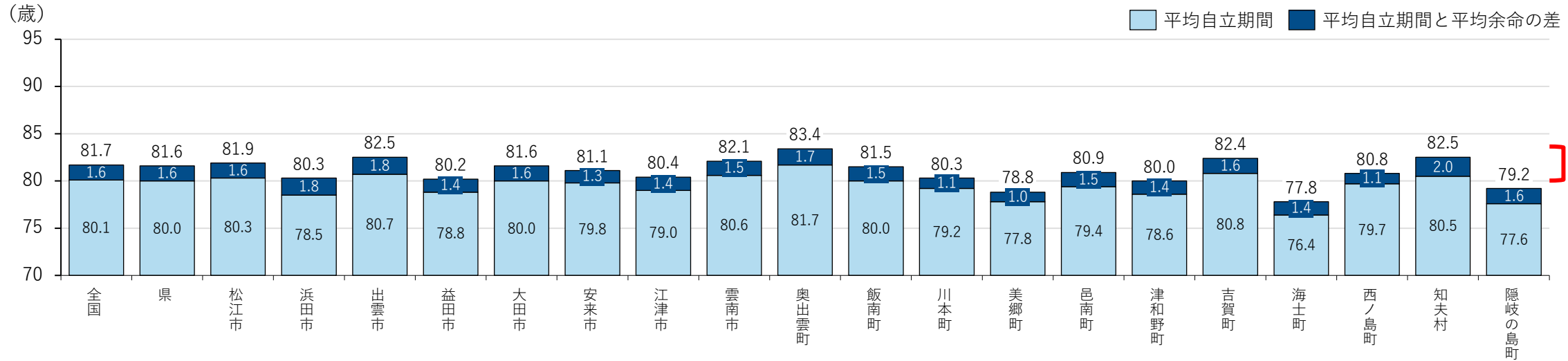


KDBにおいては、「日常生活動作が自立している期間の平均」を指標とした健康寿命を算出し、「平均自立期間」と呼称している。
 介護受給者台帳における「要介護2以上」を「不健康」と定義して、毎年度算出する。(平均余命からこの不健康期間を除いたもの
 が、平均自立期間である。) ※算出上の誤差が存在するため、誤差を考慮する必要がある

平均余命と平均自立期間

男性における平均自立期間と平均余命の差は、知夫村(2.0歳)、浜田市(1.8歳)、出雲市(1.8歳)、奥出雲町(1.7歳)が県平均(1.6歳)よりも大きい。

女性における平均自立期間と平均余命の差は、知夫村(4.8歳)、浜田市(3.7歳)、隠岐の島町(3.6歳)、出雲市(3.3歳)が県平均(3.2歳)よりも大きい。

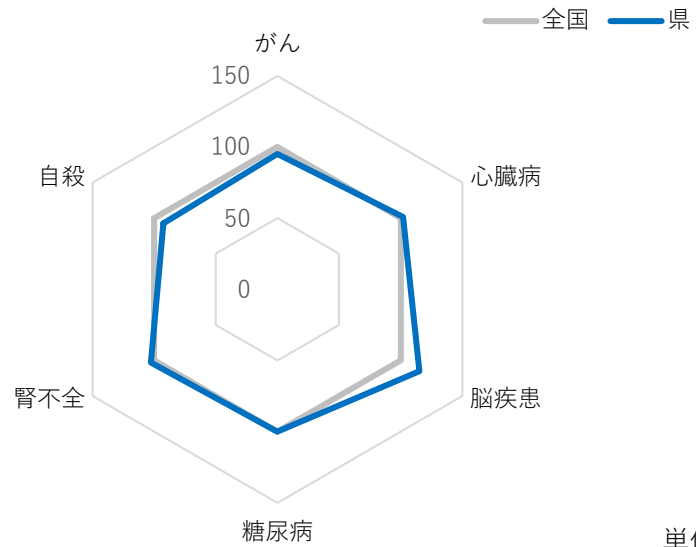


平均自立期間
と平均余命
の差

死因割合

主な死因の割合は、がん48.2%(全国50.6%)、心臓病28.0%(全国27.5%)、脳疾患15.9%(全国13.8%)となっており、がんが全国より低く、脳疾患は全国より高い割合となっている。

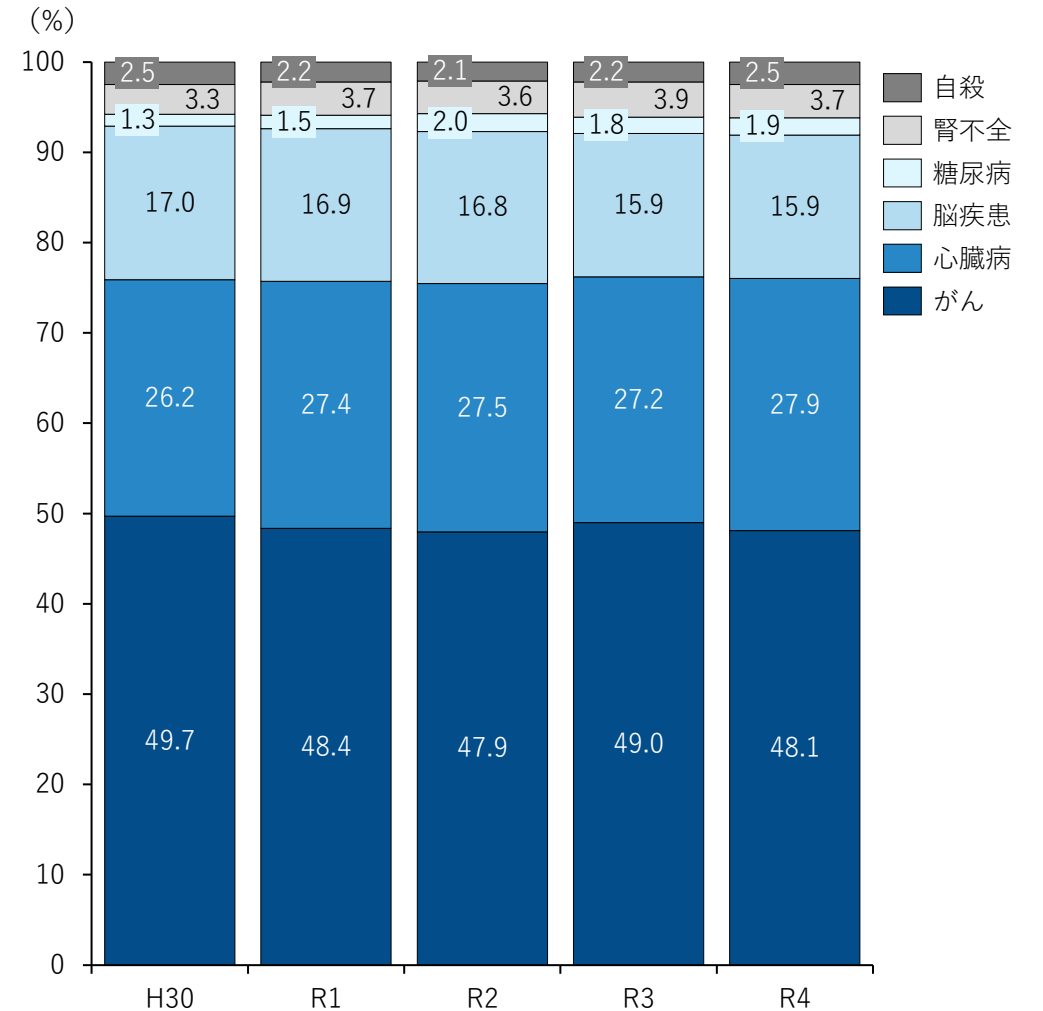
死因割合（令和4年度）



	スコア	死亡者数	死因割合	全国の死因割合	全国の死因割合との差
がん	95	2,413	48.2	50.6	-2.4
心臓病	102	1,401	28.0	27.5	0.5
脳疾患	115	795	15.9	13.8	2.1
糖尿病	100	95	1.9	1.9	0.0
腎不全	103	183	3.7	3.6	0.1
自殺	93	124	2.5	2.7	-0.2

スコアは、全国の死因割合の数値を100とした時の、県の死因割合の値を示している。

死因割合（経年推移）



死因割合

がんの死亡割合が高いのは海士町(68.2%)、心臓病の死亡割合が高いのは吉賀町(38.9%)、脳疾患の死亡割合が高いのは美郷町(25.9%)、糖尿病の死亡割合が高いのは川本町、津和野町(5.1%)、腎不全の死亡割合が高いのは美郷町(9.3%)、自殺の死亡割合が高いのは知夫村(16.7%)となっている。

単位：%

No.	市町村名	がん	心臓病	脳疾患	糖尿病	腎不全	自殺
1	松江市	48.9	27.4	14.9	2.2	2.9	3.7
2	浜田市	48.5	26.2	16.2	2.6	4.9	1.6
3	出雲市	51.9	24.1	17.5	1.0	3.4	2.1
4	益田市	48.5	27.5	17.4	1.6	2.7	2.3
5	大田市	44.9	28.5	17.3	3.7	3.4	2.2
6	安来市	52.8	27.0	13.5	0.9	2.8	2.8
7	江津市	43.9	33.5	14.2	0.4	6.3	1.7
8	雲南市	42.6	34.0	13.1	2.2	5.4	2.6
9	奥出雲町	37.3	34.1	19.0	3.2	4.0	2.4
10	飯南町	40.0	26.0	22.0	2.0	6.0	4.0
11	川本町	43.6	30.8	15.4	5.1	5.1	0.0
12	美郷町	27.8	31.5	25.9	0.0	9.3	5.6
13	邑南町	46.0	35.7	13.5	0.0	3.2	1.6
14	津和野町	42.3	32.1	15.4	5.1	5.1	0.0
15	吉賀町	40.3	38.9	15.3	2.8	2.8	0.0
16	海士町	68.2	18.2	13.6	0.0	0.0	0.0
17	西ノ島町	45.5	36.4	13.6	0.0	4.5	0.0
18	知夫村	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7
19	隠岐の島町	59.3	22.8	11.4	3.3	1.6	1.6

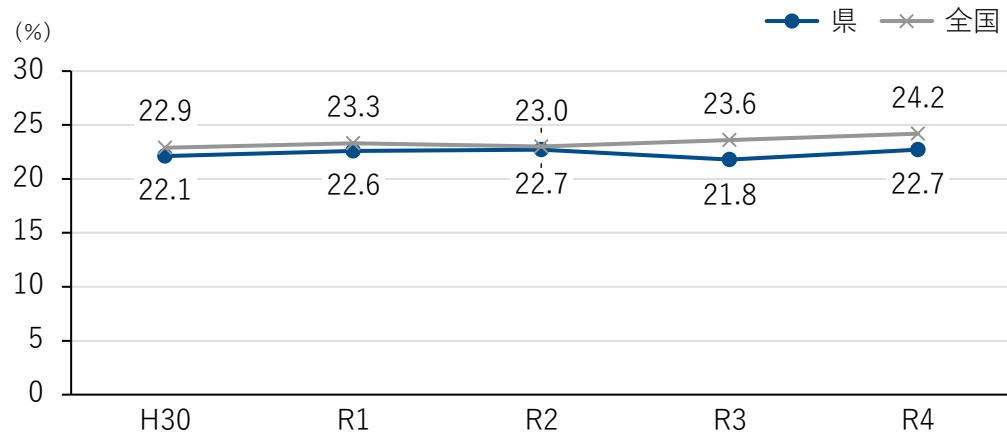
健康診査・質問票の分析

受診率及び受診者数

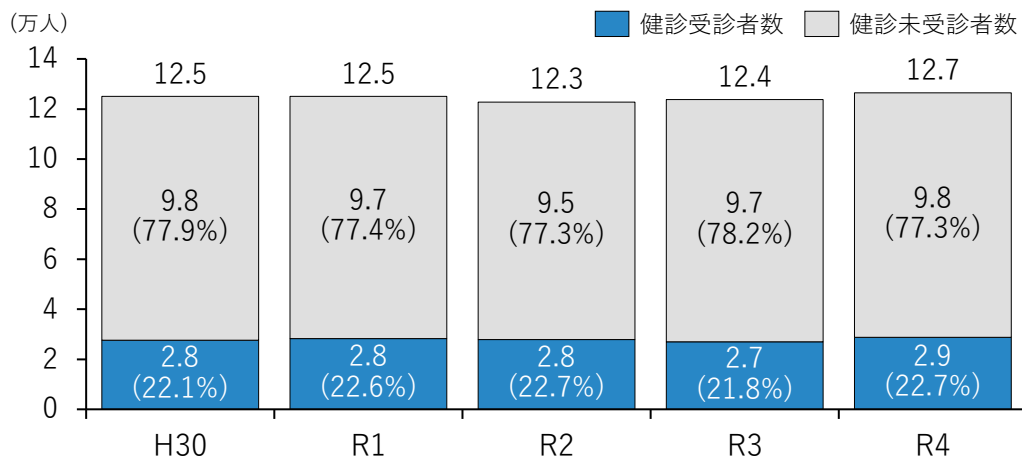
健診受診率は令和4年度 22.7%となっており、全国(24.2%)と比較すると1.5ポイント低くなっている。
 性・年齢階層別では、男性は90歳以上、女性は80歳以上の受診率が全国より高くなっている。

受診率（経年推移）

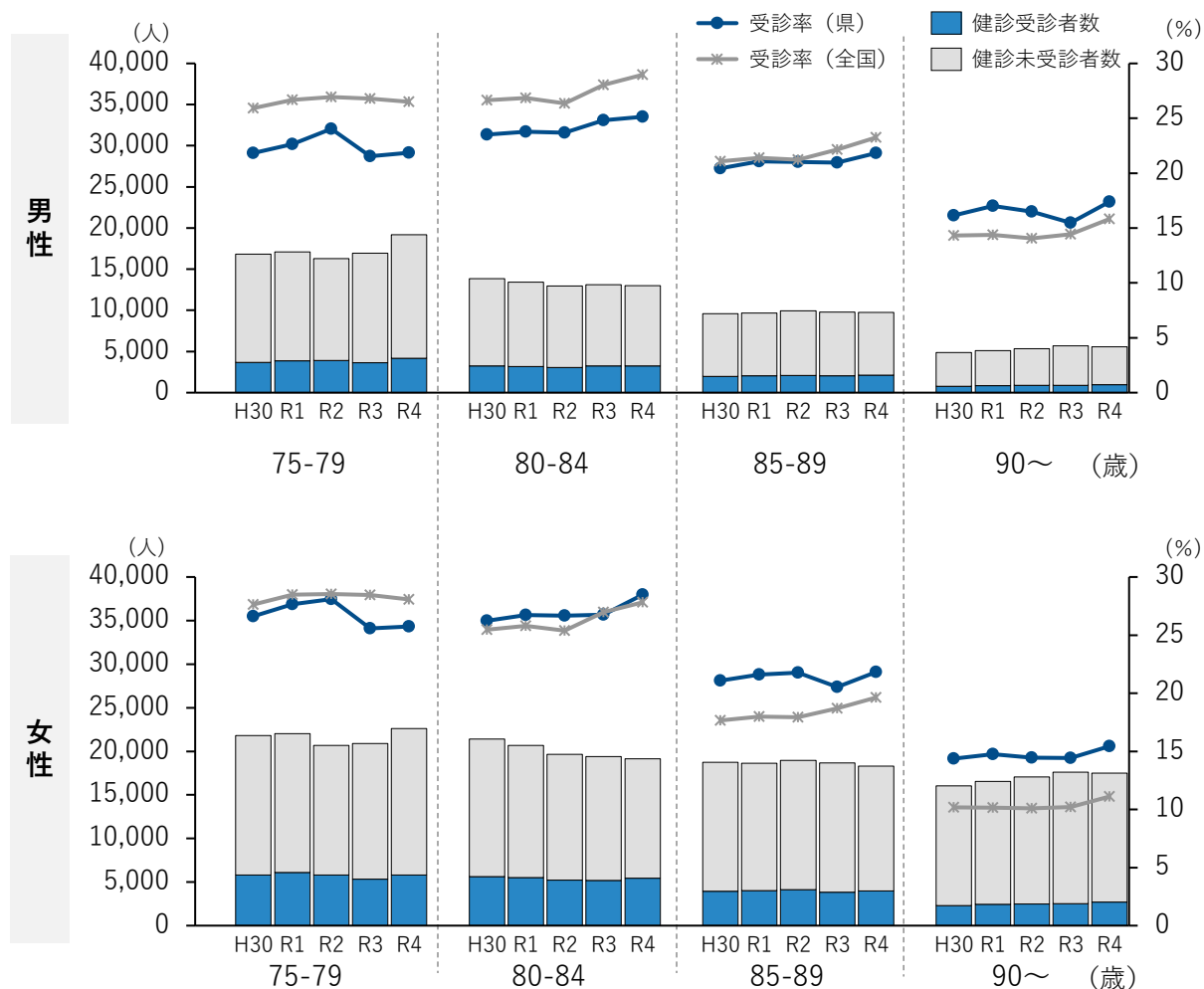
※KDBデータの値を使用しているため、P15と受診率に差異が出ます。



受診者数（経年推移）



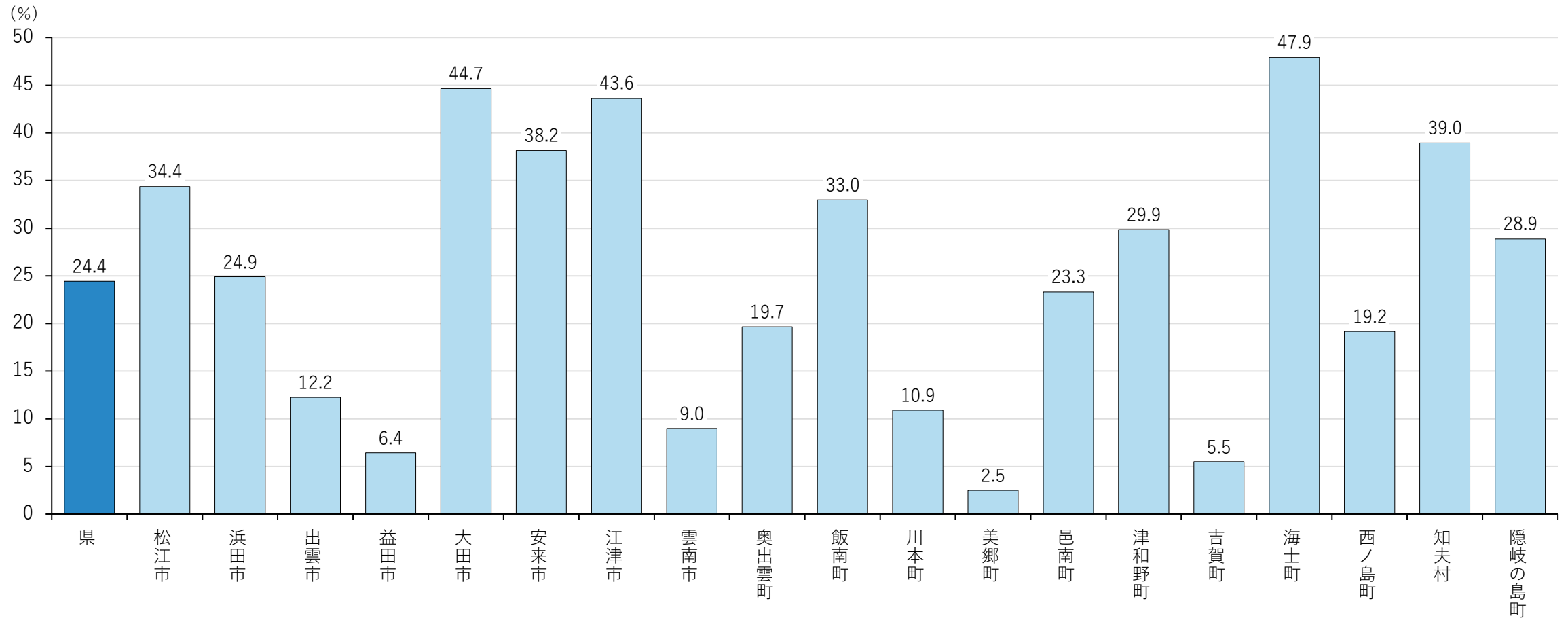
性年齢階層別受診者数（経年推移）



健診受診率

健診受診率が最も高いのは47.9%の海士町、最も低いのは2.5%の美郷町となっている。

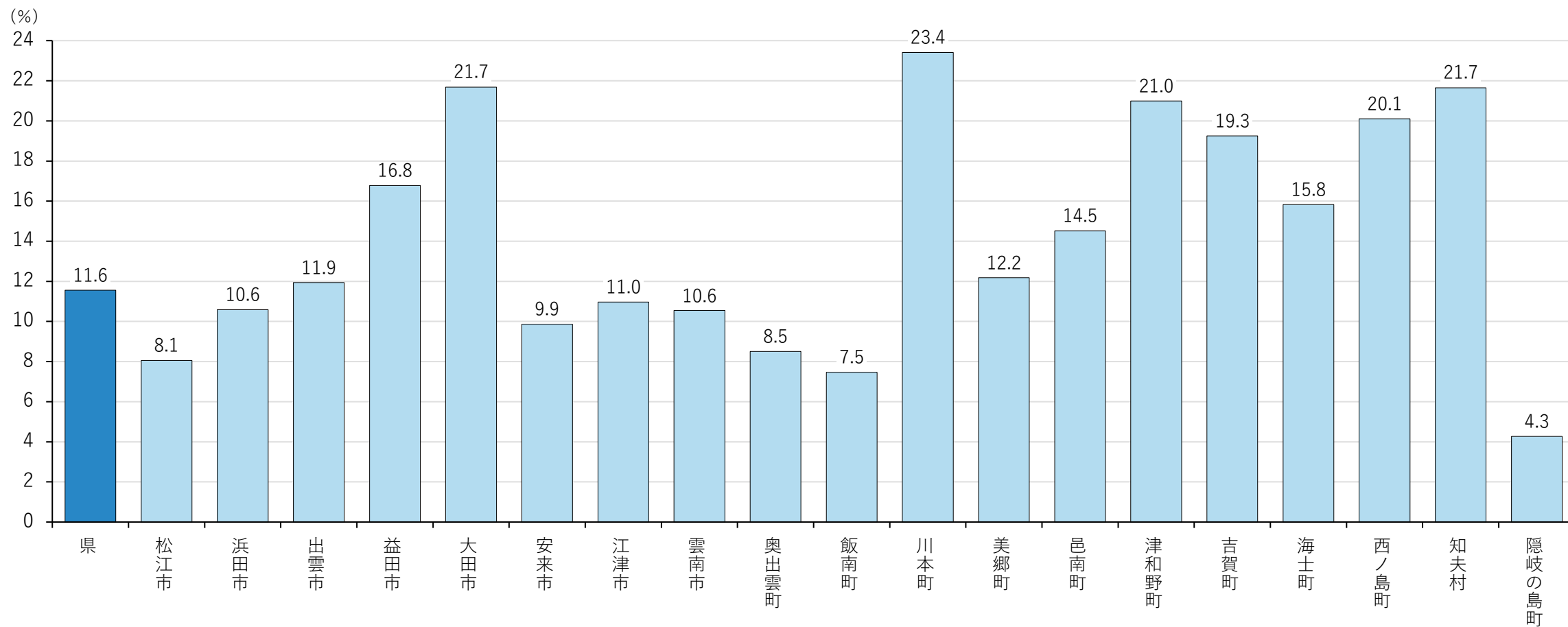
構成市町村の健診受診率（令和4年度）



歯科健診受診率

歯科健診受診率が最も高いのは23.4%の川本町、最も低いのは4.3%の隠岐の島町となっている。

構成市町村の歯科健診受診率（令和4年度）



定義

【健康状況】生活習慣病リスク保有者

- 肥満
BMI 25 kg/m²以上
- 血圧
収縮期血圧 140 mmHg以上、または拡張期血圧 90 mmHg以上
- 肝機能
AST (GOT) 51 U/L以上、またはALT (GPT) 51 U/L以上、
またはγ-GT 101 U/L以上
- 脂質
中性脂肪 300 mg/dL以上、またはHDLコレステロール 35 mg/dL未満、
またはLDL 140mg/dL以上、またはnon-HDL 170 mg/dL以上
- 血糖
空腹時血糖 126 mg/dL以上、または空腹時血糖 = 0 かつ HbA1c 6.5 %以上、
または空腹時血糖 0 かつ HbA1c 0 かつ 随時血糖 126 mg/dL以上かつ
採血時間食後3.5時間以上食後10時間未満
- やせ
BMI 18.5 kg/m²未満

【生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合

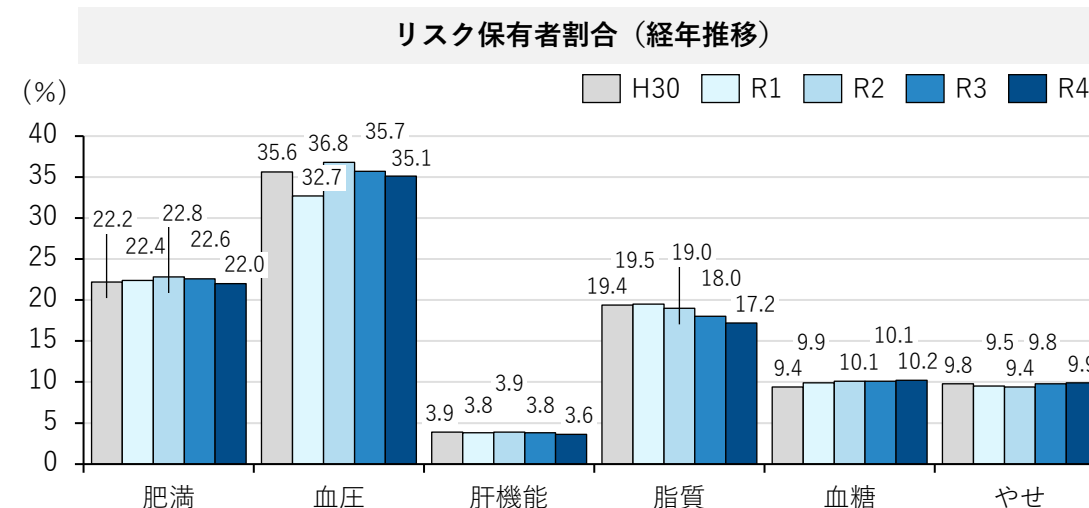
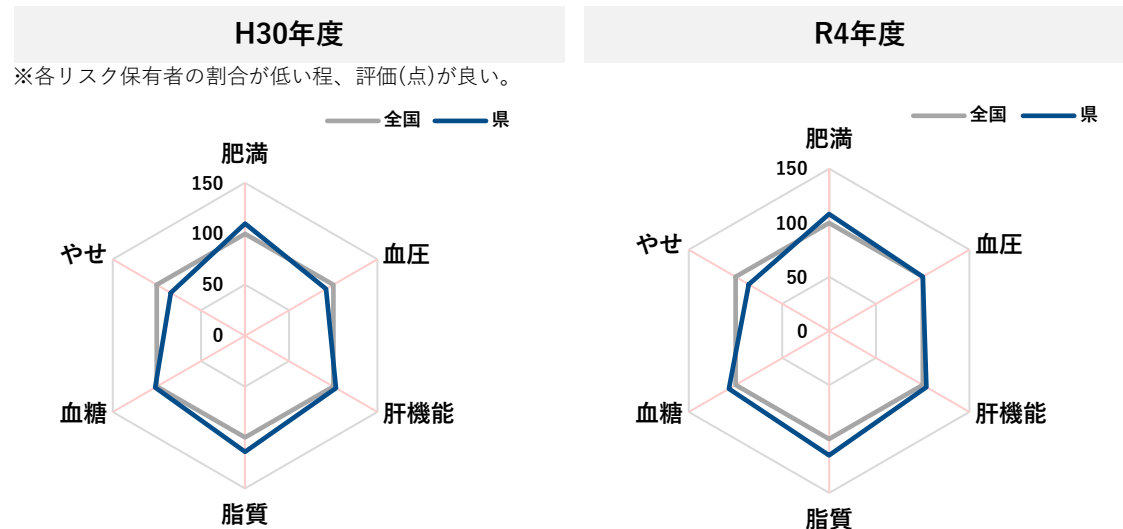
- 健康状態
「あなたの現在の健康状態はいかがですか」に「よい・まあよい・ふつう」のいずれか回答
- 心の健康状態
「毎日の生活に満足していますか」に「満足・やや満足」のどちらか回答
- 食習慣
「1日3食きちんと食べていますか」に「はい」と回答
- 口腔機能 ※以下の回答をいずれも満たす者
「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」に「いいえ」と回答
「お茶や汁物等でむせることがありますか」に「いいえ」と回答
- 体重変化
「6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか」に「いいえ」と回答
- 運動・転倒 ※以下の回答をいずれも満たす者
「以前に比べて歩く速度が遅くなってきているか」と思いませんか」に「いいえ」と回答
「この1年間に転んだことがありますか」に「いいえ」と回答か
「ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか」に「はい」と回答
- 認知機能 ※以下の回答をいずれも満たす者
「周りの人から物忘れがあると言われていませんか」に「いいえ」と回答
「今日が何月何日かわからない時がありますか」に「いいえ」と回答
- 喫煙
「あなたはたばこを吸いますか」に「吸っていない」と回答
- 社会参加 ※以下の回答をいずれも満たす者
「週に1回以上は外出していますか」に「はい」と回答
「ふだんから家族や友人と付き合いがありますか」に「はい」と回答
- ソーシャルサポート
「体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか」に「はい」と回答

有所見の状況（生活習慣病リスク保有者の状況）

評価（点）について

110点以上	平均より高い
90点以上110点未満	平均並み
90点未満	平均より低い

令和4年度の全体評価は103点と全国と同程度の結果となっている。有所見項目を見ると、脂質(115)の評価が高く、やせ(86)が低い結果となっている。経年で比較すると 血圧(92→100)、血糖 (102→107) が改善している。



有所見	評価（点）					順位（位）					割合（％）				
	H30	R1	R2	R3	R4	H30	R1	R2	R3	R4	H30	R1	R2	R3	R4
評価 (各リスクの点数の平均点)	101	102	104	104	103	31	29	21	21	22	-	-	-	-	-
肥満	110	109	109	108	108	8	11	10	10	10	22.2	22.4	22.8	22.6	22
	103	103	102	102	102	1	1	1	1	1	23.7	23.8	24.3	23.9	23.3
血圧	92	98	98	100	100	38	26	26	22	21	35.6	32.7	36.8	35.7	35.1
	98	98	99	99	99	47	47	44	44	45	33.3	32.8	36.3	36	35.5
肝機能	103	103	105	104	104	28	24	25	24	24	3.9	3.8	3.9	3.8	3.6
	110	110	109	108	107	1	1	1	1	1	3.6	3.6	3.8	3.7	3.5
脂質	114	114	117	120	115	10	10	6	4	5	19.4	19.5	19	18	17.2
	101	101	101	101	101	1	1	1	1	1	21.9	21.9	21.9	21.3	19.5
血糖	102	101	105	107	107	30	29	27	20	20	9.4	9.9	10.1	10.1	10.2
	103	103	102	102	102	1	1	1	1	1	9.4	9.7	10.4	10.6	10.7
やせ	84	86	87	85	86	45	44	44	46	46	9.8	9.5	9.4	9.8	9.9
	90	90	91	91	92	47	47	47	47	47	9.1	9	9	9.1	9.3

※点数は、比較先の平均を100とした際の相対点数を表示

※下段（グレー）は間接法で算出した性・年齢調整値

有所見の状況

評価点が最も高いのは157ポイントの川本町、最も低いのは98ポイントの津和野町、海士町となっている。

血圧：最高 123ポイントの雲南市。最低 71ポイントの海士町。

脂質：最高 200ポイントの知夫村。最低 66ポイントの美郷町。

血糖：最高 200ポイントの川本町、美郷町、吉賀町。最低 89ポイントの大田市。

評価（点）について

110点以上	平均より高い
90点以上110点未満	平均並み
90点未満	平均より低い

※各リスク保有者の割合が低い程、評価(点)が良い。

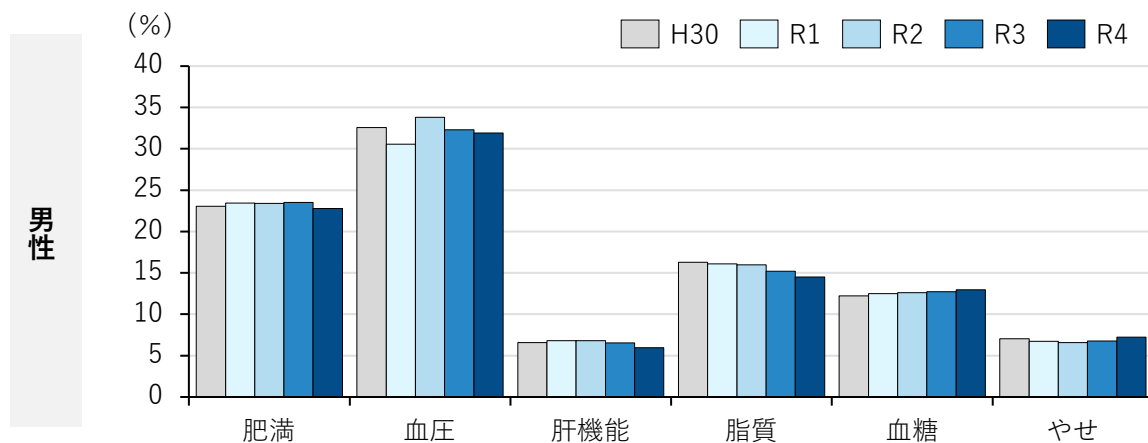
単位：点

No.	市町村名	評価	肥満	血圧	肝機能	脂質	血糖	やせ
1	松江市	103	109	106	102	120	104	77
2	浜田市	107	95	106	101	126	108	106
3	出雲市	109	122	87	123	90	150	80
4	益田市	115	153	120	136	107	106	66
5	大田市	101	100	109	96	113	89	96
6	安来市	99	105	89	104	102	101	94
7	江津市	112	99	111	108	153	90	113
8	雲南市	127	119	123	143	144	155	80
9	奥出雲町	114	116	75	118	192	100	82
10	飯南町	106	102	114	90	156	95	77
11	川本町	157	85	86	200	172	200	200
12	美郷町	122	160	73	200	66	200	33
13	邑南町	112	112	89	119	95	140	114
14	津和野町	98	136	90	65	110	98	86
15	吉賀町	134	192	103	122	83	200	104
16	海士町	98	84	71	76	161	105	90
17	西ノ島町	115	129	75	74	107	134	168
18	知夫村	120	95	81	76	200	164	103
19	隠岐の島町	102	89	83	106	89	121	123

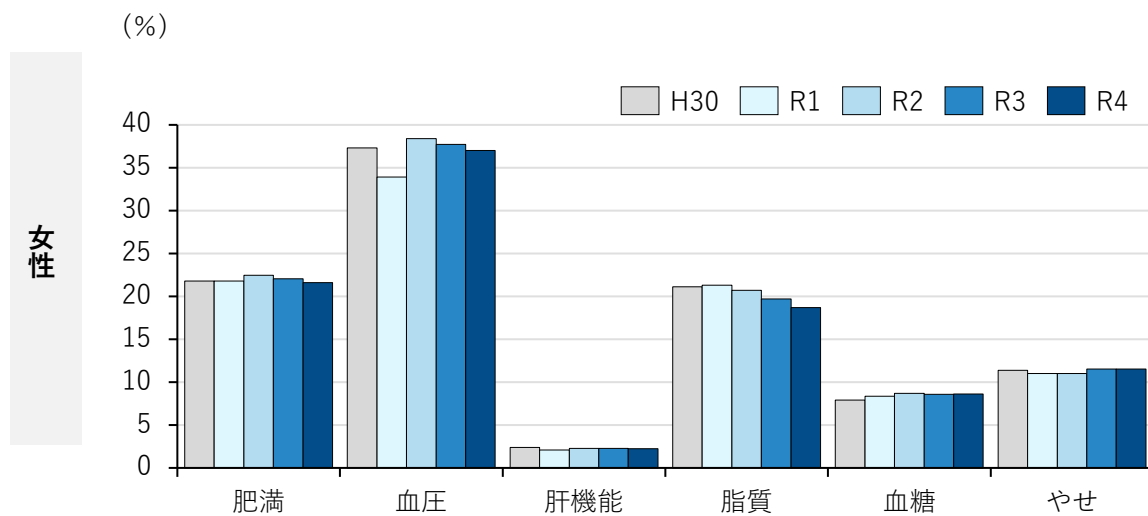
有所見の状況（生活習慣病リスク保有者の状況） 性別

男女とも、血糖、やせのリスク保有割合がやや増加傾向。肥満、血圧、肝機能、脂質は減少傾向となっている。
特に脂質は顕著に減少している。

単位：％



【男性】 有所見割合	H30	R1	R2	R3	R4	H30-R4増減
肥満	23.0	23.4	23.4	23.5	22.8	-0.2
血圧	32.5	30.5	33.8	32.3	31.9	-0.6
肝機能	6.6	6.8	6.8	6.6	6.0	-0.6
脂質	16.3	16.1	16.0	15.2	14.5	-1.8
血糖	12.2	12.5	12.6	12.7	13.0	0.8
やせ	7.1	6.7	6.6	6.8	7.2	0.1

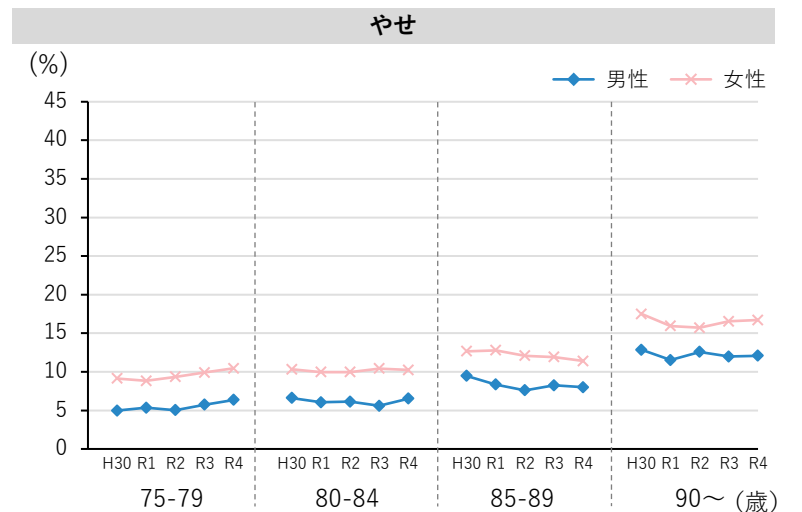
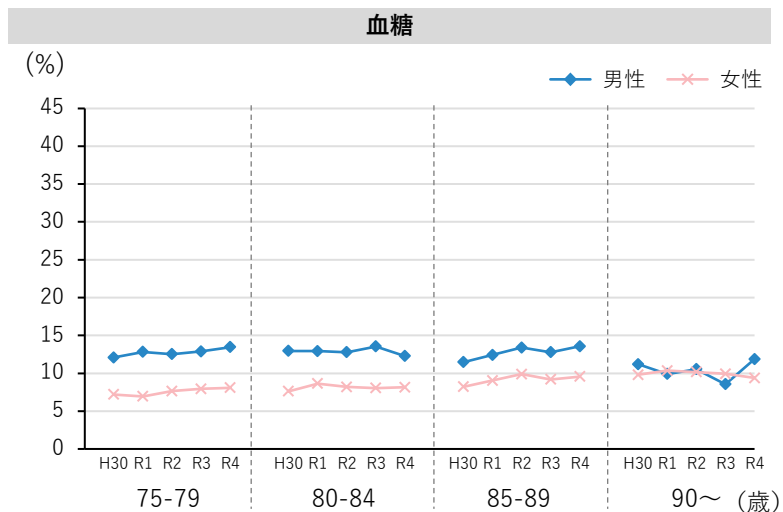
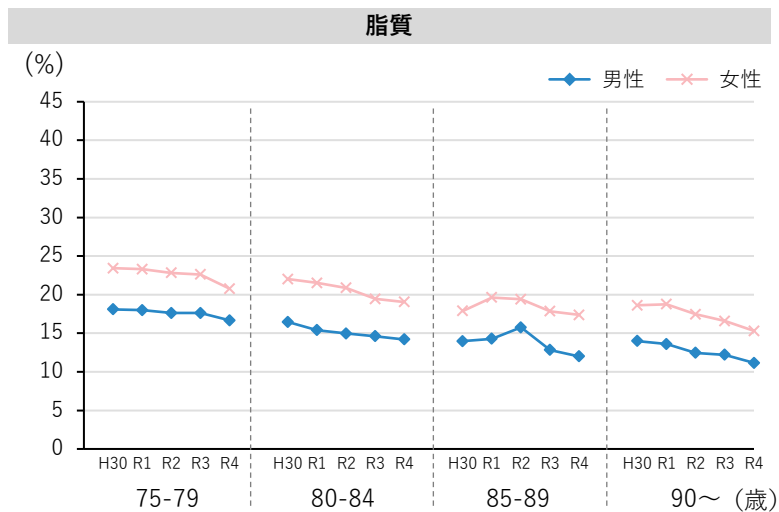
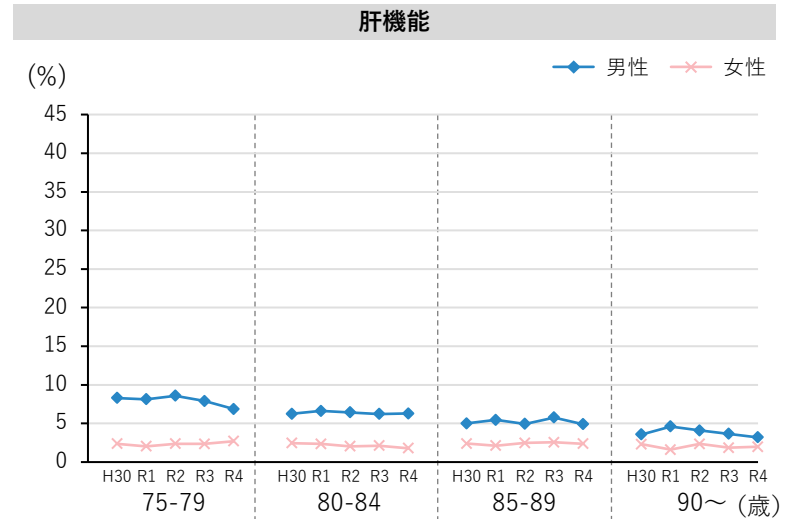
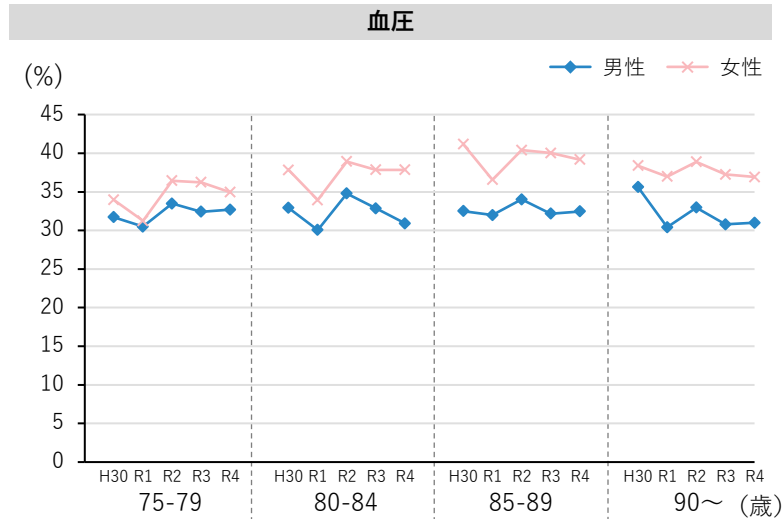
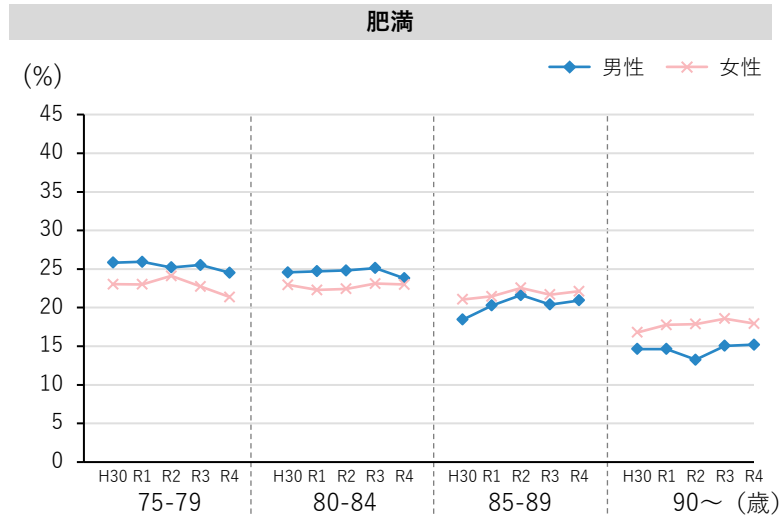


単位：％

【女性】 有所見割合	H30	R1	R2	R3	R4	H30-R4増減
肥満	21.8	21.8	22.5	22.1	21.6	-0.2
血圧	37.3	33.9	38.4	37.7	37.0	-0.3
肝機能	2.4	2.1	2.3	2.3	2.3	-0.1
脂質	21.1	21.3	20.7	19.7	18.7	-2.4
血糖	7.9	8.4	8.7	8.6	8.6	0.7
やせ	11.4	11.0	11.0	11.5	11.5	0.1

健康状態（有所見の状況） 性年齢階層別

男女ともに血圧の有所見割合が高く、女性は年齢が上がるほど割合も増加している。肥満・脂質リスクに関しては男女ともに年齢が上がるほどに割合が減少している。

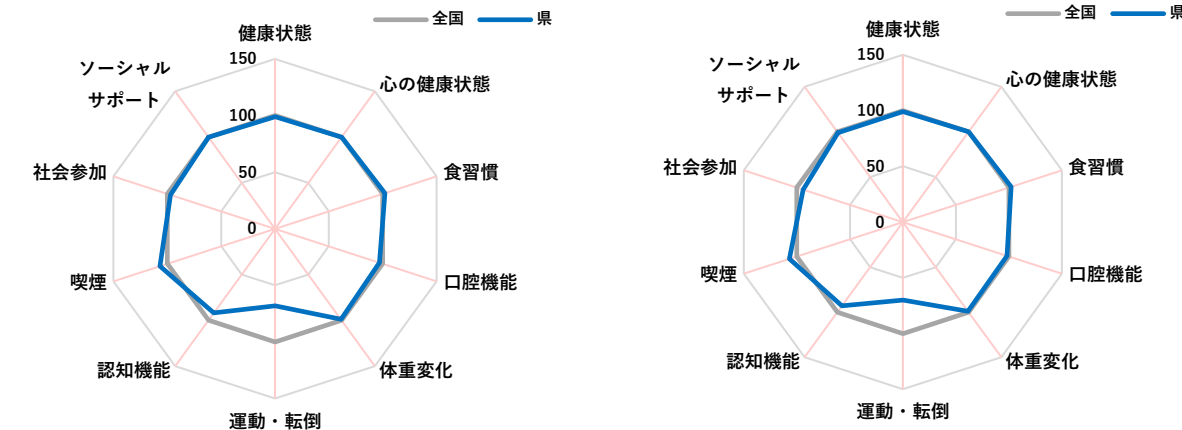
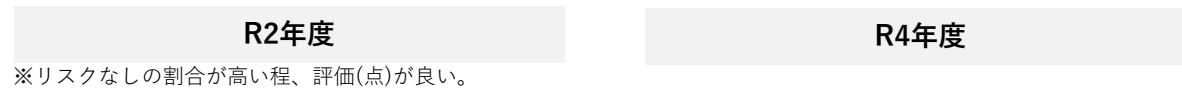


高齢者質問票の状況（適正な生活習慣を有する者の割合）

評価（点）について

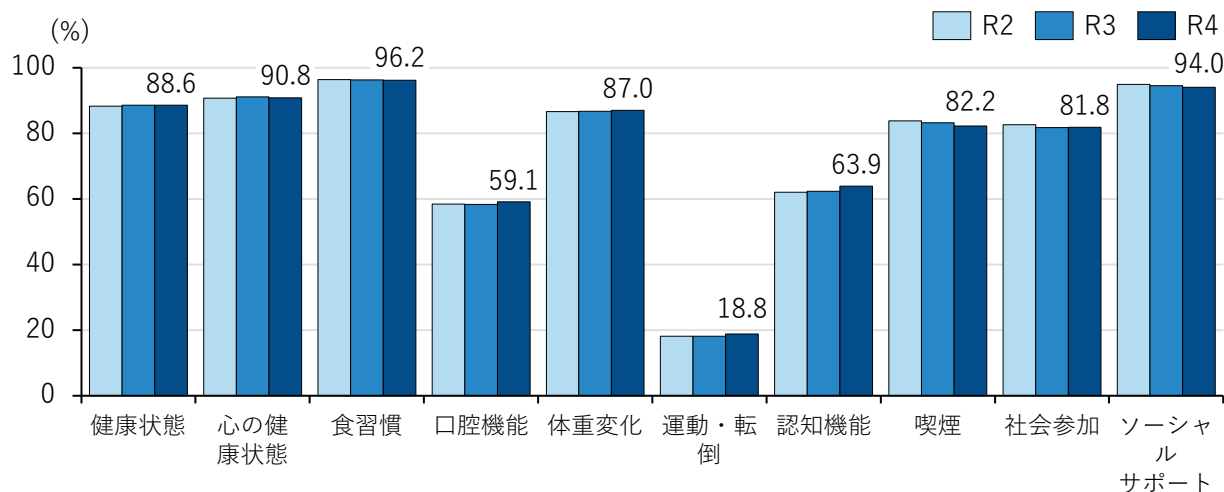
110点以上	平均より高い
90点以上110点未満	平均並み
90点未満	平均より低い

令和4年度の全体評価は96点と全国と同程度の結果となっている。項目別で見ると運動・転倒(70)で低い点数となっている。経年で比較すると全体として大きな変化はないが、社会参加の点数がやや悪化(97→94)している。



※各項目は全てリスクなしの数値
 ※点数は、比較先の平均を100とした際の相対点数を表示
 ※下段は間接法で算出した性・年齢調整値

リスクなし割合（経年推移）



高齢者質問票	評価（点）			順位（位）			割合（%）		
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4
評価 (各リスクの点数の平均点)	96	96	96	47	47	46	-	-	-
	98	98	99	47	47	42	-	-	-
健康状態	99	98	99	39	42	36	88.3	88.6	88.6
	99	99	99	47	47	47	88.8	89.4	89.4
心の健康状態	100	100	100	31	26	23	90.7	91.1	90.8
	100	100	100	1	1	2	90.3	90.6	90.9
食習慣	102	102	102	2	1	1	96.4	96.3	96.2
	100	100	100	1	1	1	94.8	94.7	94.5
口腔機能	97	97	98	37	36	32	58.4	58.3	59.1
	97	97	97	47	47	47	58.1	58.1	58.7
体重変化	99	98	99	34	43	30	86.6	86.7	87
	100	100	100	2	2	2	87.4	88.1	87.9
運動・転倒	68	69	70	47	47	47	18.1	18.1	18.8
	90	91	92	47	47	47	23.9	24	24.6
認知機能	92	92	93	43	44	44	62	62.3	63.9
	96	96	96	47	47	47	65	65.2	66
喫煙	107	107	107	1	1	1	83.8	83.2	82.2
	104	103	103	1	1	1	81.3	80.4	79.5
社会参加	97	96	94	44	44	45	82.6	81.7	81.8
	98	98	98	47	47	47	82.9	83.3	85.3
ソーシャルサポート	100	100	99	27	24	41	94.9	94.5	94
	100	100	100	1	1	1	94.7	95	95.2

高齢者質問票の状況（適正な生活習慣を有する者の割合）

評価（点）について

110点以上	平均より高い
90点以上110点未満	平均並み
90点未満	平均より低い

※リスクなしの割合が高い程、評価(点)が良い。

評価点が最も高いのは106ポイントの知夫村。最も低いのは93ポイントの川本町、海士町となっている。

健康状態：最高 103ポイント 吉賀町。最低：90ポイント 西ノ島町。 口腔機能：最高 116ポイント 美郷町、知夫村。最低：88ポイント 川本町。

運動・転倒：最高 131ポイント 知夫村。最低：48ポイント 飯南町。 認知機能：最高 118ポイント 西ノ島町。最低：89ポイント 松江市、隠岐の島町。

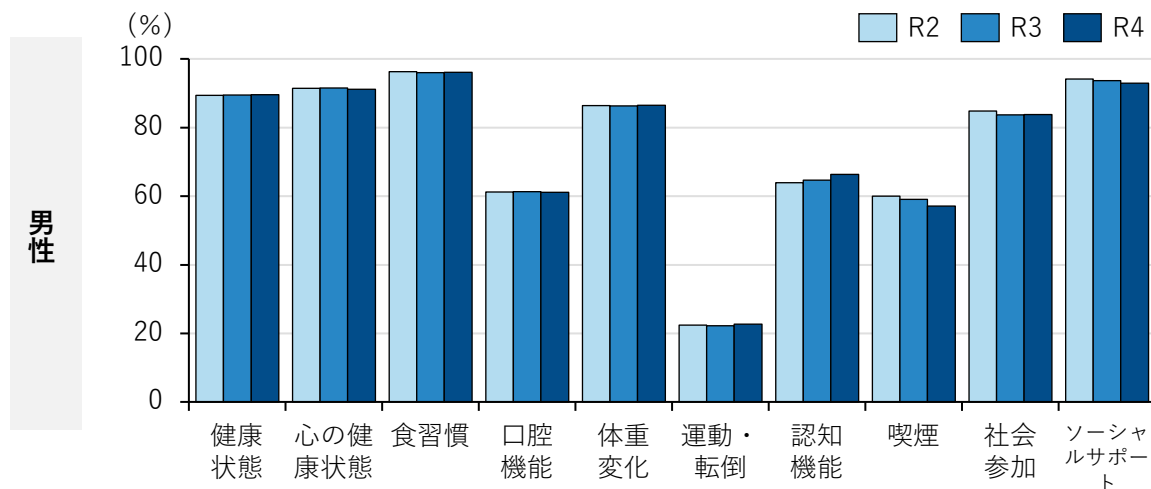
単位：点

No.	市町村名	評価	健康状態	心の健康状態	食習慣	口腔機能	体重変化	運動・転倒	認知機能	喫煙	社会参加	ソーシャルサポート
1	松江市	95	98	100	101	99	99	67	89	107	93	99
2	浜田市	95	99	98	102	94	98	70	91	108	92	98
3	出雲市	100	102	102	103	104	98	85	100	107	99	100
4	益田市	100	102	101	103	107	99	86	98	106	95	100
5	大田市	95	97	97	102	94	98	65	95	104	93	100
6	安来市	95	99	101	101	91	97	65	91	107	95	100
7	江津市	96	97	99	102	92	98	84	91	108	92	99
8	雲南市	98	98	99	103	106	101	60	113	107	94	94
9	奥出雲町	95	97	98	102	99	102	53	97	110	90	99
10	飯南町	95	95	97	97	113	100	48	114	107	86	92
11	川本町	93	100	99	93	88	93	50	97	106	100	102
12	美郷町	104	99	89	106	116	97	125	114	96	94	101
13	邑南町	94	93	95	104	92	100	52	99	108	101	98
14	津和野町	99	99	98	103	99	101	88	100	105	97	99
15	吉賀町	98	103	99	98	103	97	100	95	86	100	95
16	海士町	93	91	98	103	93	95	66	100	100	91	94
17	西ノ島町	100	90	98	100	110	103	99	118	99	96	88
18	知夫村	106	96	97	102	116	106	131	114	86	107	102
19	隠岐の島町	94	94	100	99	93	100	62	89	105	96	99

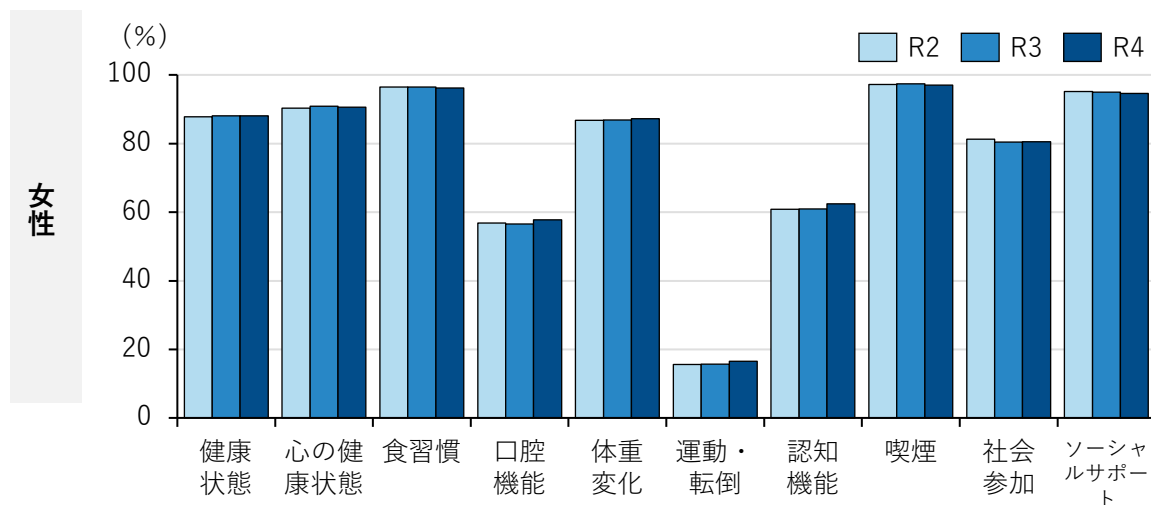
高齢者質問票の状況（適正な生活習慣を有する者の割合） 性別

男性は、認知機能の割合が増加傾向。喫煙、ソーシャルサポート、社会参加の割合が減少傾向となっている。
女性は、認知機能、口腔機能の割合が増加傾向。社会参加の割合が減少傾向となっている。

単位：％



【男性】高齢者質問回答割合	R2	R3	R4	R2-R4増減
健康状態	89.4	89.5	89.5	0.1
心の健康状態	91.4	91.5	91.2	-0.2
食習慣	96.3	96.1	96.2	-0.1
口腔機能	61.2	61.3	61.2	0.0
体重変化	86.4	86.3	86.5	0.1
運動・転倒	22.4	22.3	22.7	0.3
認知機能	63.9	64.7	66.4	2.5
喫煙	60.0	59.0	57.2	-2.8
社会参加	84.8	83.7	83.8	-1.0
ソーシャルサポート	94.2	93.6	92.9	-1.3

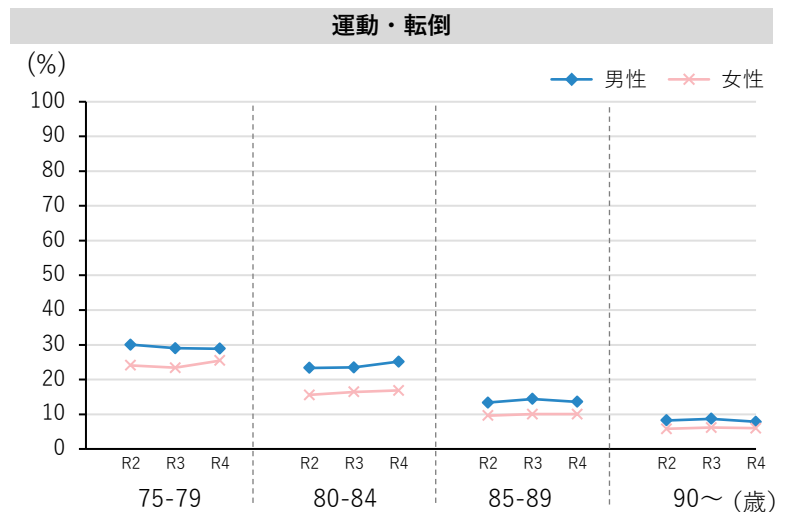
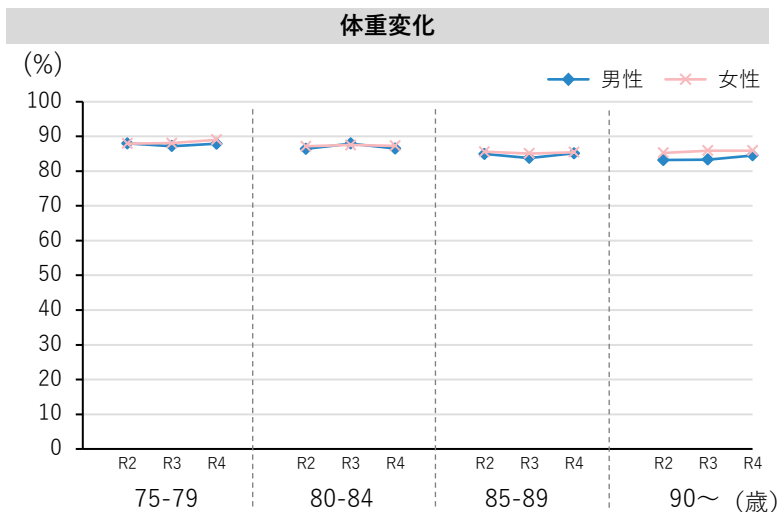
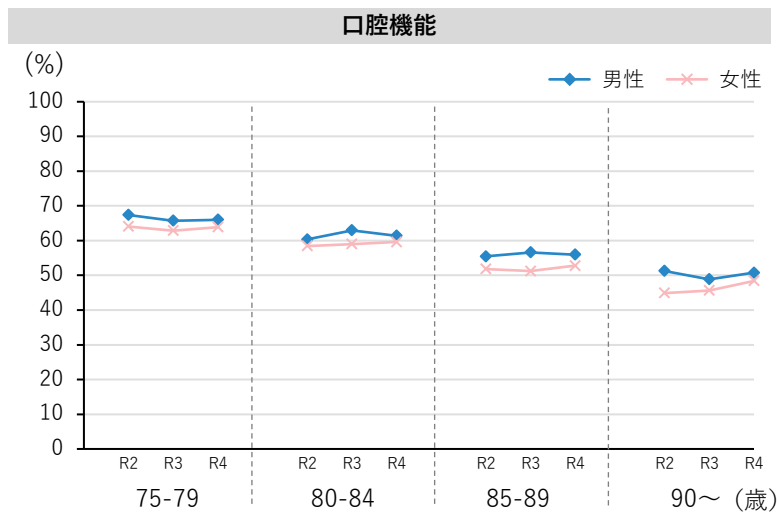
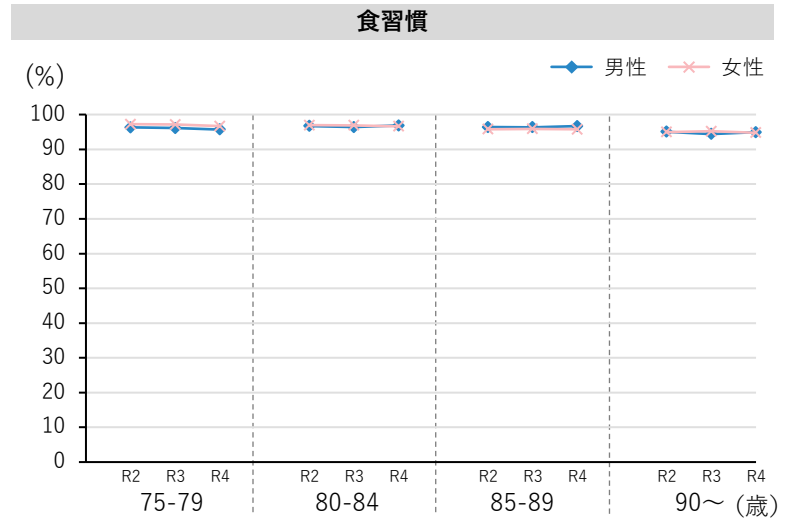
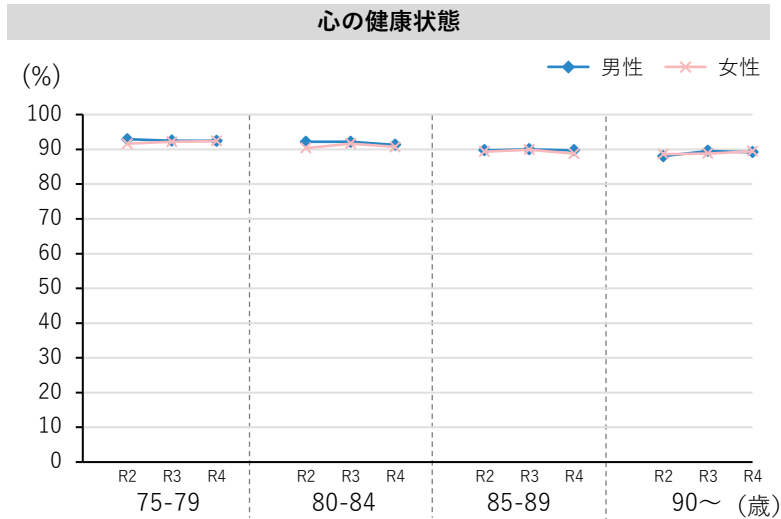
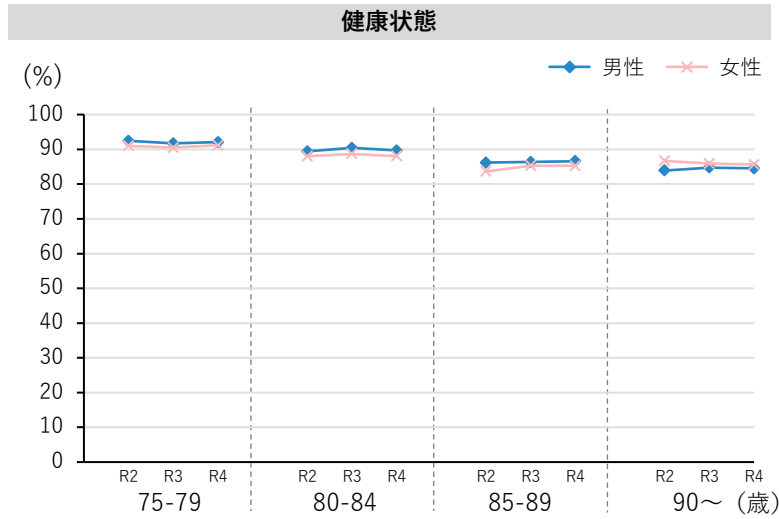


単位：％

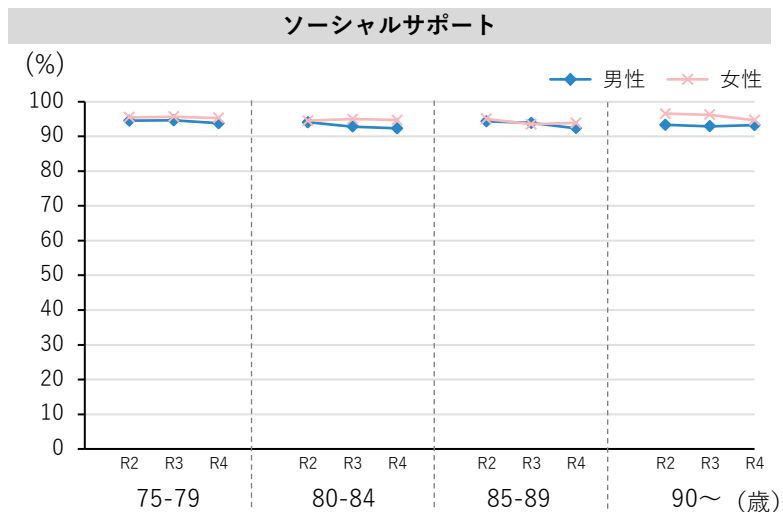
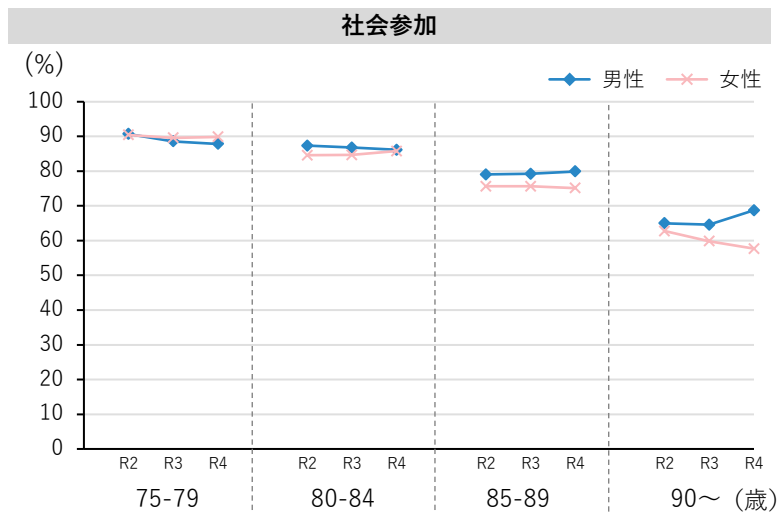
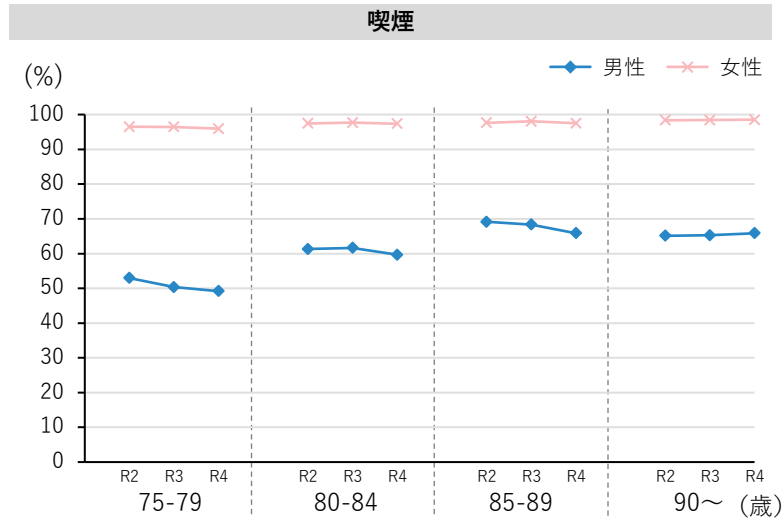
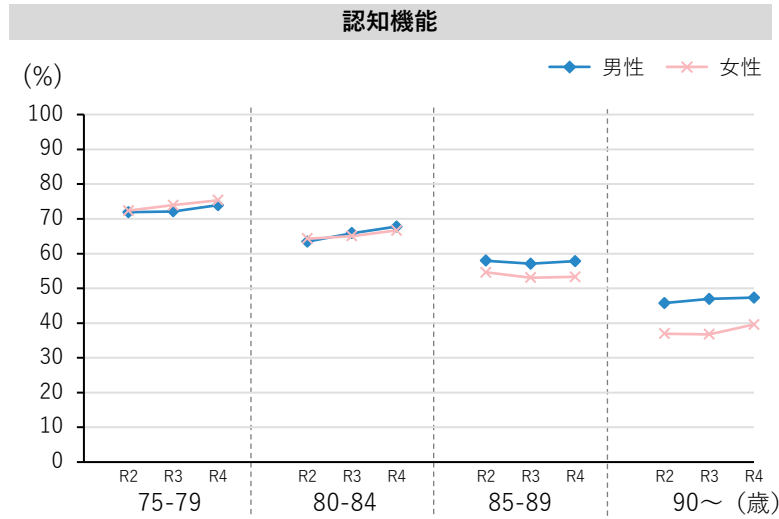
【女性】高齢者質問回答割合	R2	R3	R4	R2-R4増減
健康状態	87.8	88.1	88.1	0.3
心の健康状態	90.3	90.9	90.6	0.3
食習慣	96.5	96.5	96.2	-0.3
口腔機能	56.8	56.5	57.8	1.0
体重変化	86.8	86.9	87.2	0.4
運動・転倒	15.6	15.7	16.5	0.9
認知機能	60.9	61.0	62.5	1.6
喫煙	97.3	97.4	97.1	-0.2
社会参加	81.3	80.4	80.5	-0.8
ソーシャルサポート	95.2	95.0	94.7	-0.5

健康状態（適正な生活習慣を有する者の割合） 性年齢階層別

健康状態、心の健康状態、食習慣、体重変化、ソーシャルサポートで男女ともに適正な生活習慣を有する者の割合が高くなっている。
口腔機能、運動・転倒、認知機能、社会参加は年齢が上がるほどに割合が減少している。喫煙は男女の乖離が大きく、女性の割合が高くなっている。



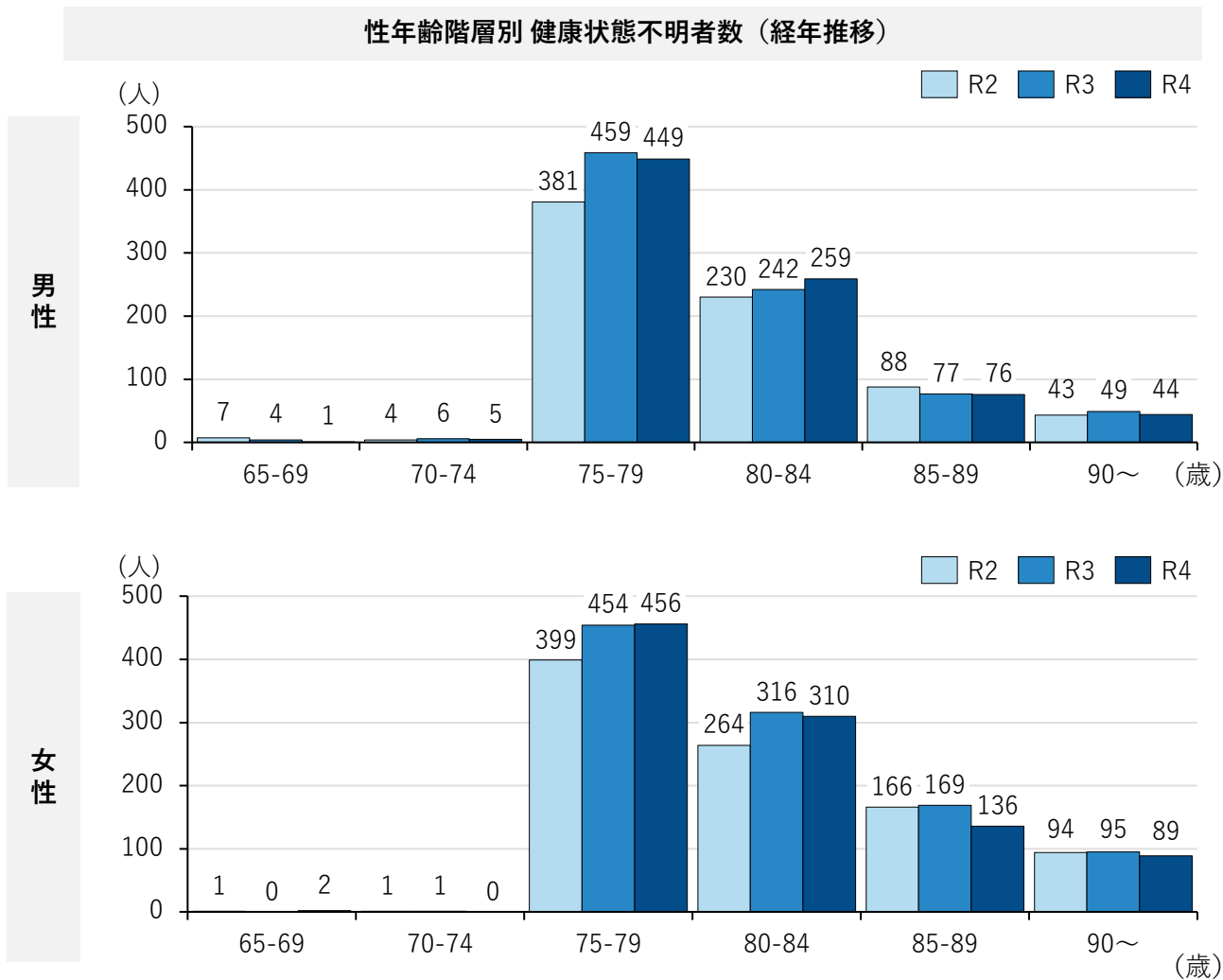
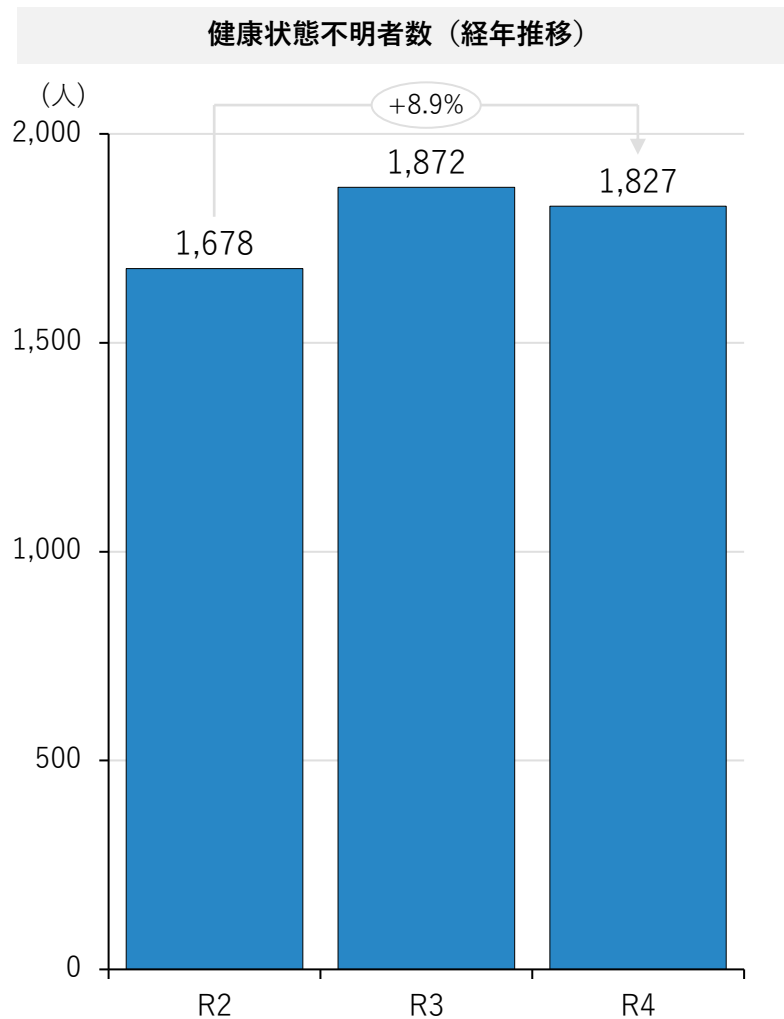
健康状態（適正な生活習慣を有する者の割合） 性年齢階層別



健康状態不明者の数

直近3年間の健康状態不明者ではR3年度が最も多く、同年の健診受診率がやや低い。

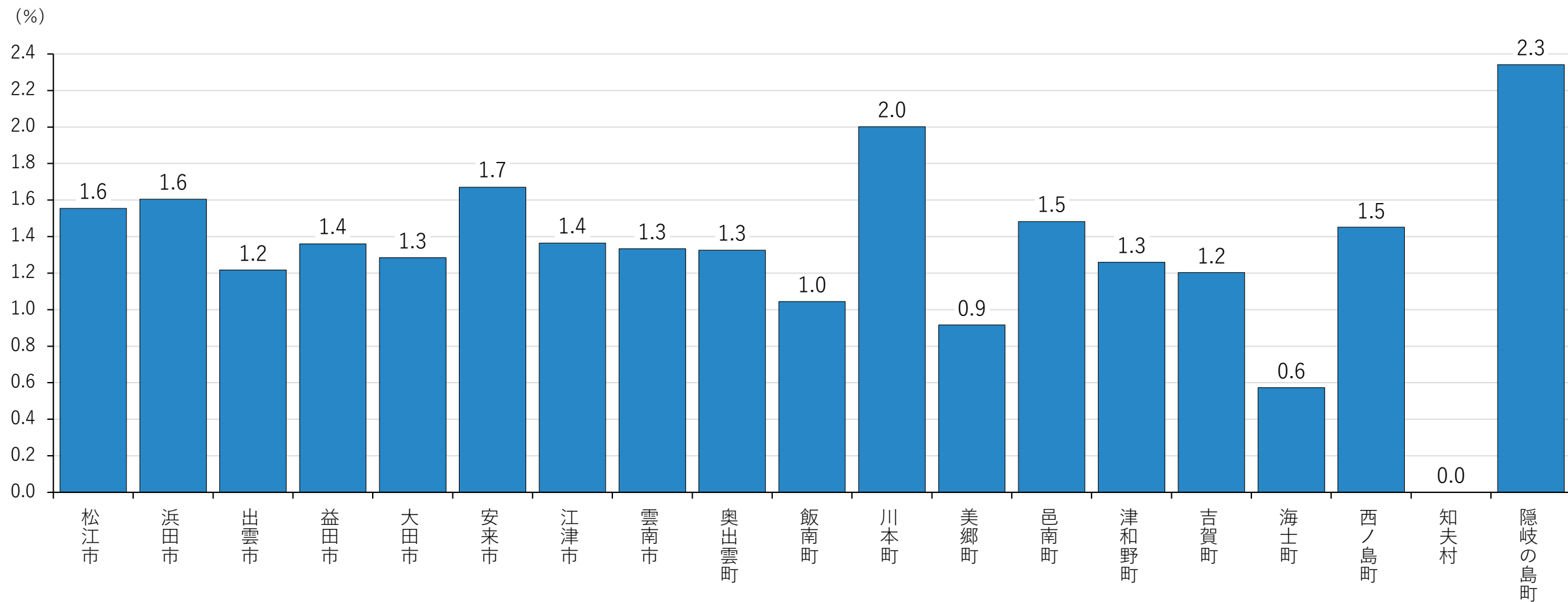
年代別では、75-79歳が多い。男性よりも女性の健康状態不明者数が多く、特に80歳以上でその傾向が強い。



健康状態不明者割合

健康状態不明者割合が最も高いのは2.3%の隠岐の島町、最も低いのは0.6%の海士町となっている。

※知夫村は該当者が存在しない



医療費関係の分析

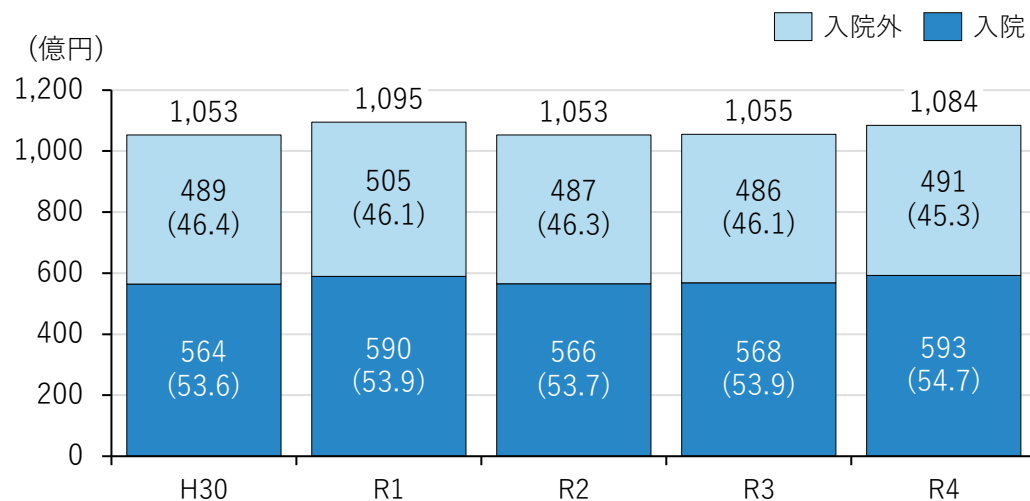
医療費の概要

医療費の構成要素 (1/2)

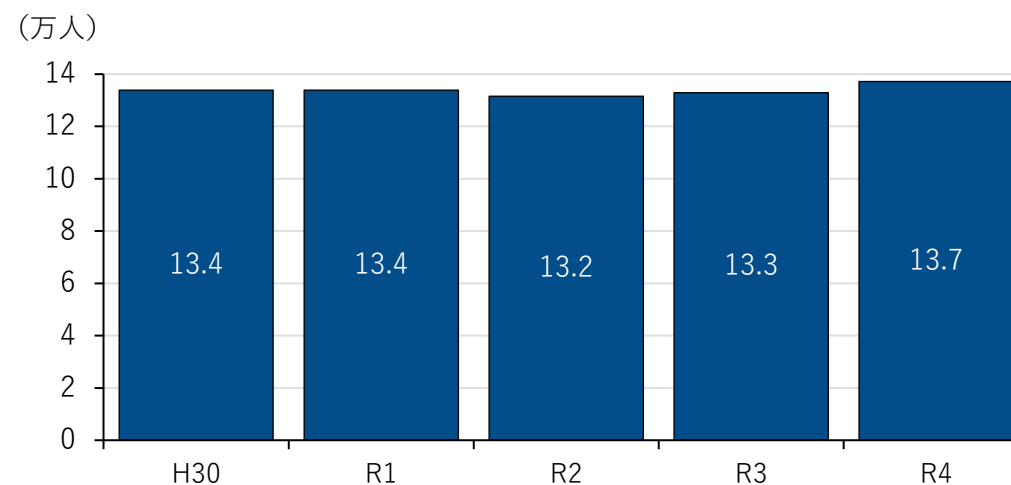
総医療費、被保険者数ともには横ばい傾向である。(平成30年比で総医療費は約31億円増加。被保険者数は約0.3万人増加。)

そのため被保険者1人当たり医療費は横ばい傾向となっている。(平成30年比で約3,319万円(約0.4%)の増加となっている。)

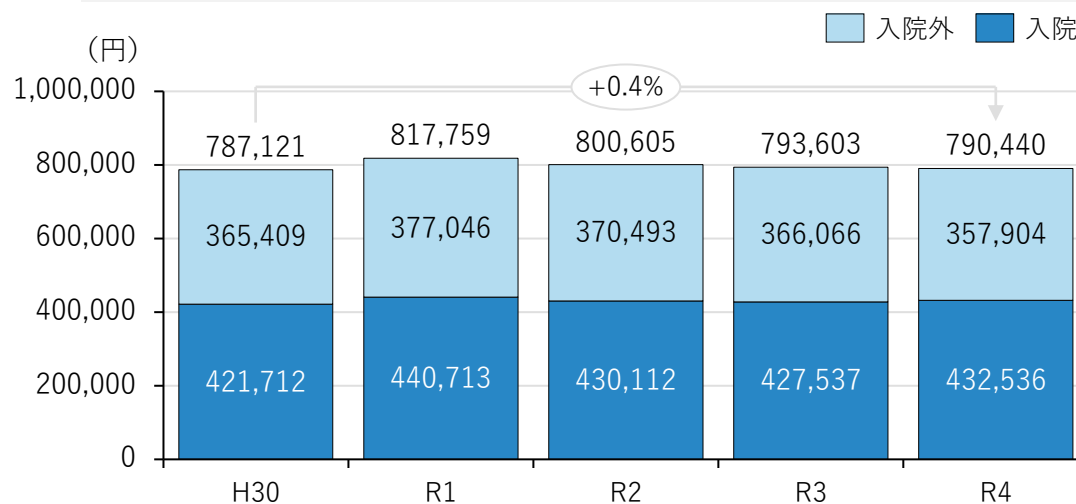
総医療費 (経年推移)



被保険者数 (経年推移)



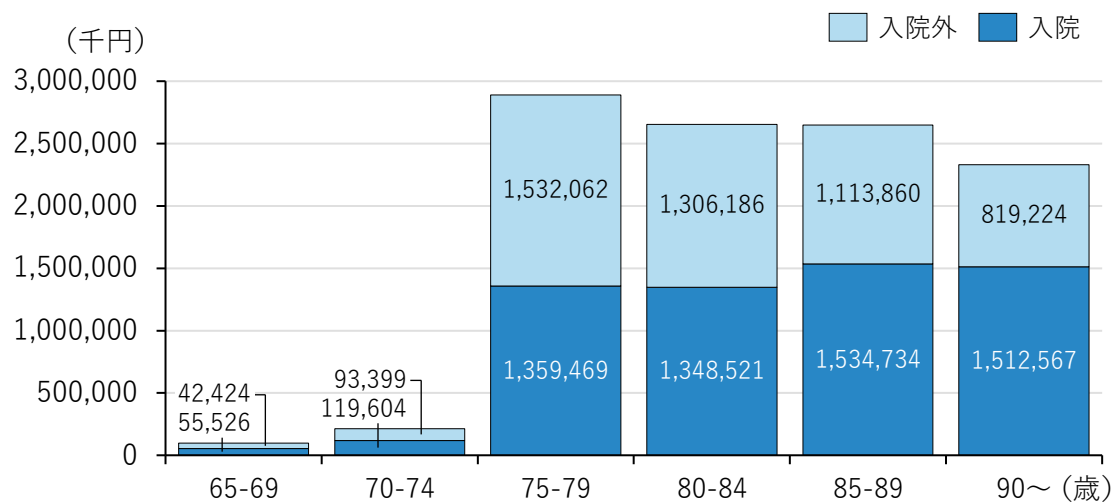
被保険者1人当たり医療費 (経年推移)



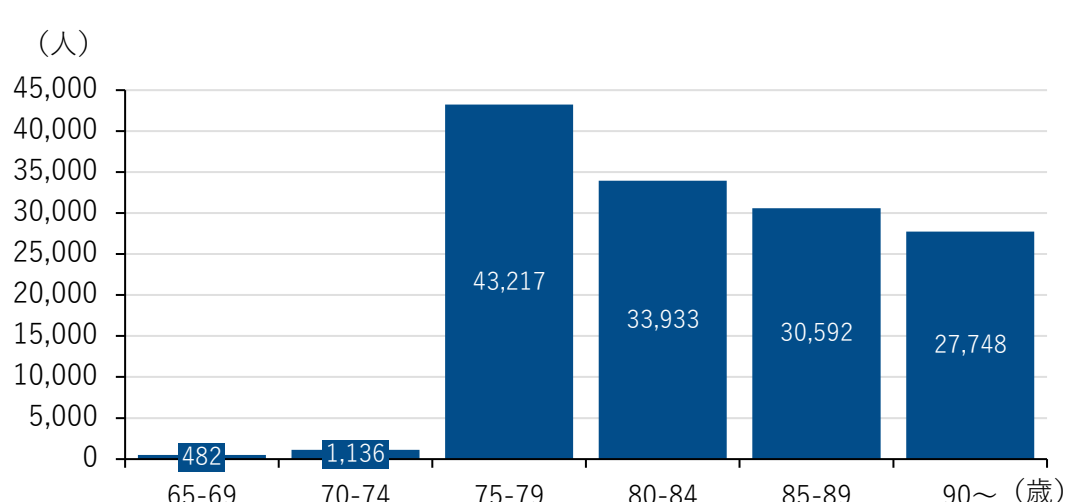
医療費の構成要素（2/2）年齢階層別

年齢階層別に確認すると、65-74歳を除き、総医療費・被保険者は年齢が上がるにつれて減少しているが、被保険者1人当たり医療費は増加している。

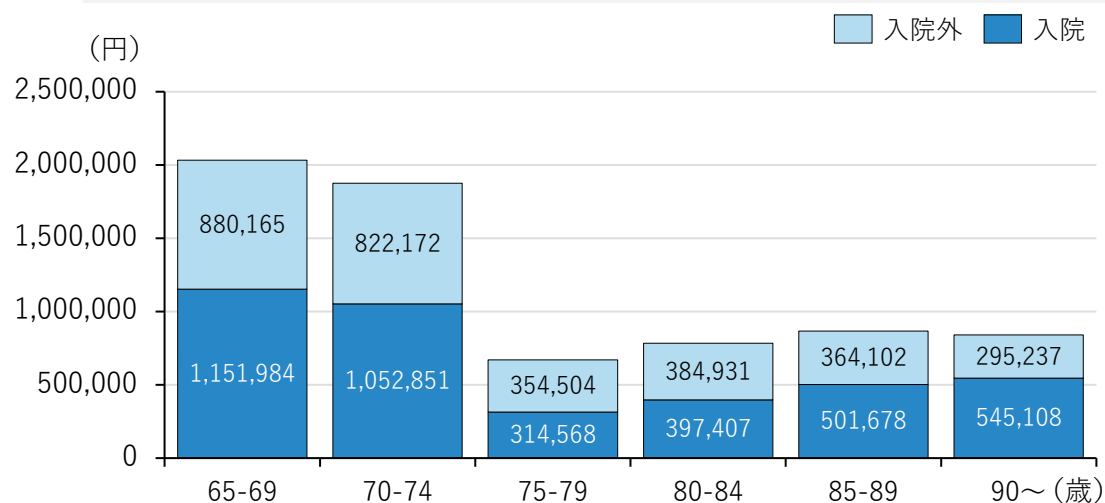
総医療費（令和4年度）



被保険者数（令和4年度）



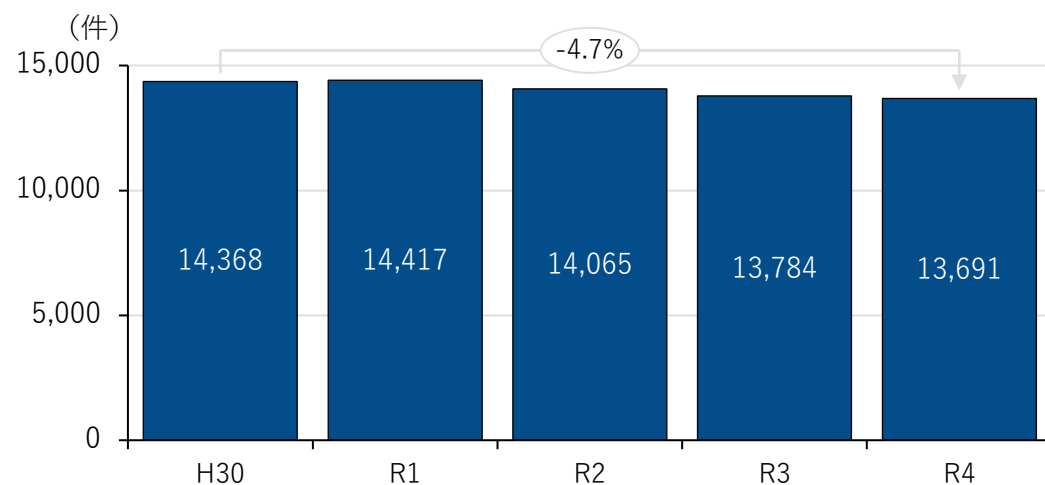
被保険者1人当たり医療費（令和4年度）



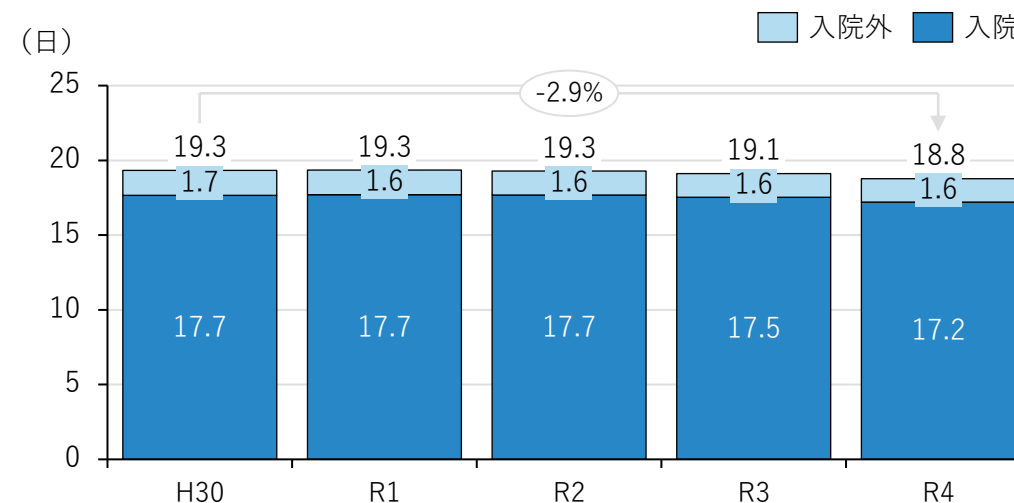
医療費の3要素

医療費の3要素別にみても平成30年度比較で、受診率、1件当たり日数はやや減少、1日当たり医療費は増加傾向となっている。

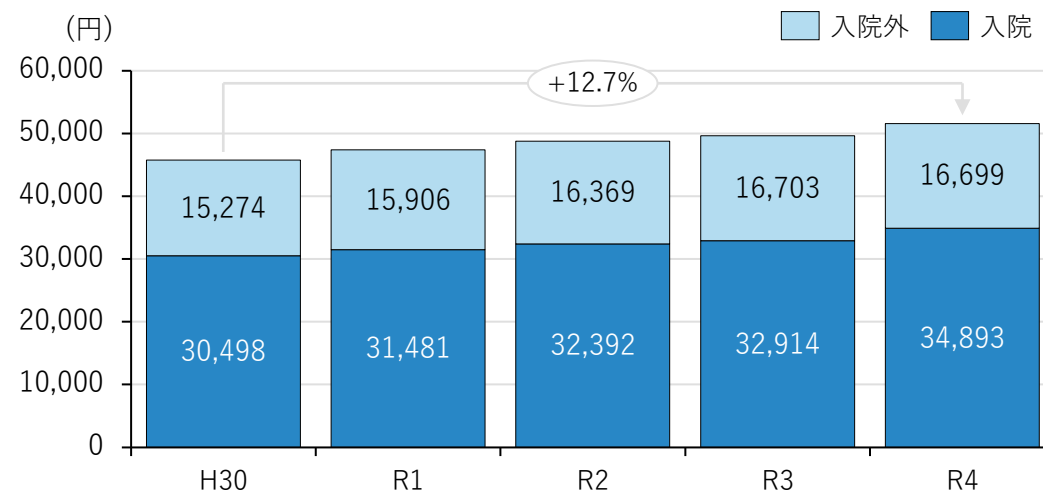
受診率（千人当たりレセプト件数）（経年推移）



1件当たり日数（経年推移）



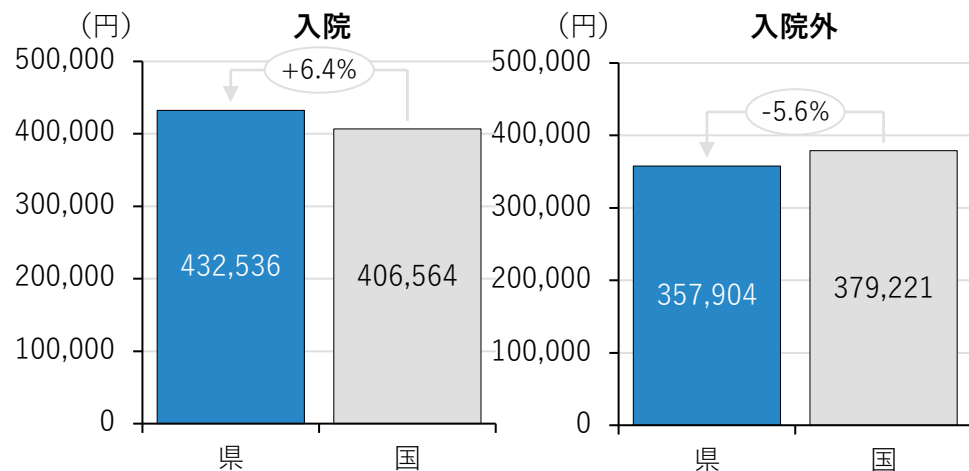
1日当たり医療費（経年推移）



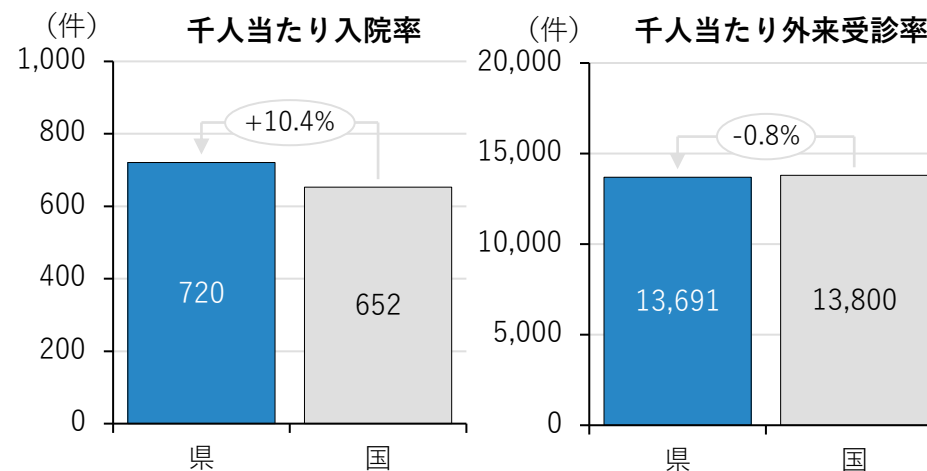
1人当たり医療費と医療費の3要素

1人当たり医療費、医療費の3要素を全国と比較すると、入院の1人当たり医療費、入院率は全国よりも高い。
1日当たり医療費においては、入院は全国よりも低く、入院外は全国よりやや高い。

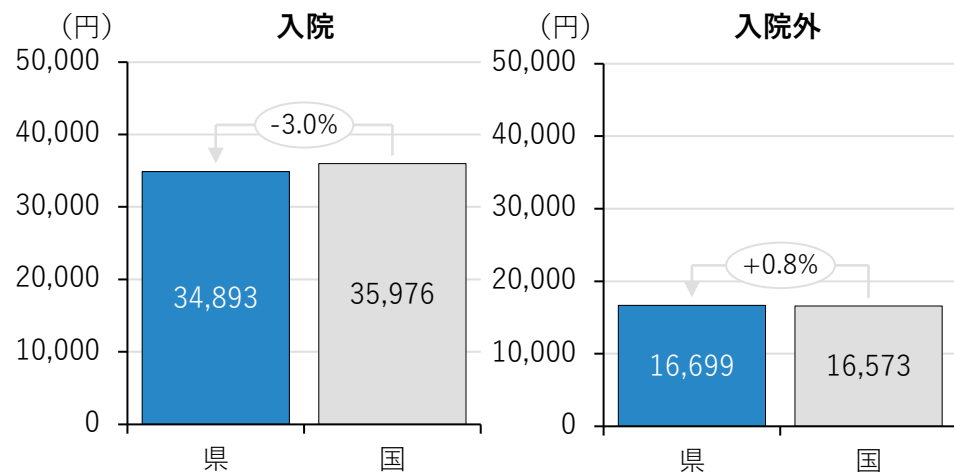
1人当たり医療費



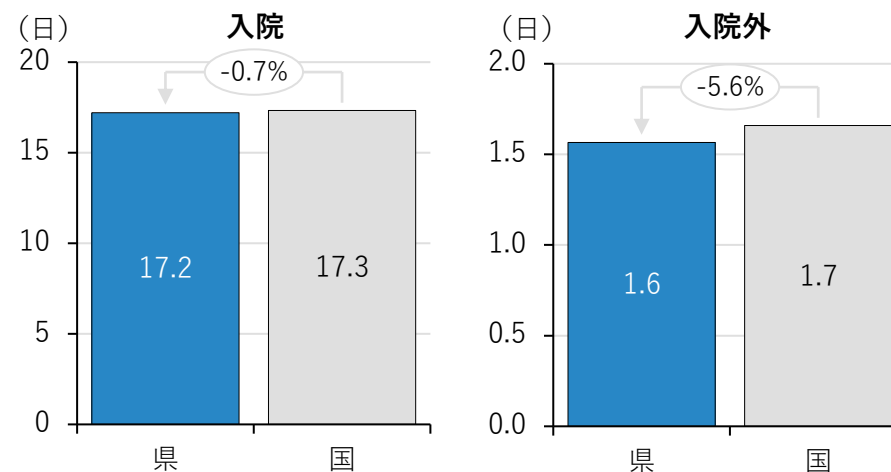
受診率・入院率



1日当たり医療費



1件当たり日数 (令和4年度)



医療費の構成要素【1人当たり医療費】

1人当たり医療費の入院が最も高いのは453,711円の海士町。最も低いのは421,677円の知夫村となっている。（※年齢調整値）

1人当たり医療費の外来が最も高いのは367,454円の海士町。最も低いのは348,341円の津和野町となっている。（※年齢調整値）

単位：円、件、日

No.	市町村名	1人当たり医療費				受診率・入院率（千人当たりレセプト件数）				1日当たり医療費				1件当たり日数	
		入院		外来		入院		外来		入院		外来		入院	外来
			年齢調整値		年齢調整値		年齢調整値		年齢調整値		年齢調整値		年齢調整値		
1	松江市	447,698	430,096	357,164	361,286	695	714	14,496	13,772	38,278	35,198	16,635	16,738	16.82	1.48
2	浜田市	396,455	425,647	388,639	354,130	654	708	14,561	13,684	32,860	35,394	15,140	16,589	18.46	1.76
3	出雲市	435,129	433,884	379,311	361,452	708	721	13,934	13,733	36,211	34,825	17,646	16,876	16.97	1.54
4	益田市	452,264	431,594	357,232	358,250	776	718	14,256	13,722	31,508	35,008	15,773	16,696	18.49	1.59
5	大田市	422,185	440,888	386,734	357,631	744	739	14,072	13,613	32,924	34,596	16,487	16,649	17.25	1.67
6	安来市	473,823	428,497	313,667	358,133	751	712	12,411	13,721	35,704	34,898	16,263	16,737	17.66	1.55
7	江津市	435,381	428,069	396,468	352,242	757	714	13,375	13,639	32,977	34,514	17,159	16,481	17.45	1.73
8	雲南市	427,146	435,083	327,080	352,114	795	727	12,830	13,572	30,163	34,864	16,814	16,619	17.82	1.52
9	奥出雲町	398,523	439,929	327,081	351,130	695	737	11,538	13,569	32,988	34,428	19,423	16,490	17.38	1.46
10	飯南町	403,351	446,144	315,900	348,735	870	751	10,805	13,501	33,198	33,594	20,255	16,506	13.97	1.44
11	川本町	464,738	431,037	396,893	352,652	894	720	10,756	13,626	31,973	34,127	20,919	16,406	16.25	1.76
12	美郷町	389,179	439,762	328,168	351,594	677	739	13,602	13,474	36,474	34,332	15,205	16,441	15.77	1.59
13	邑南町	374,962	442,141	290,120	349,912	708	745	12,546	13,424	33,601	33,961	14,625	16,468	15.77	1.58
14	津和野町	491,818	433,666	340,998	348,341	871	727	13,210	13,543	32,583	34,616	17,575	16,500	17.34	1.47
15	吉賀町	557,361	438,009	307,129	352,876	1,037	735	12,592	13,535	28,383	33,593	13,848	16,506	18.93	1.76
16	海士町	285,317	453,711	313,888	367,454	474	760	10,216	13,675	36,881	35,867	16,740	16,698	16.32	1.84
17	西ノ島町	405,492	446,730	290,117	366,484	798	747	9,454	13,562	33,074	34,730	16,585	16,776	15.36	1.85
18	知夫村	288,840	421,677	292,042	359,265	590	697	9,730	13,769	31,084	35,659	19,818	16,813	15.75	1.51
19	隠岐の島町	282,591	430,122	292,309	352,398	490	718	10,843	13,618	45,105	35,235	18,190	16,473	12.80	1.48

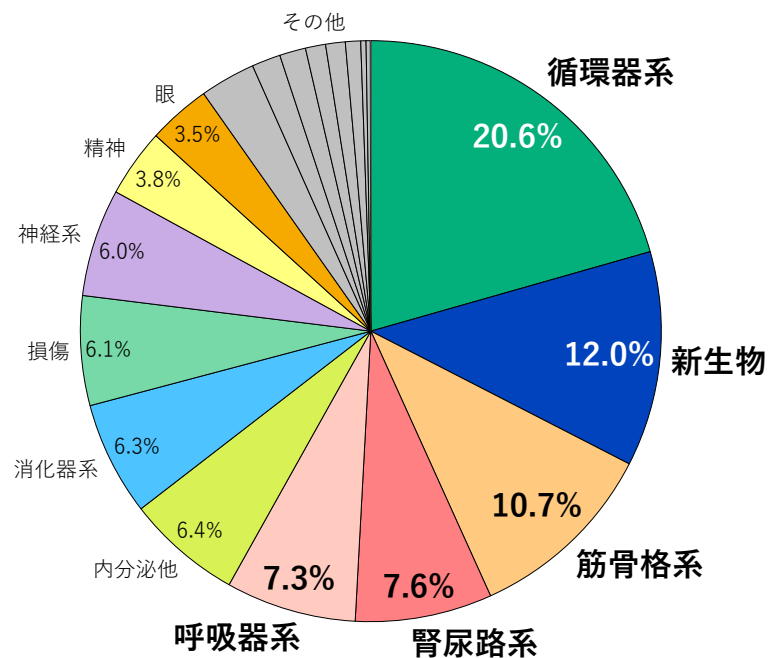
疾病別

疾病分類（大分類）医療費構成割合

大分類別医療費のうち上位5疾病で58.1%を占めており、全国より2.1ポイント低くなっている。

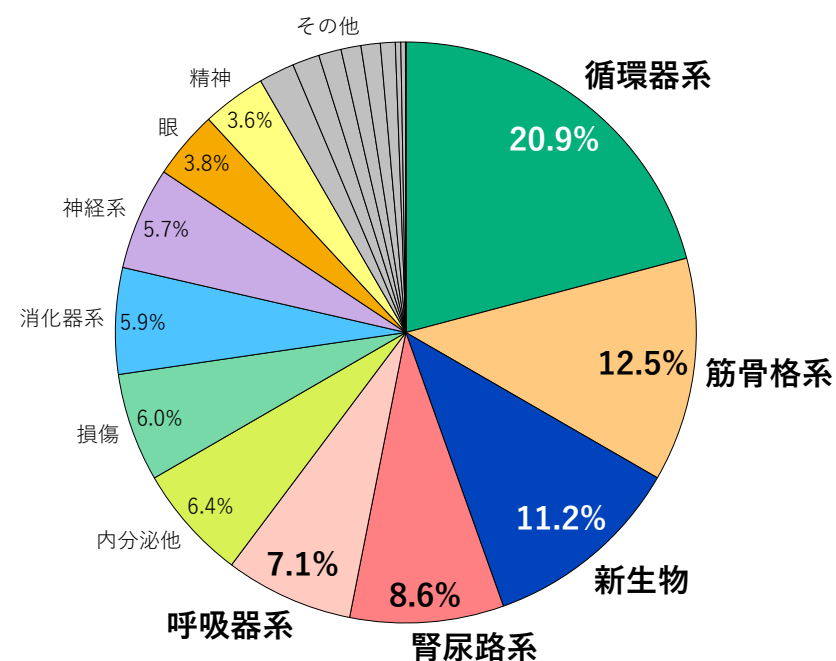
新生物、呼吸器系、消化器系、損傷、神経系の疾病が全国と比較して高くなっており、一方で循環器系、筋骨格系、腎尿路系は全国と比較して低くなっている。

県



医療費構成割合 上位5位	58.1%
-----------------	-------

全国



医療費構成割合 上位5位	60.2%
-----------------	-------

疾病分類（大分類） 医科医療費

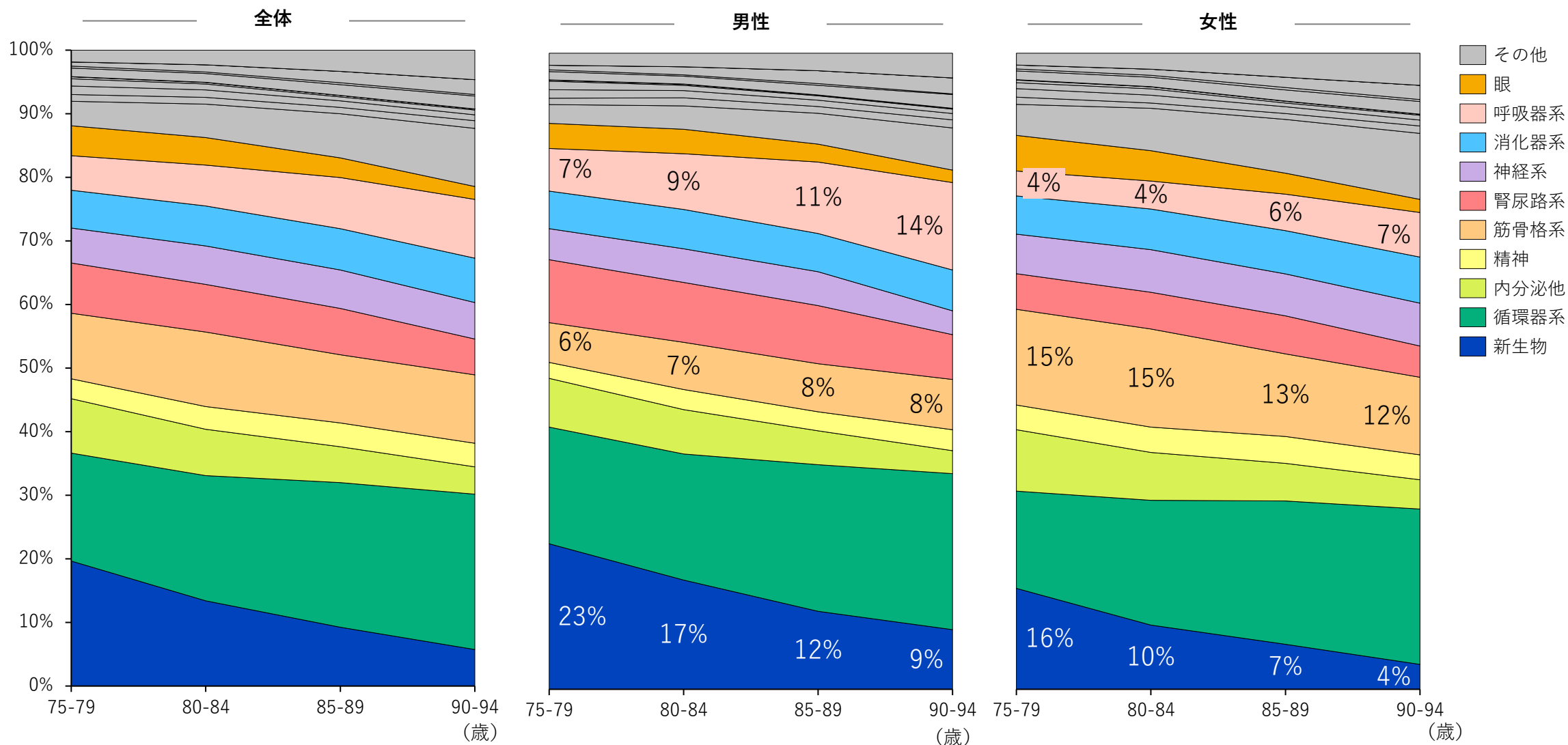
新生物、神経系、消化器系、呼吸器系は入院医療費の割合が全国と比較して高くなっている。

単位：百万円、%

大分類		医療費（令和4年度）			割合					
		合計	入院	入院外	合計		入院		入院外	
					県	全国	県	全国	県	全国
1	新生物＜腫瘍＞	12,909	6,851	6,057	12.0	11.2	11.6	10.3	12.4	12.2
2	循環器系の疾患	22,210	11,862	10,348	20.6	20.9	20.0	22.4	21.3	19.2
3	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,919	700	6,219	6.4	6.4	1.2	1.1	12.8	12.1
4	精神及び行動の障害	4,087	3,374	713	3.8	3.6	5.7	5.8	1.5	1.1
5	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,529	6,716	4,814	10.7	12.5	11.3	13.7	9.9	11.1
6	尿路性器系の疾患	8,222	2,829	5,392	7.6	8.6	4.8	5.1	11.1	12.3
7	神経系の疾患	6,466	3,873	2,594	6.0	5.7	6.5	6.2	5.3	5.2
8	消化器系の疾患	6,844	3,241	3,603	6.3	5.9	5.5	5.0	7.4	6.9
9	呼吸器系の疾患	7,828	5,496	2,332	7.3	7.1	9.3	9.2	4.8	4.9
10	眼及び付属器の疾患	3,767	964	2,803	3.5	3.8	1.6	1.2	5.8	6.6
11	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,571	6,056	515	6.1	6.0	10.2	10.4	1.1	1.4
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,178	457	721	1.1	1.3	0.8	0.9	1.5	1.6
13	感染症及び寄生虫症	1,208	597	611	1.1	1.1	1.0	0.8	1.3	1.3
14	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	913	474	439	0.8	0.8	0.8	1.0	0.9	0.6
15	耳及び乳様突起の疾患	249	81	168	0.2	0.3	0.1	0.1	0.3	0.4
16	先天奇形、変形及び染色体異常	33	24	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17	周産期に発生した病態	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18	妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,725	1,075	651	1.6	1.5	1.8	1.7	1.3	1.3
20	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	316	255	61	0.3	0.3	0.4	0.4	0.1	0.2
21	特殊目的用コード	1,572	1,392	180	1.5	2.0	2.4	3.2	0.4	0.6
22	傷病及び死亡の外因	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
23	その他（上記以外のもの）	3,336	2,877	459	3.1	1.1	4.9	1.4	0.9	0.8

疾病分類（大分類）医療費構成_年齢階層別

疾病大分類別の医療費構成を年齢階層で見ると、循環器系、呼吸器系で年齢が上がるほどに割合も高くなっている。反対に新生物、内分泌、眼では年齢が上がるほどに割合が低くなっている。男女比較では、男性は新生物、呼吸器系、女性は筋骨格系の医療費構成比が高くなっている。



疾病分類（大分類） 医科医療費の推移

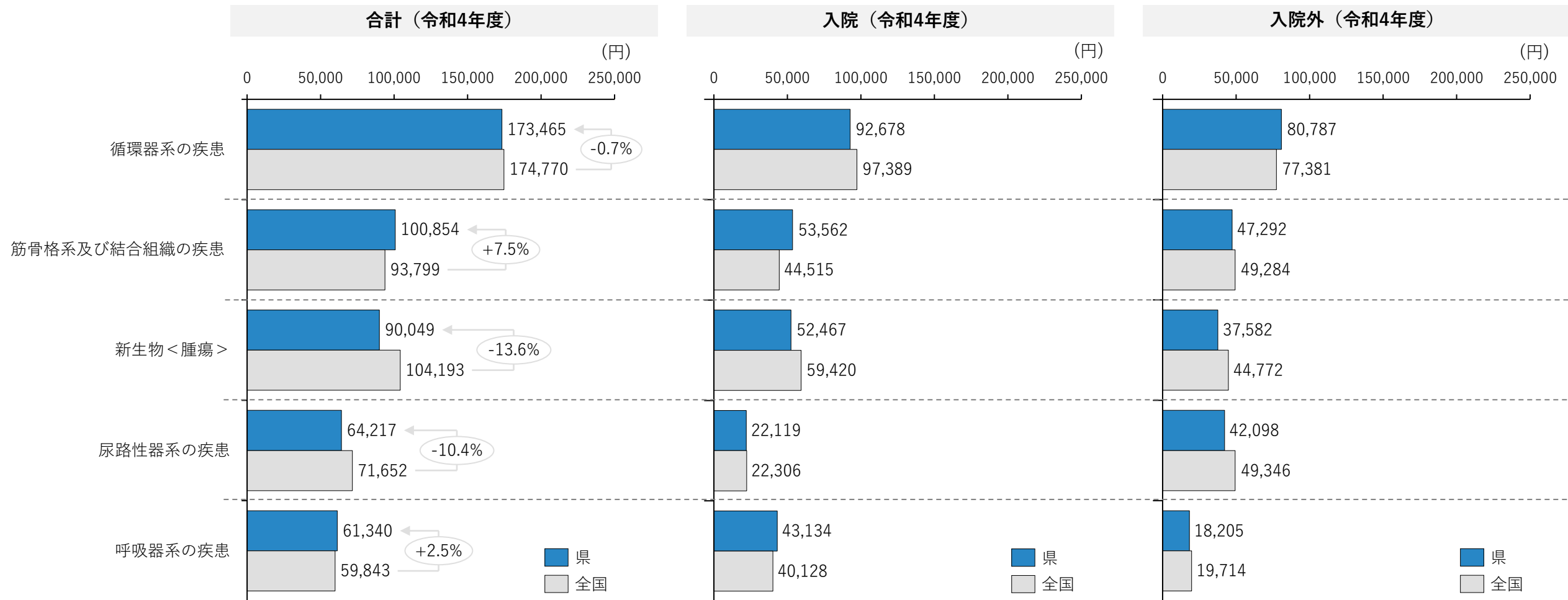
疾病大分類別医療費を経年比較でみると、平成30年と令和4年の比較で医療費増減が大きいものは「2.新生物<腫瘍>」（約20億円増加）、「12.特殊目的コード」（約16億円増加）、「1.循環器系の疾患」（約8.7億円増加）、「9.神経系の疾患」（約7.7億円減少）となっている。

単位：百万円

大分類（R4年度高い順）		H30		R1		R2		R3		R4		H30→R4
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	
1	循環器系の疾患	21,349	1	22,484	1	21,672	1	22,052	1	22,218	1	869
2	新生物<腫瘍>	10,938	3	11,809	3	11,780	2	12,193	2	12,918	2	1,980
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,148	2	12,413	2	11,667	3	11,400	3	11,534	3	-614
4	尿路性器系の疾患	8,423	4	8,964	4	8,563	4	8,255	4	8,225	4	-198
5	呼吸器系の疾患	8,268	5	8,651	5	7,352	5	7,473	5	7,857	5	-412
6	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,627	7	6,861	7	6,819	7	7,068	6	6,919	6	293
7	消化器系の疾患	6,244	9	6,529	9	6,425	9	6,517	9	6,848	7	604
8	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,460	8	6,619	8	6,702	8	6,579	8	6,577	8	117
9	神経系の疾患	7,247	6	7,480	6	7,181	6	6,795	7	6,478	9	-770
10	精神及び行動の障害	4,343	10	4,385	10	4,318	10	4,301	10	4,116	10	-228
11	眼及び付属器の疾患	3,702	11	3,867	11	3,628	11	3,621	11	3,768	11	66
12	その他（上記以外のもの）	3,614	12	3,492	12	3,279	12	3,245	12	3,336	12	-278
13	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,765	13	1,804	13	1,830	13	1,674	13	1,726	13	-39
14	特殊目的用コード	0	20	0	21	2	20	160	19	1,573	14	1,573
15	感染症及び寄生虫症	1,454	14	1,335	14	1,315	14	1,224	14	1,210	15	-245
16	皮膚及び皮下組織の疾患	1,125	15	1,128	15	1,089	15	1,132	15	1,178	16	53
17	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	632	16	695	16	742	16	742	16	913	17	282
18	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	337	17	310	17	323	17	379	17	316	18	-21
19	耳及び乳様突起の疾患	256	18	252	18	223	18	233	18	249	19	-7
20	先天奇形、変形及び染色体異常	14	19	26	19	26	19	27	20	33	20	19
21	周産期に発生した病態	0	20	0	21	0	21	0	22	0	21	0
22	妊娠、分娩及び産じょく	0	20	0	20	0	22	0	21	0	22	0
23	傷病及び死亡の外因	0	20	0	21	0	23	0	22	0	23	0

疾病分類（大分類）1人当たり医療費推移_上位5位

疾病大分類別医療費の1人当たり医療費上位5疾病を全国と比較すると筋骨格系、呼吸器系の疾患以外は全国より低くなっている。
 合計の医療費差額が大きい疾患は新生物 (-13.6%)、尿路性器系の疾患(-10.4%)、筋骨格系及び結合組織の疾患(+7.5%)となっている。



疾病分類（中分類） 医科医療費の推移

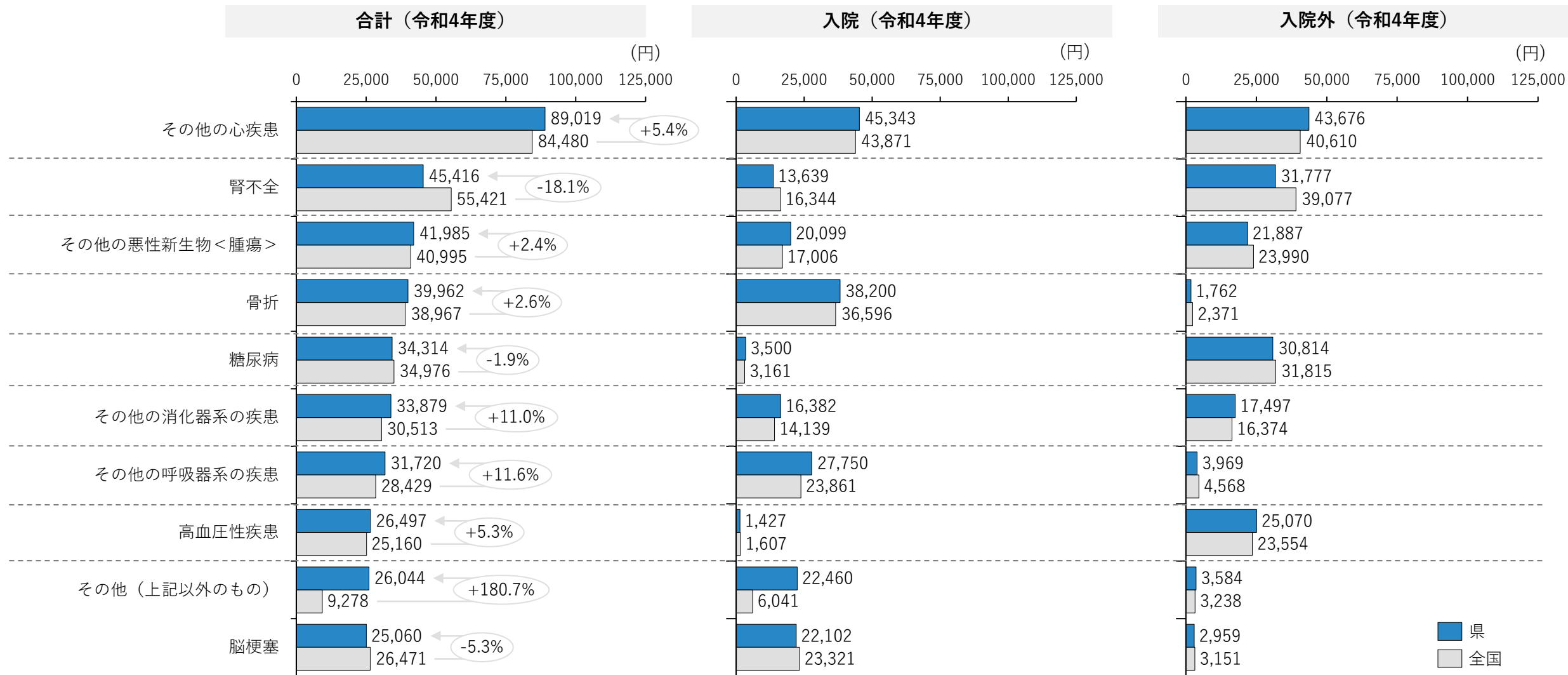
疾病中分類別の医療費を経年比較でみると、平成30年と令和4年の比較で医療費増減が大きいものは「その他の心疾患」（約20億円増加）、「アルツハイマー病」（約10億円減少）となっている。

単位：百万円

中分類	H30		R1		R2		R3		R4		H30→R4
	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	
1 その他の心疾患	9,493	1	10,574	1	10,582	1	11,055	1	11,402	1	1,909
2 腎不全	6,007	2	6,341	2	6,072	2	5,911	2	5,817	2	-190
3 その他の悪性新生物<腫瘍>	4,658	4	5,028	4	5,147	4	5,153	4	5,378	3	719
4 骨折	5,197	3	5,394	3	5,376	3	5,299	3	5,119	4	-78
5 糖尿病	4,008	6	4,126	6	4,130	5	4,253	5	4,395	5	387
6 その他の消化器系の疾患	3,689	8	3,875	7	3,962	6	4,134	6	4,339	6	650
7 その他の呼吸器系の疾患	3,879	7	4,131	5	3,694	7	3,902	7	4,063	7	184
8 高血圧性疾患	4,042	5	3,843	8	3,630	8	3,451	8	3,394	8	-649
9 その他（上記以外のもの）	3,614	9	3,492	10	3,279	9	3,245	10	3,336	9	-278
10 脳梗塞	3,326	10	3,512	9	3,223	10	3,269	9	3,210	10	-116
11 その他の神経系の疾患	2,427	15	2,579	14	2,742	12	2,756	12	2,875	11	448
12 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	2,173	16	2,176	16	2,092	16	2,475	14	2,841	12	668
13 骨の密度及び構造の障害	3,040	11	3,329	11	3,136	11	2,801	11	2,765	13	-275
14 その他の眼及び付属器の疾患	2,512	13	2,663	13	2,557	13	2,531	13	2,561	14	50
15 関節症	2,434	14	2,436	15	2,133	15	2,045	15	1,975	15	-459
16 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,579	23	1,842	20	1,801	20	1,887	16	1,908	16	329
17 脊椎障害（脊椎症を含む）	2,081	17	2,092	17	1,939	17	1,817	18	1,812	17	-269
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	1,765	20	1,804	21	1,830	19	1,674	21	1,726	18	-39
19 虚血性心疾患	2,064	18	1,961	19	1,873	18	1,709	20	1,709	19	-355
20 アルツハイマー病	2,724	12	2,732	12	2,285	14	1,882	17	1,657	20	-1,066

疾病分類（中分類） 1人あたり医療費推移_上位10位

疾病中分類別医療費の1人あたり医療費上位10疾病を全国と比較して合計医療費の差額が大きい疾患は、その他（上記以外のもの）を除き、腎不全（-18.1%）、その他の呼吸器系の疾患（+11.6%）、その他の消化器系の疾患（+11.0%）となっている。



疾病分類（細小分類）医療費上位10位

疾病細小分類別の医療費をみると、入院・入院外ともに上位10疾病となっているのは、関節疾患、不整脈、慢性腎臓病(透析あり)、骨粗しょう症となっている。平成30年と令和4年の比較で医療費増減が大きいものは、その他を除き、入院の不整脈(約4.7億円増加)、関節疾患(約4.6億円減少)、肺炎(約2.9億円減少)。入院外の高血圧症(約6億円減少)、不正脈(約4.4億円増加)、糖尿病(約4.1億円増加)となっている。

※「その他」はKDBで設定されている82分類以外がすべて含まれるためコメント対象外としている。

単位：円

最大医療資源傷病名		H30		R1		R2		R3		R4	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
入院	骨折	4,968,187,140	1	5,162,667,750	1	5,156,754,060	1	5,079,795,350	1	4,892,821,720	1
	脳梗塞	2,828,482,290	2	3,072,158,440	2	2,809,509,330	2	2,879,792,040	2	2,830,880,020	2
	不整脈	1,415,821,770	6	1,643,870,650	4	1,772,025,270	4	1,793,634,940	4	1,890,162,940	3
	関節疾患	2,178,708,410	3	2,113,942,830	3	1,994,140,170	3	1,839,093,460	3	1,719,137,690	4
	統合失調症	1,456,630,660	5	1,398,105,190	6	1,391,374,500	5	1,324,930,370	5	1,277,956,790	5
	慢性腎臓病（透析あり）	1,279,342,770	7	1,368,322,370	7	1,251,397,810	6	1,206,365,930	6	1,255,277,870	6
	肺炎	1,536,070,570	4	1,545,086,310	5	1,156,691,290	7	1,081,088,540	7	1,249,713,700	7
	骨粗しょう症	1,003,587,590	8	1,074,092,010	8	1,137,760,450	8	1,039,773,190	8	1,085,288,580	8
	大腸がん	864,489,050	9	875,150,070	10	879,209,220	10	848,335,560	10	966,935,360	9
	心臓弁膜症	653,582,170	13	924,647,360	9	884,245,790	9	903,218,780	9	908,393,720	10
入院外	糖尿病	3,270,074,070	2	3,396,499,440	2	3,448,576,140	1	3,531,317,680	1	3,678,934,630	1
	高血圧症	3,804,551,240	1	3,581,843,840	1	3,423,860,000	2	3,250,871,850	2	3,211,013,480	2
	不整脈	2,462,238,380	3	2,686,766,640	4	2,660,737,270	4	2,781,592,800	3	2,900,291,440	3
	慢性腎臓病（透析あり）	2,450,270,350	4	2,717,987,740	3	2,732,739,630	3	2,701,370,770	4	2,631,884,170	4
	関節疾患	2,144,817,220	5	2,183,535,430	6	2,035,102,910	5	1,973,563,460	5	1,923,984,840	5
	骨粗しょう症	1,990,980,920	6	2,205,860,700	5	1,945,717,930	6	1,732,527,740	6	1,640,151,600	6
	脂質異常症	1,919,052,220	7	1,960,264,450	7	1,759,224,130	7	1,693,449,340	7	1,588,408,380	7
	前立腺がん	1,293,399,490	8	1,419,862,640	8	1,330,298,720	8	1,345,579,300	8	1,397,263,860	8
	肺がん	747,886,140	11	983,340,600	10	981,614,990	10	1,101,618,340	9	1,137,690,540	9
	緑内障	1,073,375,780	9	1,094,012,010	9	1,041,193,210	9	988,921,690	10	988,139,060	10

(参考：疾病分類（細小分類）医療費【入院】上位5位)

No.	市町村名	1位	2位	3位	4位	5位
1	松江市	骨折	脳梗塞	不整脈	関節疾患	肺炎
2	浜田市	骨折	脳梗塞	統合失調症	不整脈	関節疾患
3	出雲市	骨折	脳梗塞	不整脈	骨粗しょう症	関節疾患
4	益田市	骨折	脳梗塞	統合失調症	関節疾患	大腸がん
5	大田市	骨折	脳梗塞	統合失調症	不整脈	関節疾患
6	安来市	骨折	脳梗塞	関節疾患	不整脈	骨粗しょう症
7	江津市	骨折	脳梗塞	心臓弁膜症	統合失調症	うつ病
8	雲南市	骨折	脳梗塞	関節疾患	不整脈	慢性腎臓病（透析あり）
9	奥出雲町	骨折	関節疾患	慢性腎臓病（透析あり）	不整脈	脳梗塞
10	飯南町	骨折	不整脈	関節疾患	慢性腎臓病（透析あり）	統合失調症
11	川本町	脳梗塞	骨折	認知症	統合失調症	関節疾患
12	美郷町	骨折	関節疾患	肺炎	慢性腎臓病（透析あり）	不整脈
13	邑南町	骨折	脳梗塞	関節疾患	肺炎	骨粗しょう症
14	津和野町	骨折	脳梗塞	慢性腎臓病（透析あり）	関節疾患	不整脈
15	吉賀町	骨折	関節疾患	肺炎	脳梗塞	統合失調症
16	海士町	骨折	脳梗塞	骨粗しょう症	関節疾患	緑内障
17	西ノ島町	骨折	関節疾患	脳梗塞	不整脈	クモ膜下出血
18	知夫村	骨折	関節疾患	うつ病	統合失調症	前立腺がん
19	隠岐の島町	骨折	不整脈	関節疾患	心臓弁膜症	脳梗塞

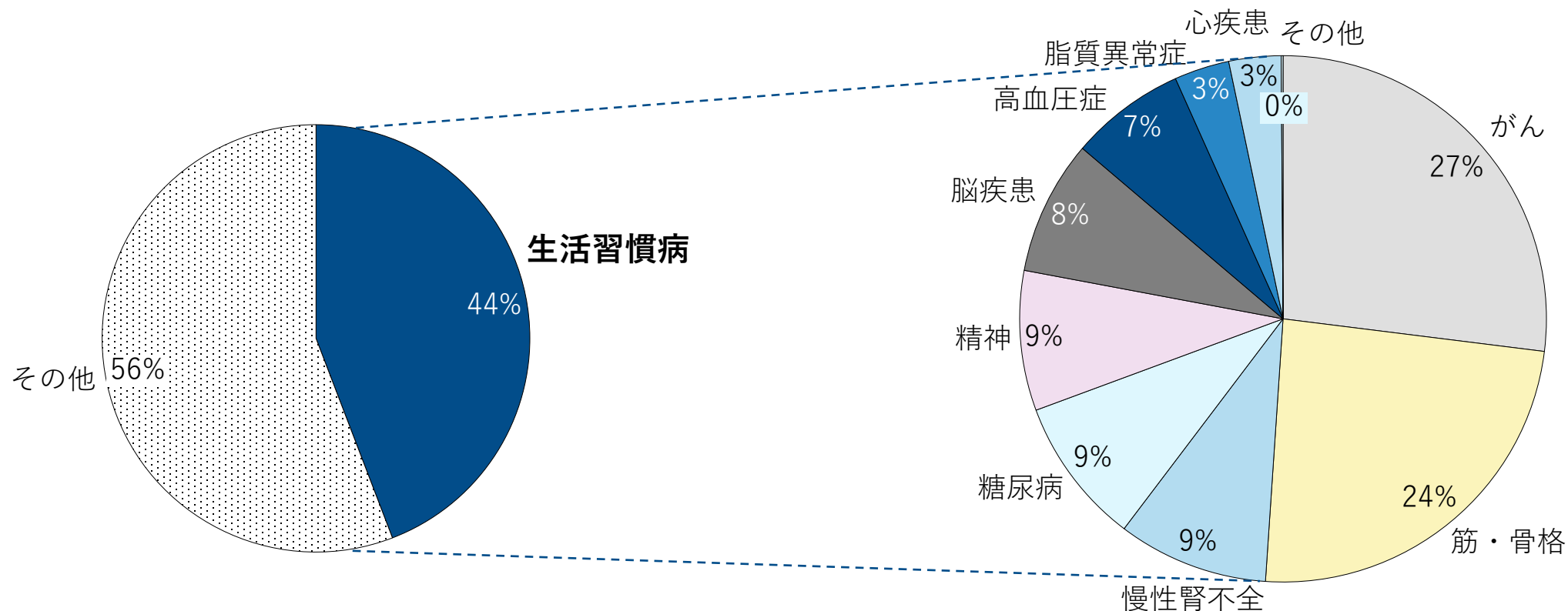
(参考：疾病分類（細小分類）医療費【入院外】上位5位)

No.	市町村名	1位	2位	3位	4位	5位
1	松江市	糖尿病	高血圧症	不整脈	慢性腎臓病（透析あり）	脂質異常症
2	浜田市	糖尿病	高血圧症	骨粗しょう症	不整脈	慢性腎臓病（透析あり）
3	出雲市	慢性腎臓病（透析あり）	糖尿病	高血圧症	不整脈	関節疾患
4	益田市	糖尿病	高血圧症	不整脈	前立腺がん	関節疾患
5	大田市	糖尿病	高血圧症	慢性腎臓病（透析あり）	不整脈	関節疾患
6	安来市	糖尿病	高血圧症	不整脈	慢性腎臓病（透析あり）	関節疾患
7	江津市	糖尿病	高血圧症	慢性腎臓病（透析あり）	脂質異常症	不整脈
8	雲南市	高血圧症	糖尿病	不整脈	関節疾患	慢性腎臓病（透析あり）
9	奥出雲町	高血圧症	不整脈	糖尿病	貧血	関節疾患
10	飯南町	糖尿病	不整脈	緑内障	関節疾患	高血圧症
11	川本町	糖尿病	不整脈	高血圧症	関節疾患	緑内障
12	美郷町	高血圧症	糖尿病	不整脈	緑内障	脂質異常症
13	邑南町	糖尿病	高血圧症	関節疾患	慢性腎臓病（透析あり）	不整脈
14	津和野町	高血圧症	糖尿病	不整脈	脂質異常症	関節疾患
15	吉賀町	不整脈	高血圧症	糖尿病	関節疾患	骨粗しょう症
16	海士町	不整脈	高血圧症	膵臓がん	関節疾患	糖尿病
17	西ノ島町	骨粗しょう症	関節疾患	不整脈	高血圧症	糖尿病
18	知夫村	肺がん	糖尿病	高血圧症	不整脈	骨粗しょう症
19	隠岐の島町	不整脈	高血圧症	糖尿病	関節疾患	前立腺がん

生活習慣病

生活習慣関連疾患 疾病別医科医療費割合

全医療費のうち生活習慣病医療費が占める割合は44%となっている。内訳をみると、がん、筋・骨格が約半分を占めており、慢性腎不全、糖尿病、精神が続いている。



生活習慣病カテゴリ	生活習慣病（詳細）
慢性腎不全	慢性腎臓病（透有）/慢性腎臓病（透無）
脳疾患	動脈硬化症 / 脳出血 / 脳梗塞
心疾患	狭心症 / 心筋梗塞
その他	高尿酸血症 / 脂肪肝

生活習慣関連疾患1/2（糖尿病、高血圧症、脂質異常症） 医療費

生活習慣病関連3疾患では、糖尿病が最も1人当たり医療費が高くなっており、合計医療費も増加傾向にある。一方、高血圧症は医療費は減少傾向にあるものの、患者数は3疾病で最も多くなっている。

疾病	年度	医療費（円・％）						千人当たりレセプト件数（件）		1人当たり医療費（円）		患者数（人・％）			
		合計		入院		入院外		入院	入院外	入院	入院外	合計		新規	
		医療費	構成割合	医療費	構成割合	医療費	構成割合					人数	割合	人数	割合
糖尿病	H30	3,948,399,450	8.3	470,357,290	2.0	3,478,042,160	14.2	10	972	3,734	27,613	31,653	25.1	1,880	1.5
	R1	4,062,322,220	8.2	459,146,950	1.9	3,603,175,270	14.2	9	1,001	3,645	28,606	32,260	25.6	1,865	1.5
	R2	4,067,631,480	8.6	423,469,190	1.8	3,644,162,290	14.9	9	1,032	3,422	29,451	32,617	26.4	1,970	1.6
	R3	4,189,871,380	8.8	449,292,500	2.0	3,740,578,880	15.3	9	1,059	3,596	29,934	33,146	26.5	2,025	1.6
	R4	4,331,167,150	9.0	434,962,420	1.9	3,896,204,730	16.0	8	1,096	3,392	30,384	34,227	26.7	2,144	1.7
高血圧症	H30	4,042,491,360	8.5	237,940,120	1.0	3,804,551,240	15.5	6	1,953	1,889	30,205	74,265	59.0	2,249	1.8
	R1	3,842,857,760	7.8	261,013,920	1.1	3,581,843,840	14.1	6	1,871	2,072	28,437	74,844	59.4	2,372	1.9
	R2	3,630,474,930	7.6	206,614,930	0.9	3,423,860,000	14.0	5	1,863	1,670	27,670	74,269	60.0	2,230	1.8
	R3	3,451,375,170	7.3	200,503,320	0.9	3,250,871,850	13.3	4	1,775	1,605	26,016	74,783	59.8	2,481	2.0
	R4	3,393,851,720	7.1	182,838,240	0.8	3,211,013,480	13.2	4	1,752	1,426	25,041	76,480	59.6	2,563	2.0
脂質異常症	H30	1,967,125,360	4.1	48,073,140	0.2	1,919,052,220	7.8	1	867	382	15,236	51,101	40.6	1,412	1.1
	R1	1,999,207,730	4.1	38,943,280	0.2	1,960,264,450	7.7	1	886	309	15,563	52,205	41.4	1,472	1.2
	R2	1,794,857,320	3.8	35,633,190	0.2	1,759,224,130	7.2	1	850	288	14,217	52,594	42.5	1,476	1.2
	R3	1,720,591,120	3.6	27,141,780	0.1	1,693,449,340	6.9	1	845	217	13,552	53,768	43.0	1,524	1.2
	R4	1,620,040,760	3.4	31,632,380	0.1	1,588,408,380	6.5	1	821	247	12,387	56,290	43.9	1,666	1.3

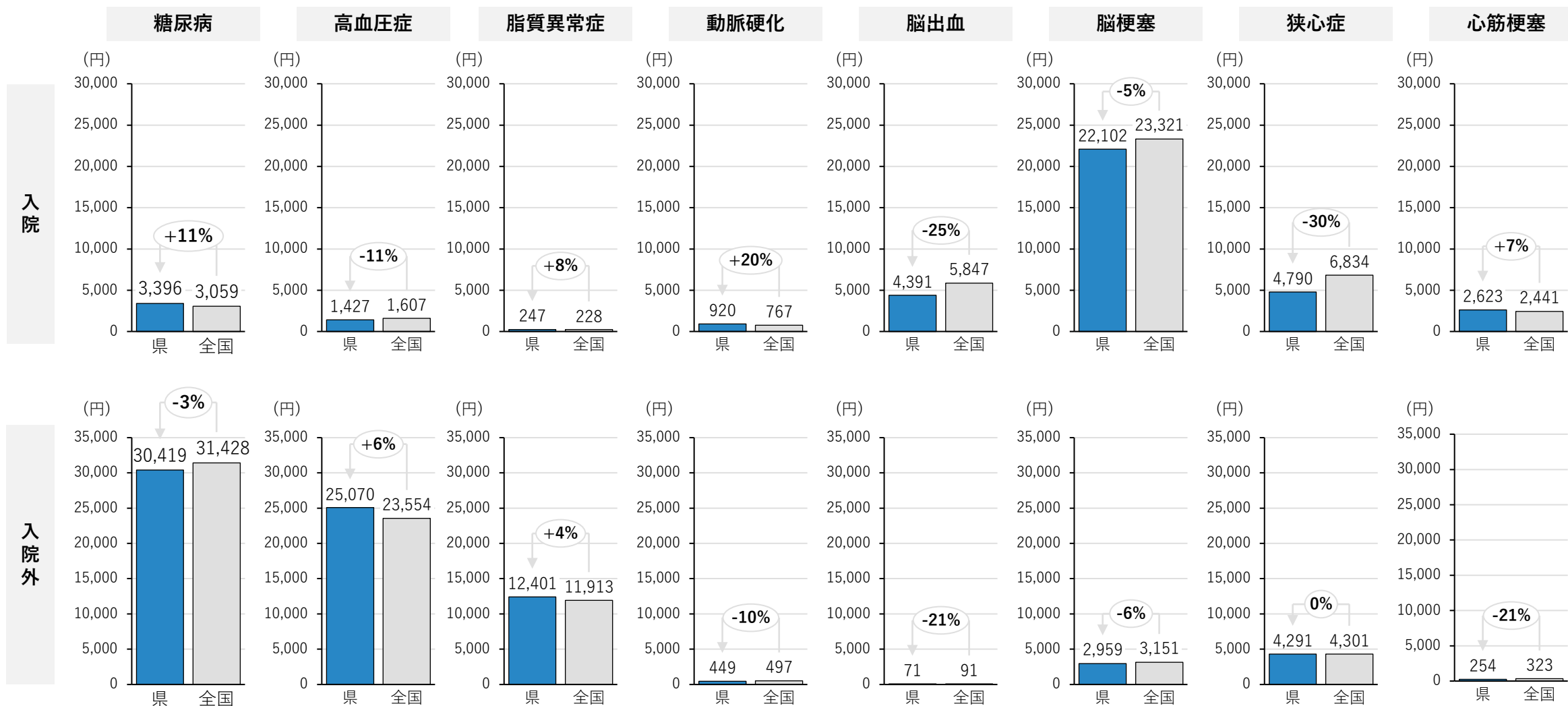
生活習慣関連疾患2/2（動脈硬化、脳出血、脳梗塞、狭心症、心筋梗塞） 医療費

生活習慣病重症化疾病のなかでは、医療費・1人当たり医療費では脳梗塞が一番高く、患者数では、脳梗塞、狭心症が多くなっている。

疾病	年度	医療費（円・％）						千人当たりレセプト件数 （件）		1人当たり医療費 （円）		患者数（人・％）			
		合計		入院		入院外		入院	入院外	入院	入院外	合計		新規	
		医療費	構成割合	医療費	構成割合	医療費	構成割合					人数	割合	人数	割合
動脈硬化	H30	165,112,630	0.3	77,172,150	0.3	87,940,480	0.4	1	27	613	698	7,703	6.1	472	0.4
	R1	160,702,780	0.3	88,601,540	0.4	72,101,240	0.3	1	24	703	572	7,701	6.1	409	0.3
	R2	143,553,680	0.3	89,491,450	0.4	54,062,230	0.2	1	20	723	437	7,427	6.0	422	0.3
	R3	169,829,620	0.4	115,576,770	0.5	54,252,850	0.2	1	21	925	434	7,385	5.9	385	0.3
	R4	175,326,000	0.4	117,855,670	0.5	57,470,330	0.2	1	21	919	448	7,511	5.9	95	0.1
脳出血	H30	613,816,170	1.3	602,634,010	2.6	11,182,160	0.0	8	3	4,784	89	1,396	1.1	113	0.1
	R1	632,261,820	1.3	623,347,070	2.6	8,914,750	0.0	8	3	4,949	71	1,375	1.1	94	0.1
	R2	588,219,240	1.2	581,241,460	2.5	6,977,780	0.0	7	2	4,697	56	1,308	1.1	99	0.1
	R3	617,101,510	1.3	610,175,610	2.7	6,925,900	0.0	7	2	4,883	55	1,280	1.0	94	0.1
	R4	571,512,780	1.2	562,359,860	2.4	9,152,920	0.0	7	3	4,386	71	1,250	1.0	95	0.1
脳梗塞	H30	3,325,954,670	7.0	2,828,482,290	12.2	497,472,380	2.0	36	200	22,456	3,950	19,201	15.2	945	0.8
	R1	3,512,021,780	7.1	3,072,158,440	12.8	439,863,340	1.7	37	183	24,390	3,492	18,640	14.8	969	0.8
	R2	3,223,280,150	6.8	2,809,509,330	12.2	413,770,820	1.7	35	179	22,705	3,344	17,977	14.5	921	0.7
	R3	3,269,384,460	6.9	2,879,792,040	12.5	389,592,420	1.6	35	171	23,046	3,118	17,329	13.9	884	0.7
	R4	3,209,826,210	6.7	2,830,880,020	12.1	378,946,190	1.6	32	166	22,076	2,955	16,705	13.0	879	0.7
狭心症	H30	1,519,004,390	3.2	774,624,570	3.3	744,379,820	3.0	11	267	6,150	5,910	18,400	14.6	613	0.5
	R1	1,415,278,940	2.9	717,639,110	3.0	697,639,830	2.7	10	252	5,697	5,539	18,099	14.4	641	0.5
	R2	1,299,765,760	2.7	677,899,210	3.0	621,866,550	2.5	9	240	5,479	5,026	17,515	14.2	643	0.5
	R3	1,223,918,100	2.6	648,601,710	2.8	575,316,390	2.4	7	222	5,191	4,604	16,873	13.5	549	0.4
	R4	1,163,123,170	2.4	613,474,550	2.6	549,648,620	2.3	7	215	4,784	4,286	16,287	12.7	565	0.4
心筋梗塞	H30	292,200,140	0.6	252,675,150	1.1	39,524,990	0.2	1	11	2,006	314	945	0.8	65	0.1
	R1	324,106,690	0.7	288,871,570	1.2	35,235,120	0.1	2	10	2,293	280	1,016	0.8	55	0.0
	R2	375,853,560	0.8	345,007,700	1.5	30,845,860	0.1	2	10	2,788	249	999	0.8	67	0.1
	R3	299,471,330	0.6	267,023,310	1.2	32,448,020	0.1	2	10	2,137	260	963	0.8	66	0.1
	R4	368,585,540	0.8	336,027,810	1.4	32,557,730	0.1	2	10	2,620	254	962	0.8	56	0.0

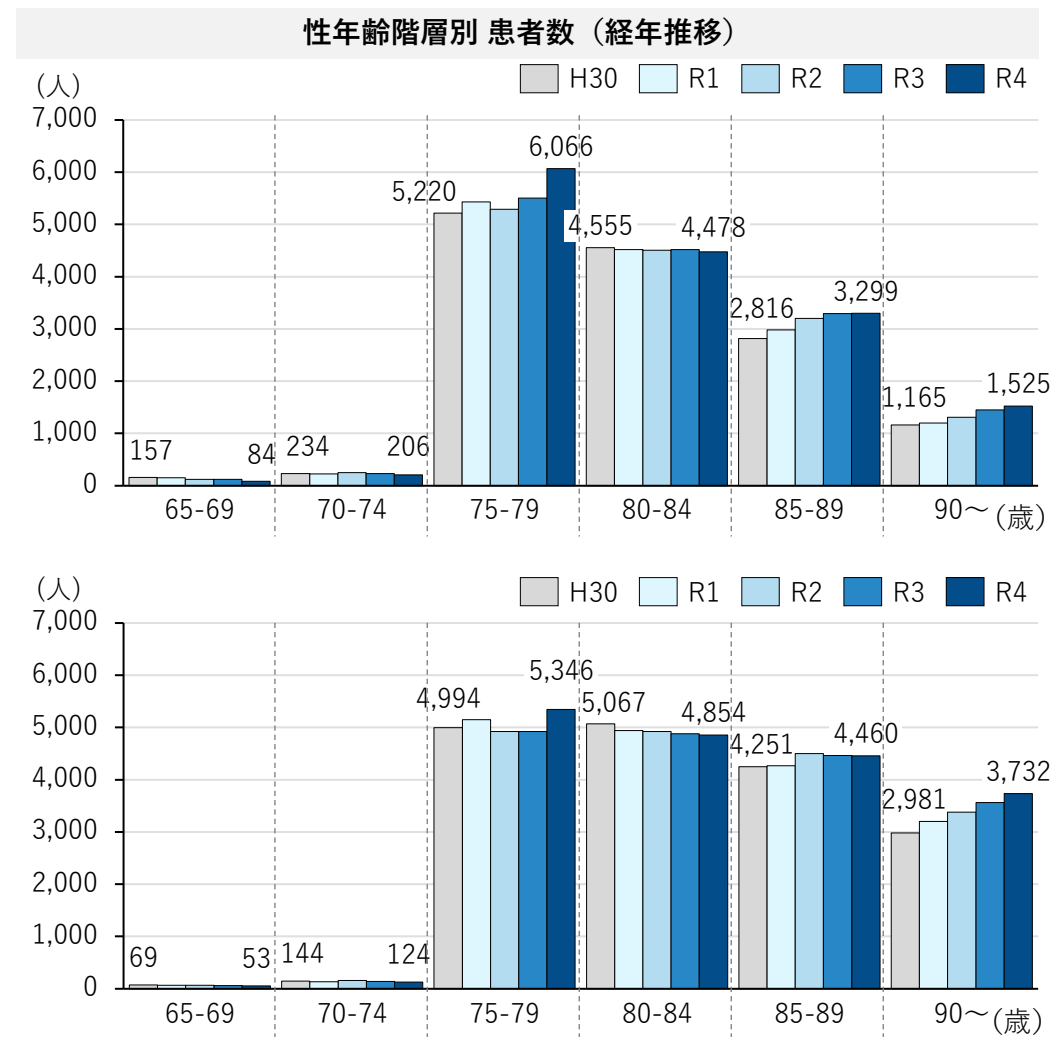
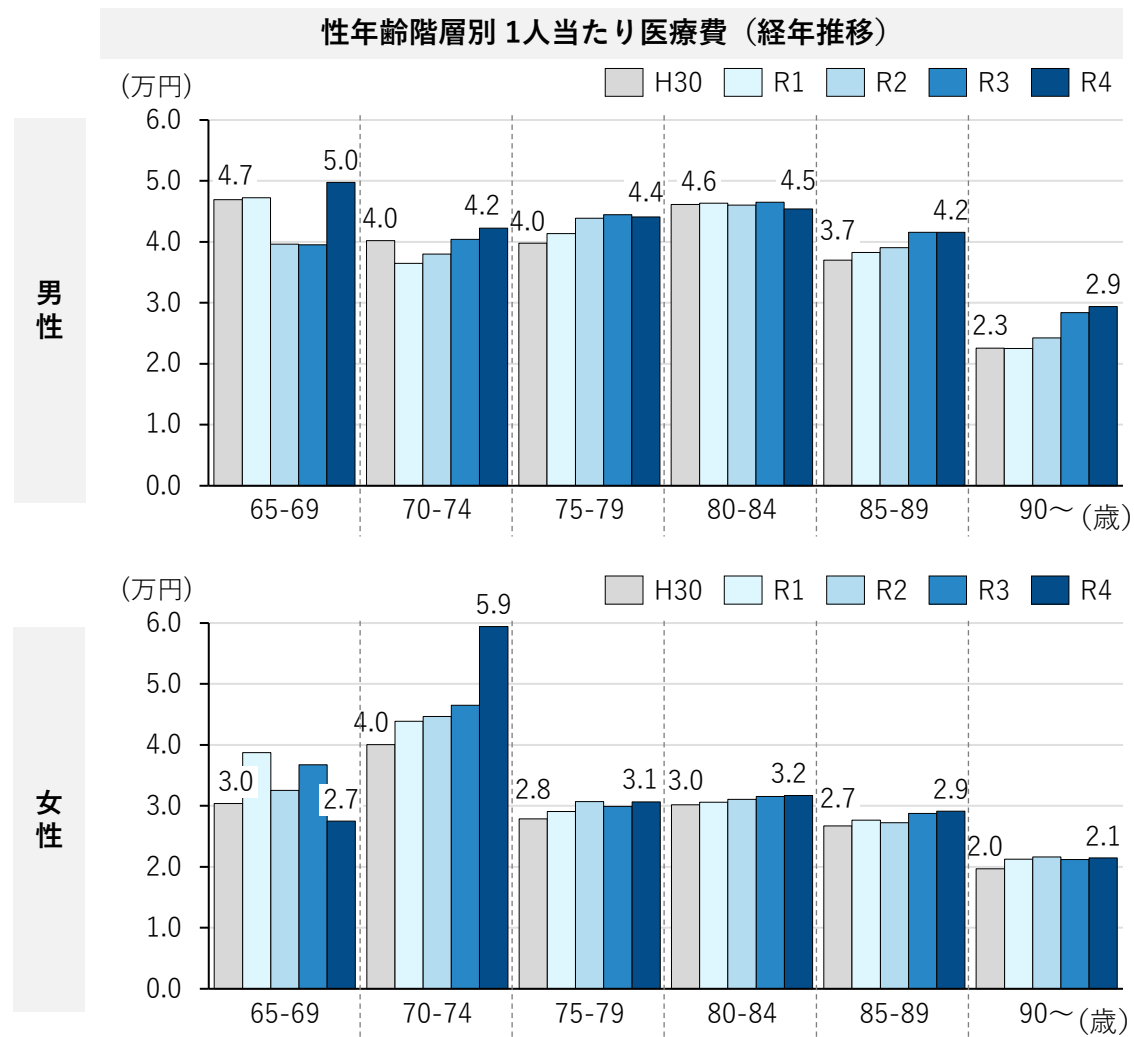
生活習慣関連疾患 1人あたり医療費

生活習慣病関連疾患の1人あたり医療費を全国と比較すると、入院では糖尿病、脂質異常症、動脈硬化、心筋梗塞、入院外では高血圧症、脂質異常症が全国よりも高くなっている。全国との差が大きい疾病は、入院の狭心症(-30%)、脳出血(-25%)、動脈硬化(+20%)、入院外の脳出血(-21%)、心筋梗塞(-21%)、動脈硬化(-10%)となっている。



生活習慣関連疾患（糖尿病） 性年齢階層別

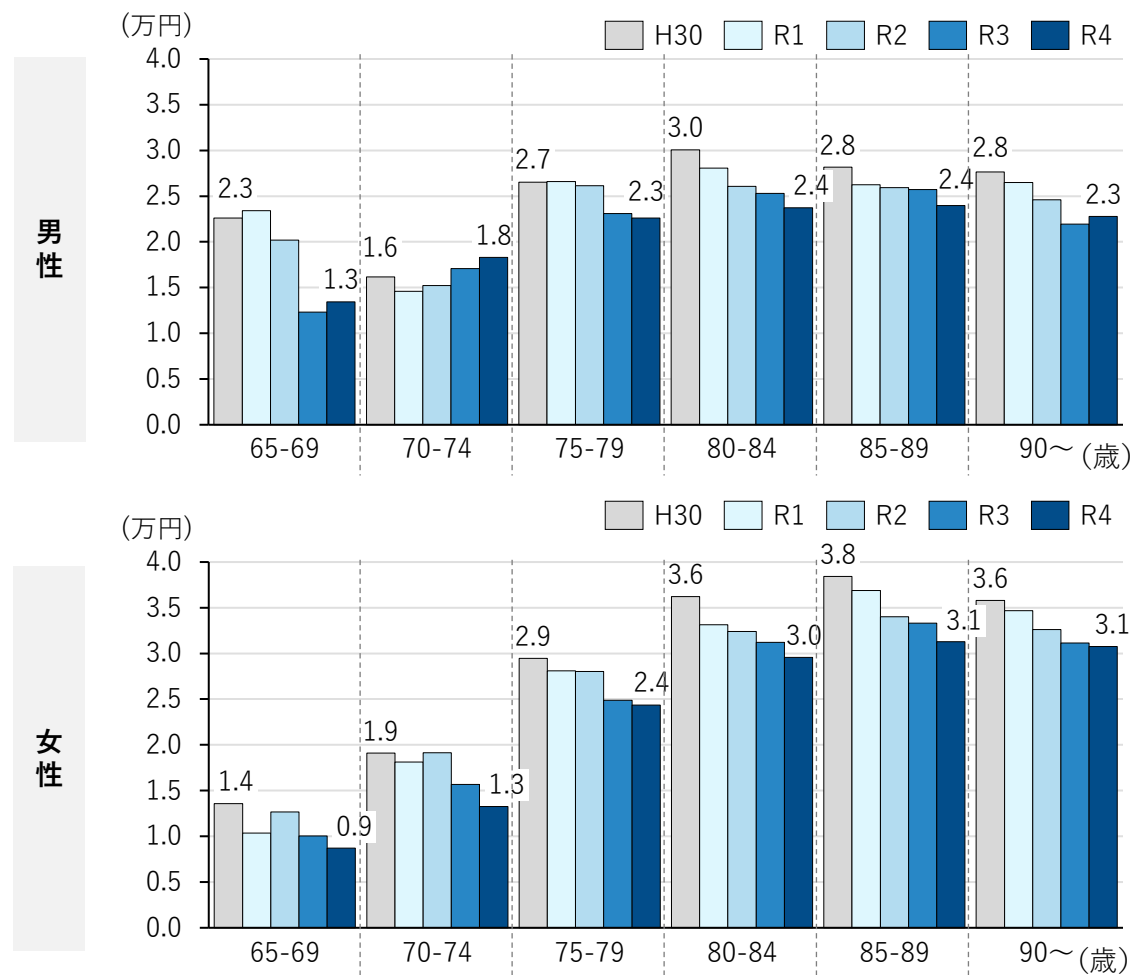
糖尿病の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は全年齢で女性より男性の方が高い傾向にある。75歳以上では男女とも横ばいもしくは増加傾向にある。患者数は、年齢階層別にみると年齢が上がるほどに減少傾向であり、75歳以上では男女とも令和4年度が最も高い。



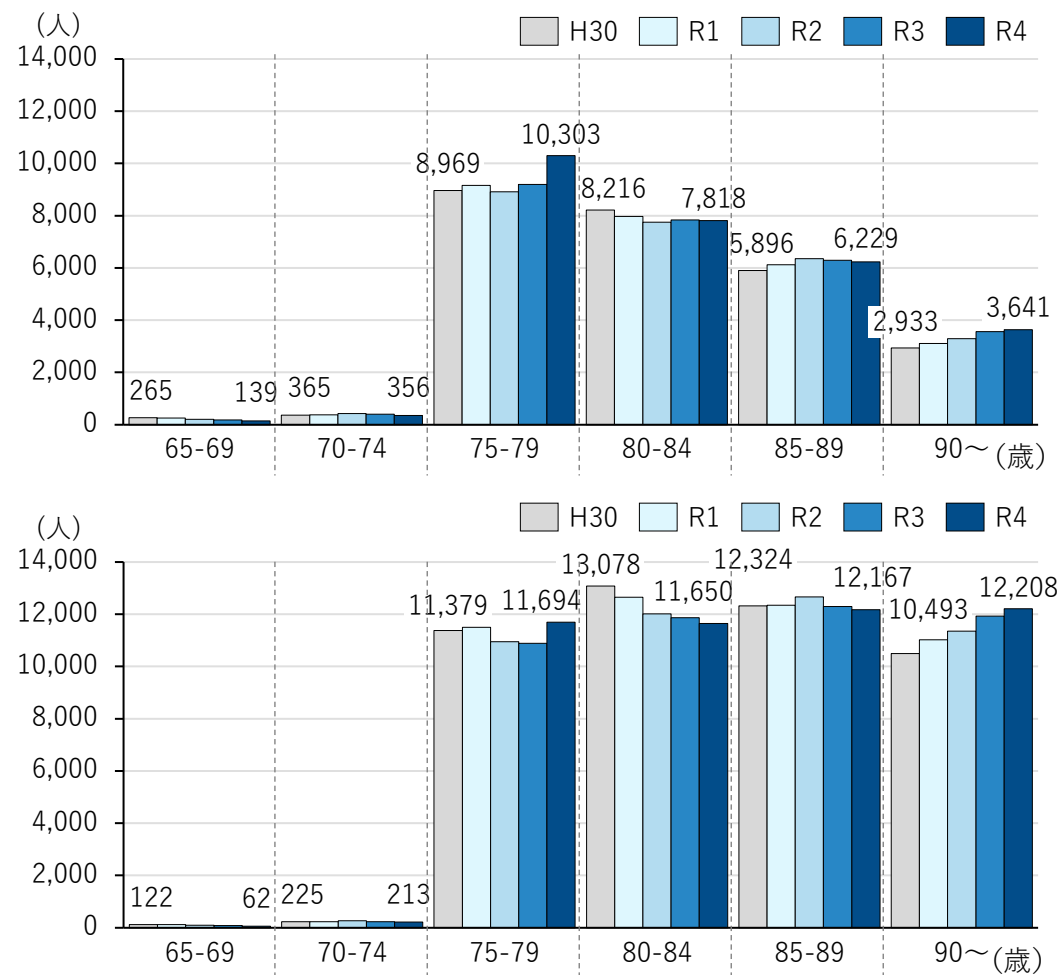
生活習慣関連疾患（高血圧症） 性年齢階層別

高血圧症の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は男女とも減少傾向にあり、男性90歳以上を除いて令和4年度が最も低い。患者数は75-79歳では男女とも令和4年度の対前年度伸び率が高く、90歳以上では男女とも増加傾向となっている。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



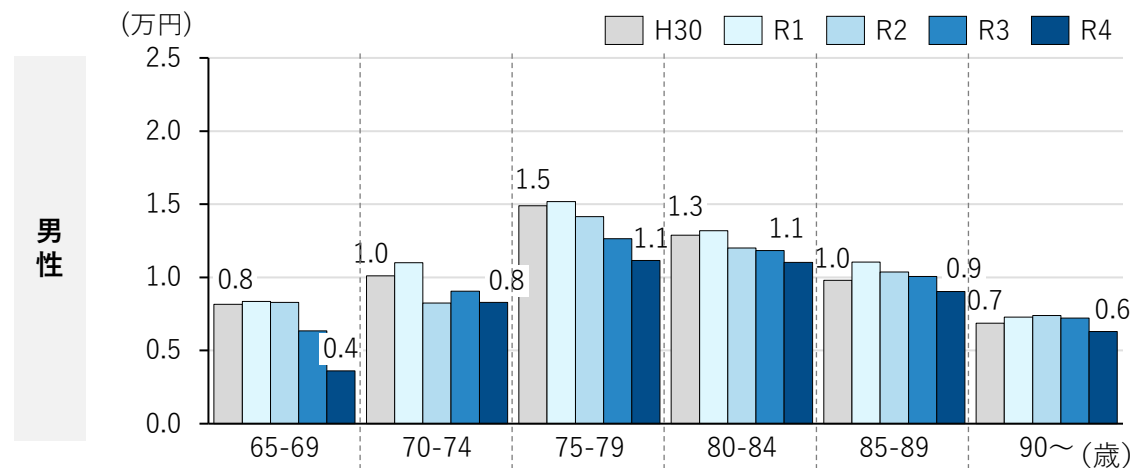
性年齢階層別 患者数（経年推移）



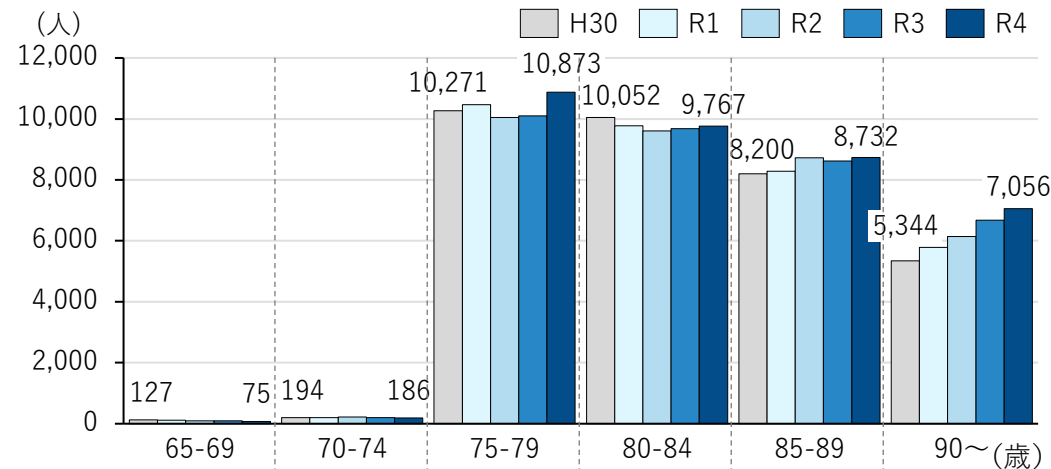
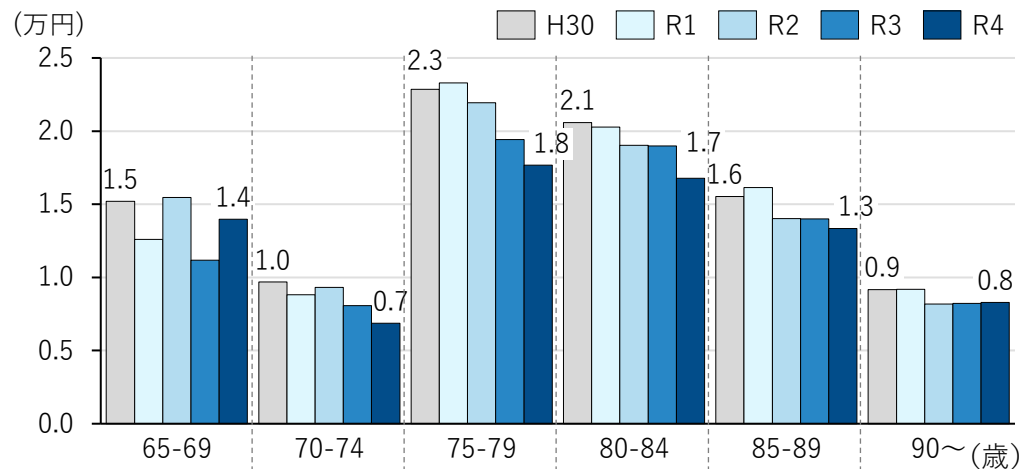
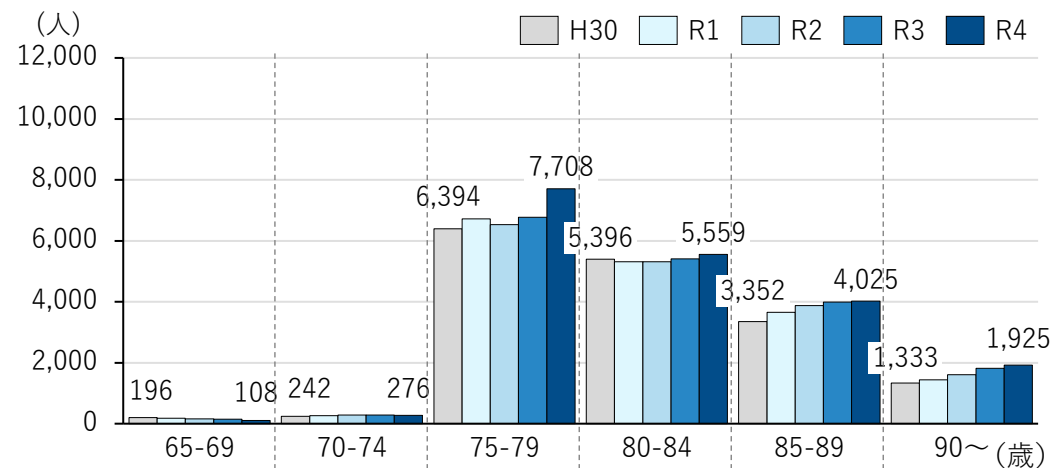
生活習慣関連疾患（脂質異常症） 性年齢階層別

脂質異常症の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は男女とも減少傾向にある。男女とも75-89歳では平成30年度と比較して顕著に減少している。患者数は全年齢で男女ともに増加傾向にあり、75-79歳では令和4年度の対前年度伸び率が高い。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



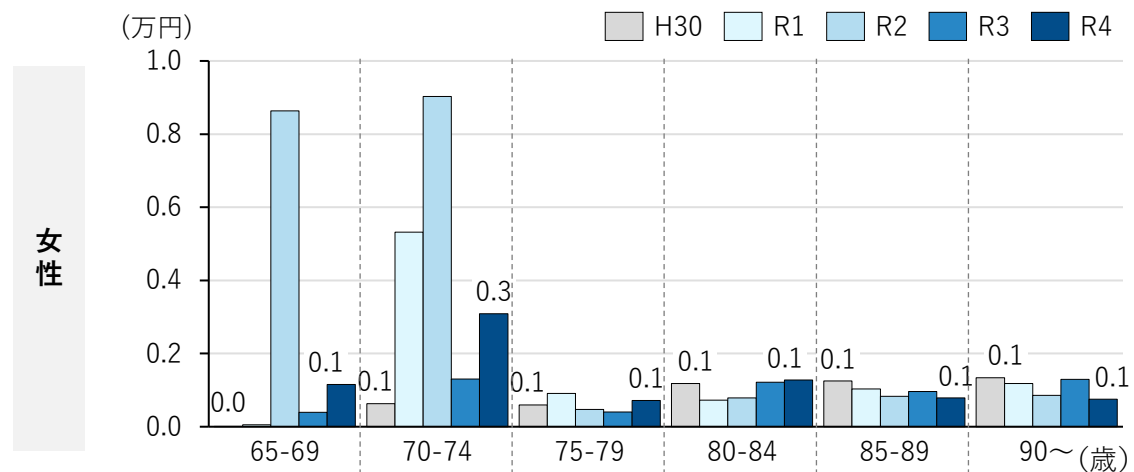
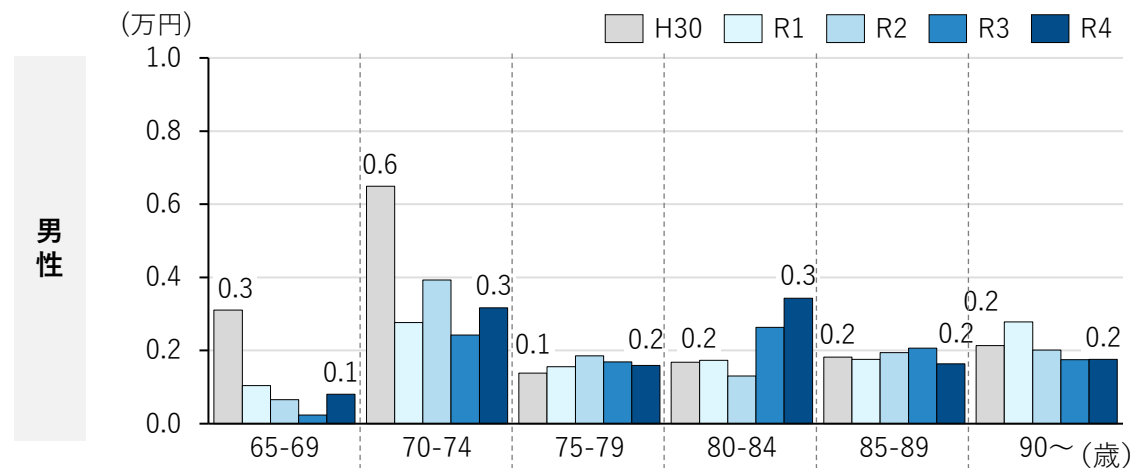
性年齢階層別 患者数（経年推移）



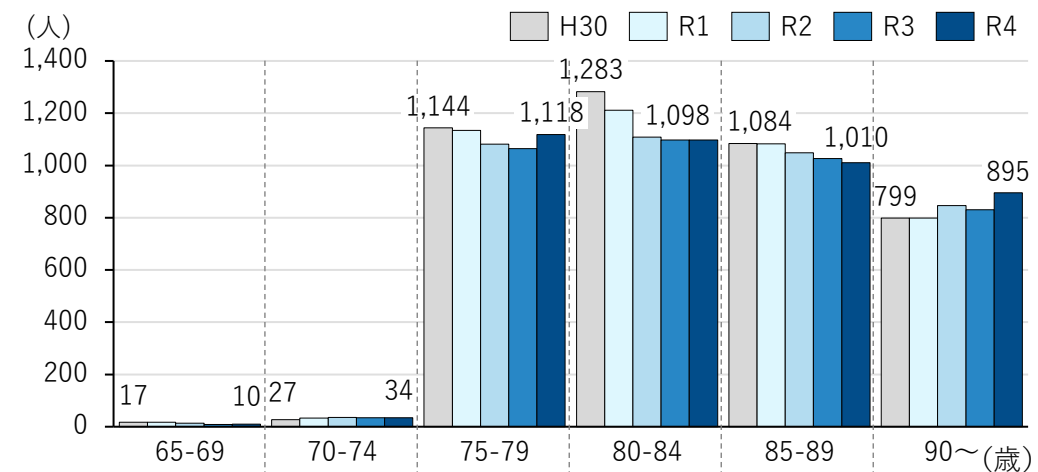
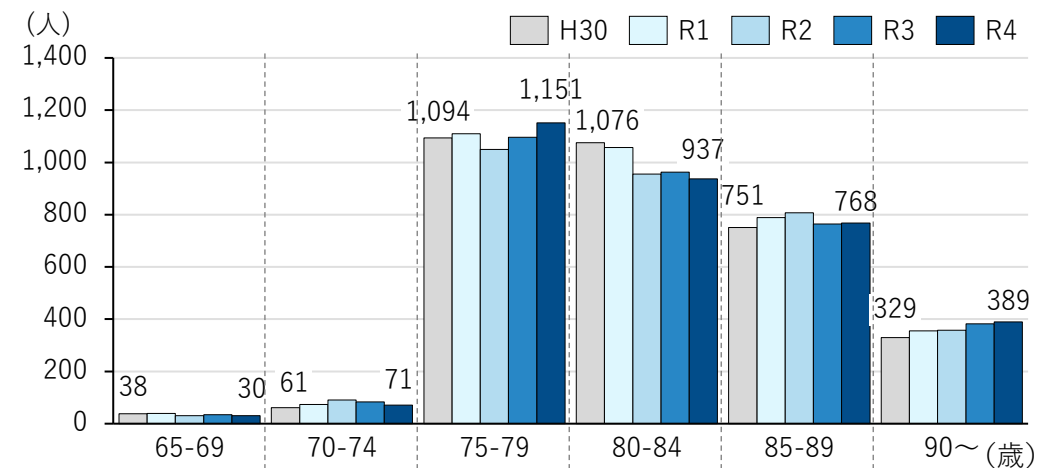
生活習慣関連疾患（動脈硬化） 性年齢階層別

動脈硬化の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は女性より男性の方が高い傾向にある。75歳以上では男性80-84歳を除いて年齢による医療費の差は少ない傾向にある。患者数は男女ともに80-89歳で減少傾向にあるが、90歳以上では増加傾向となっている。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



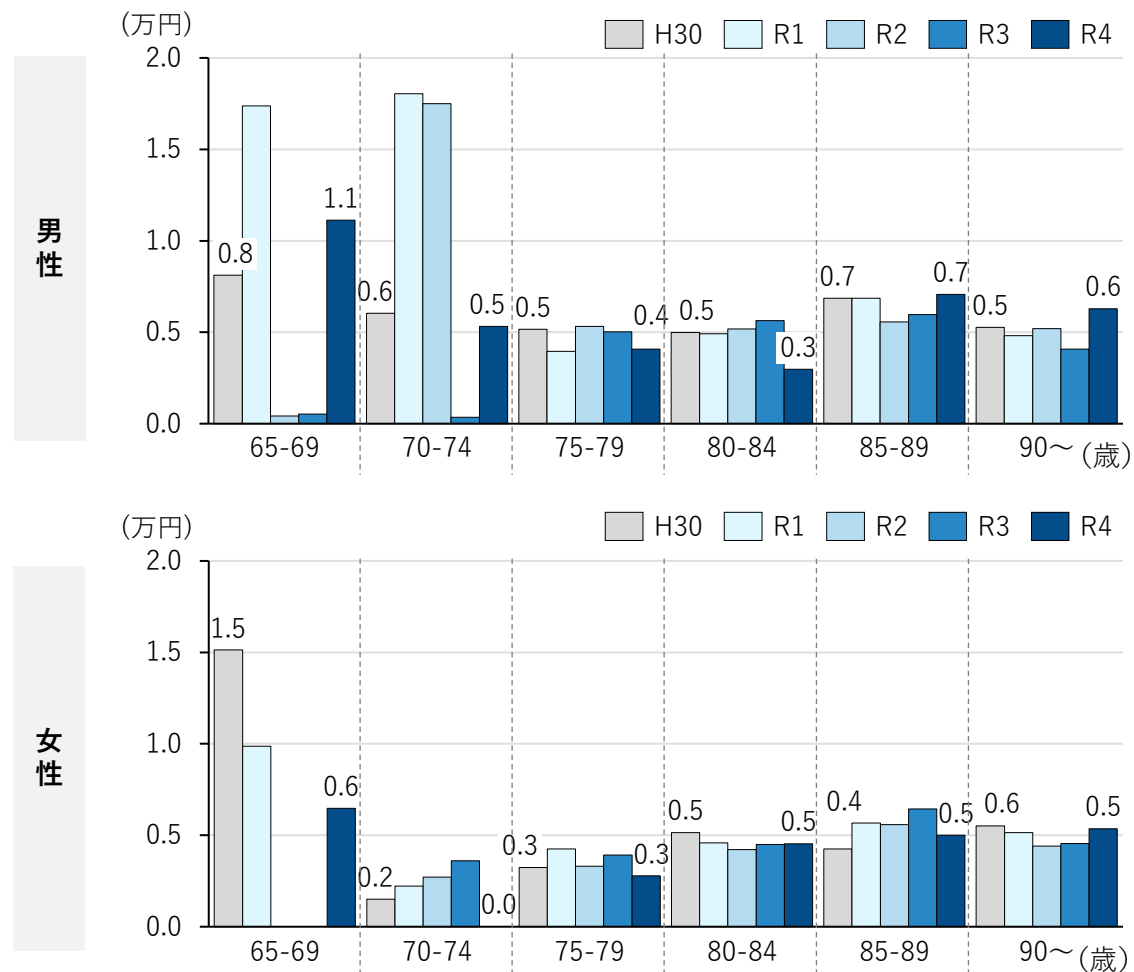
性年齢階層別 患者数（経年推移）



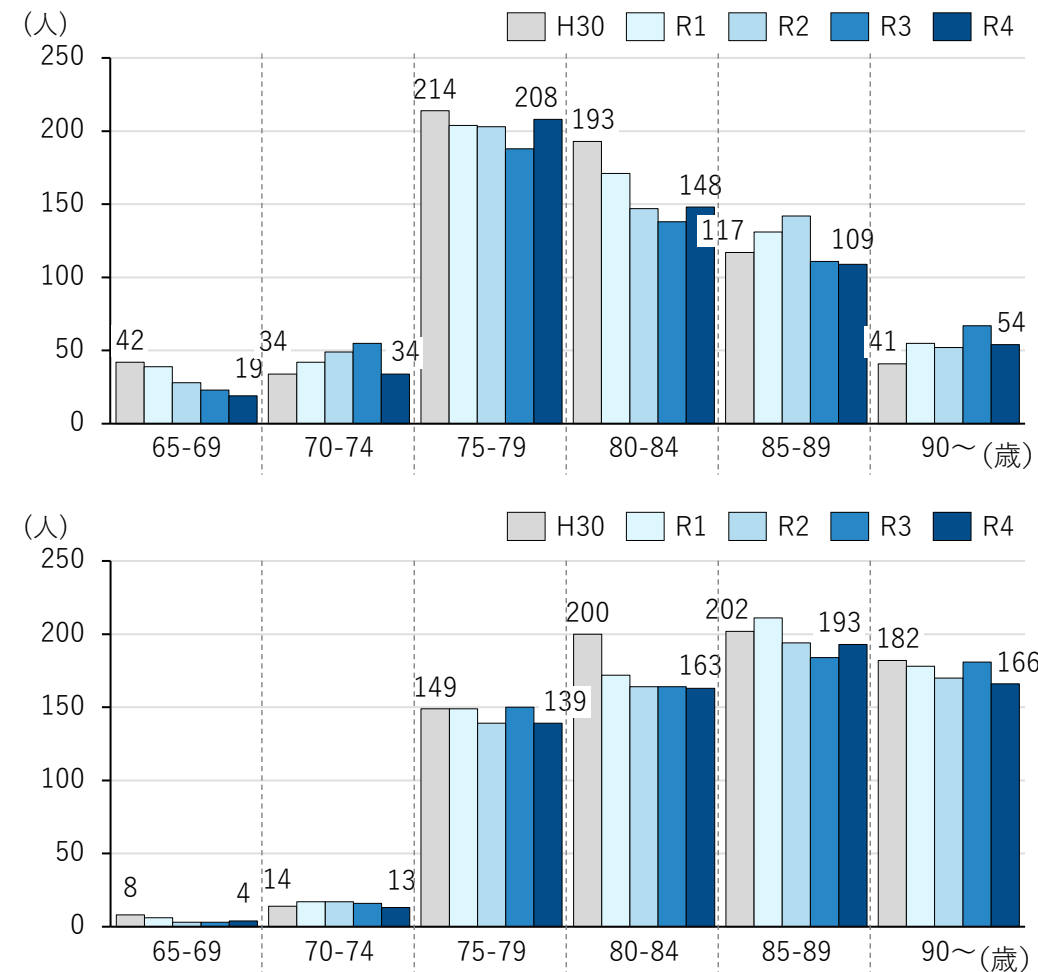
生活習慣関連疾患（脳出血） 性年齢階層別

脳出血の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は女性より男性の方が高い傾向にある。特に男性では75-84歳では令和4年度の対前年度で減少しており、85歳以上では対前年度で大きく増加している。男性の患者数は年齢が上がるほどに減少傾向である一方で、女性は年齢が上がるほどに増加傾向となっている。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



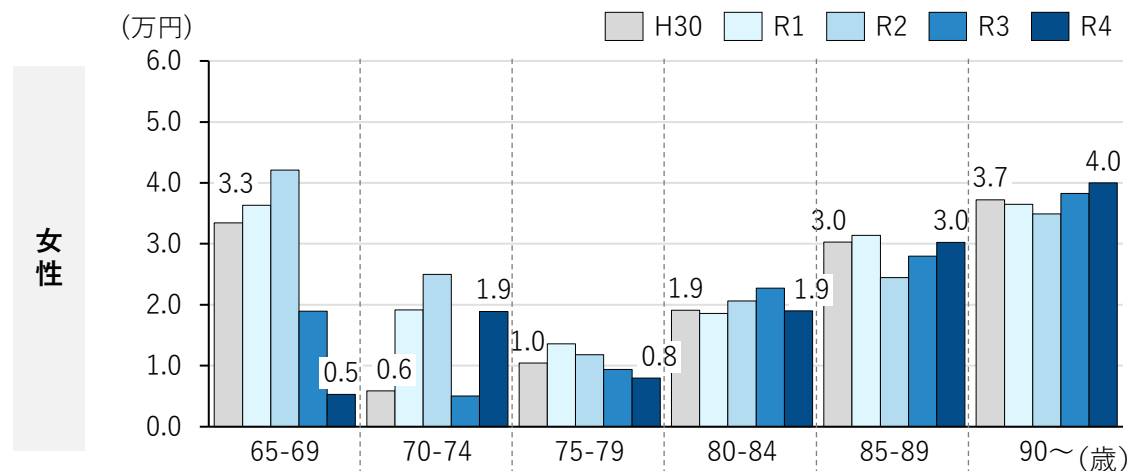
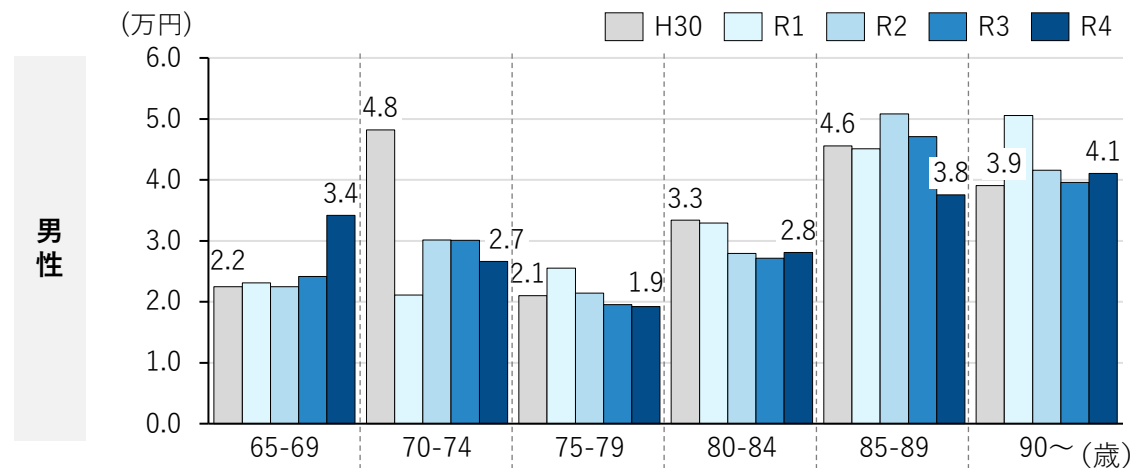
性年齢階層別 患者数（経年推移）



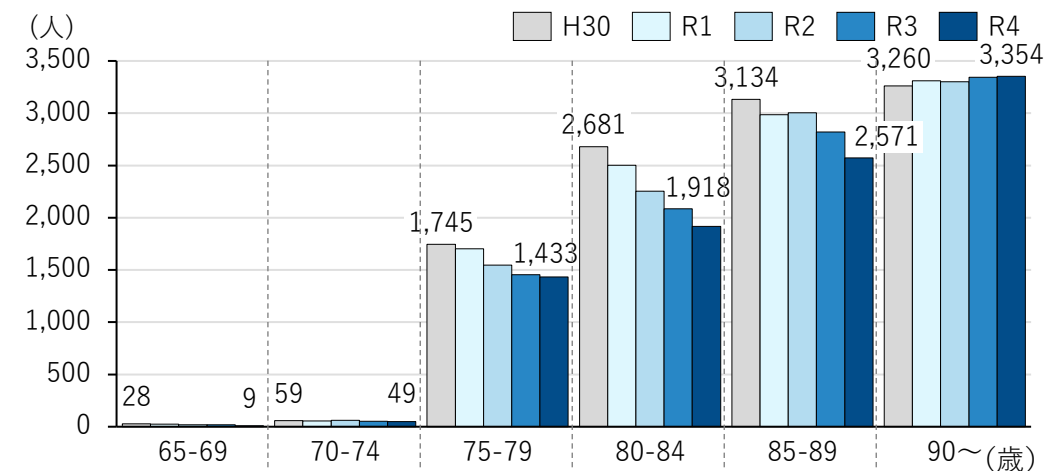
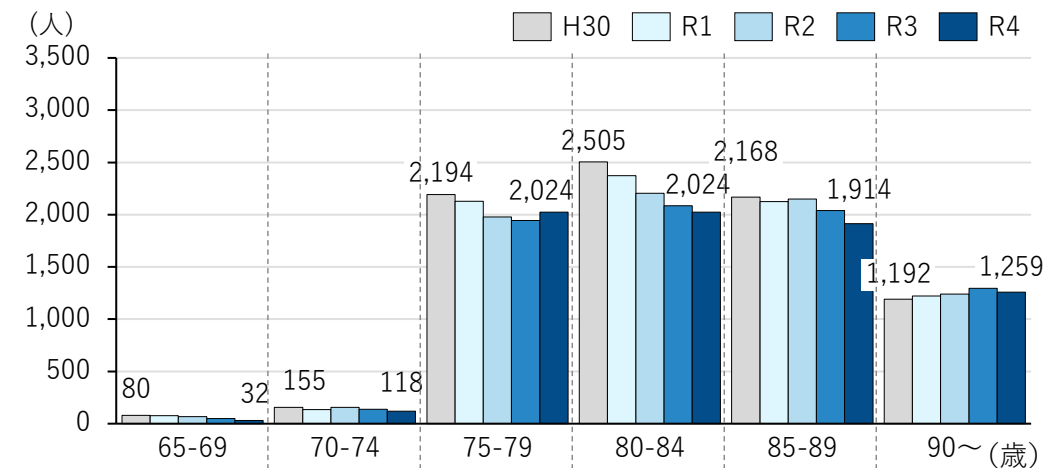
生活習慣関連疾患（脳梗塞） 性年齢階層別

脳梗塞の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は女性より男性の方が高い傾向にあり、特に女性は年齢が上がるほど増加傾向にある。患者数は男性、女性ともに75-89歳で減少傾向、90歳以上は増加傾向となっている。1人当たり医療費は年齢が上がるほど増加傾向で、女性の患者数も年齢が上がるほど増加傾向となっている。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



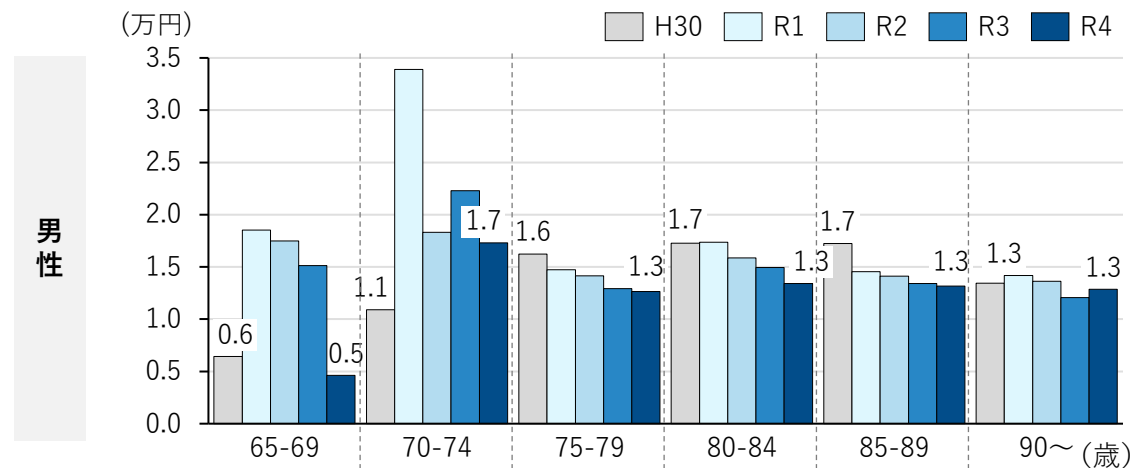
性年齢階層別 患者数（経年推移）



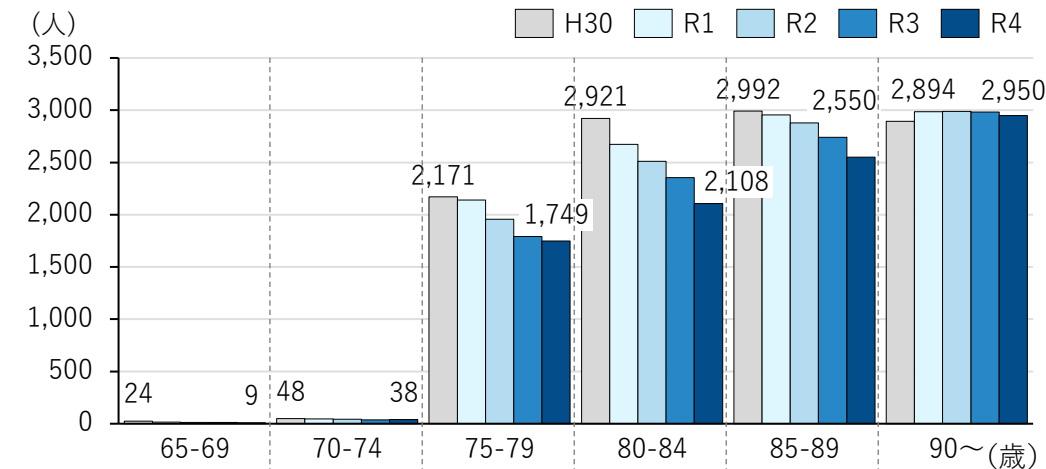
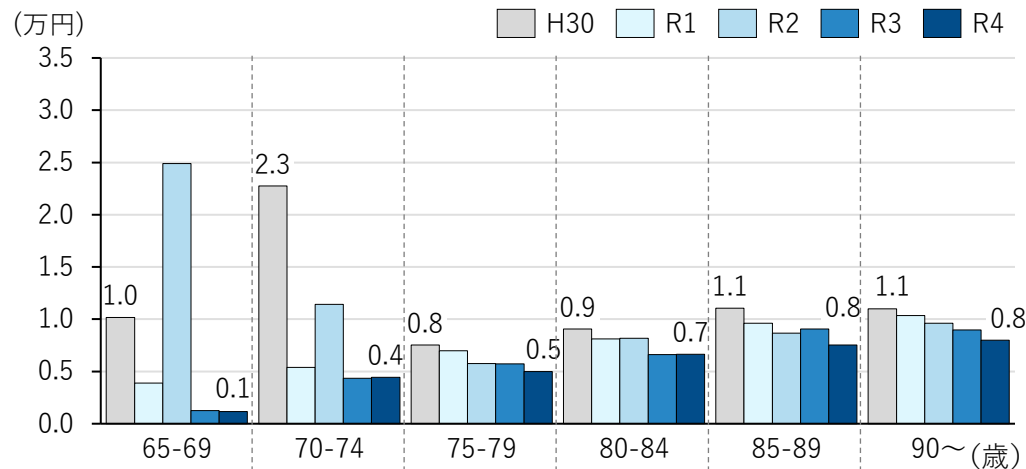
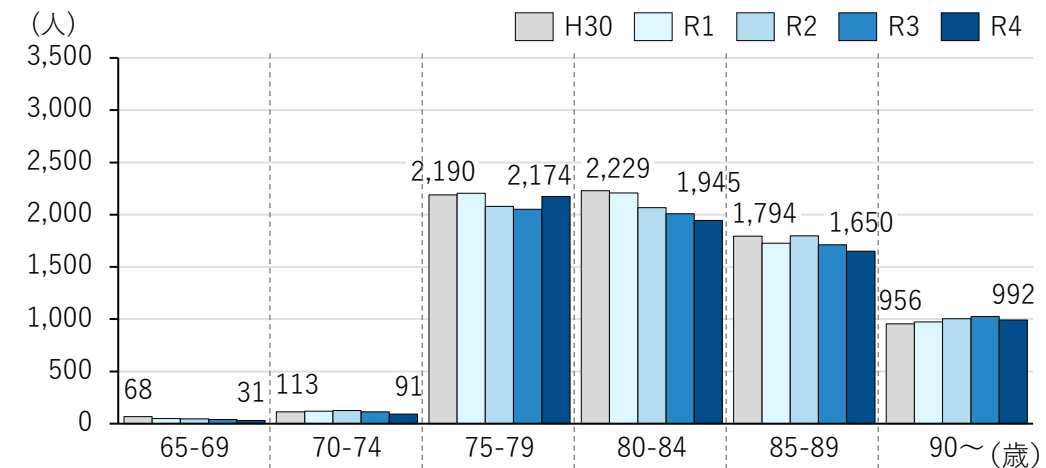
生活習慣関連疾患（狭心症） 性年齢階層別

狭心症の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は男女ともに、おおむね減少傾向となっており、患者数は男性の75-79歳を除き、75-89歳で減少傾向にある一方で、男性の90歳以上では増加傾向となっている。

性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



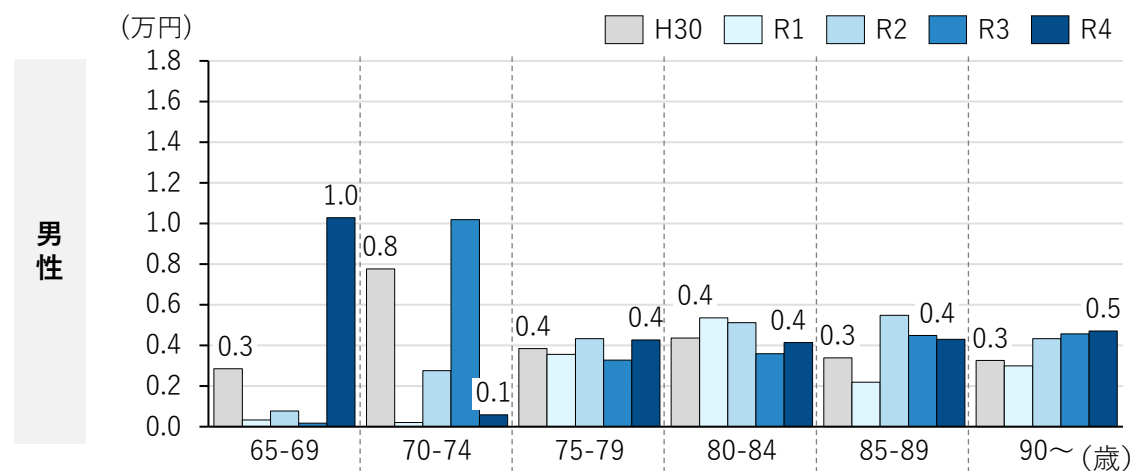
性年齢階層別 患者数（経年推移）



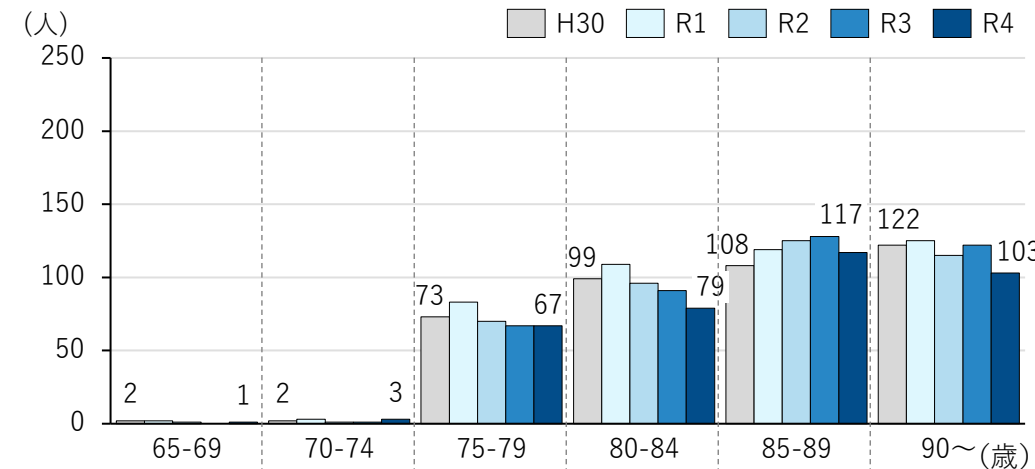
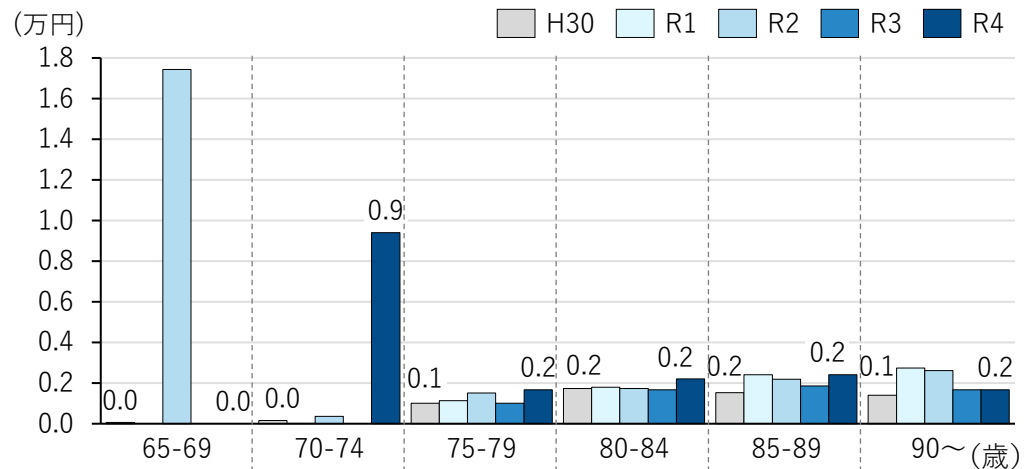
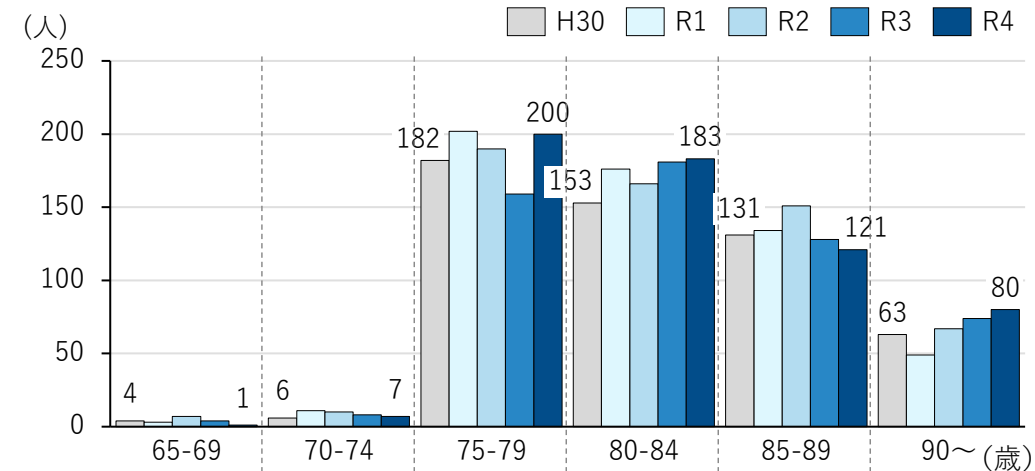
生活習慣関連疾患（心筋梗塞） 性年齢階層別

心筋梗塞の1人当たり医療費、患者数を性・年齢階層別に経年比較すると、1人当たり医療費は男女ともに横ばいもしくは増加傾向となっている。患者数は女性よりも男性の方が多く、男性は年齢が上がるほど減少傾向となる一方で、女性は年齢が上がるほど増加傾向となっている。

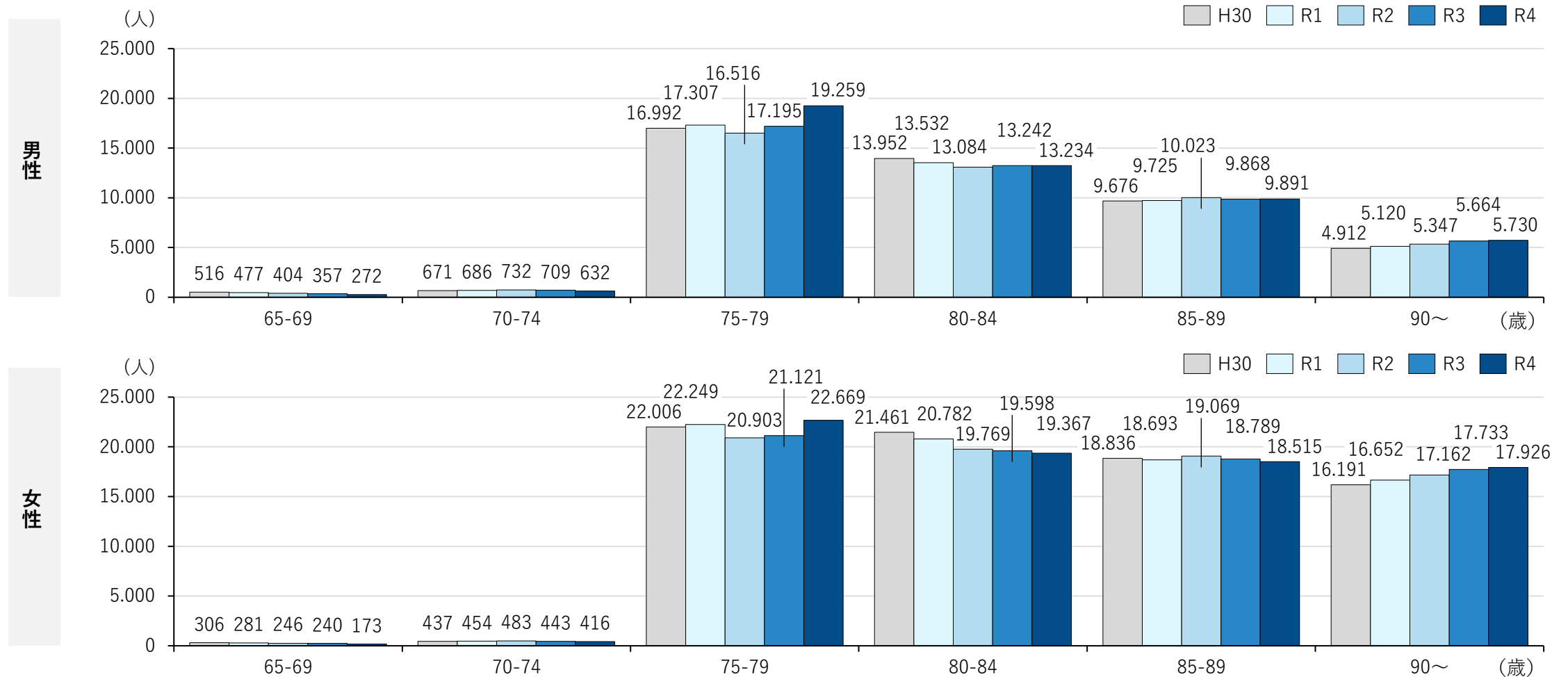
性年齢階層別 1人当たり医療費（経年推移）



性年齢階層別 患者数（経年推移）



(参考：被保険者数（性年齢階層別）)

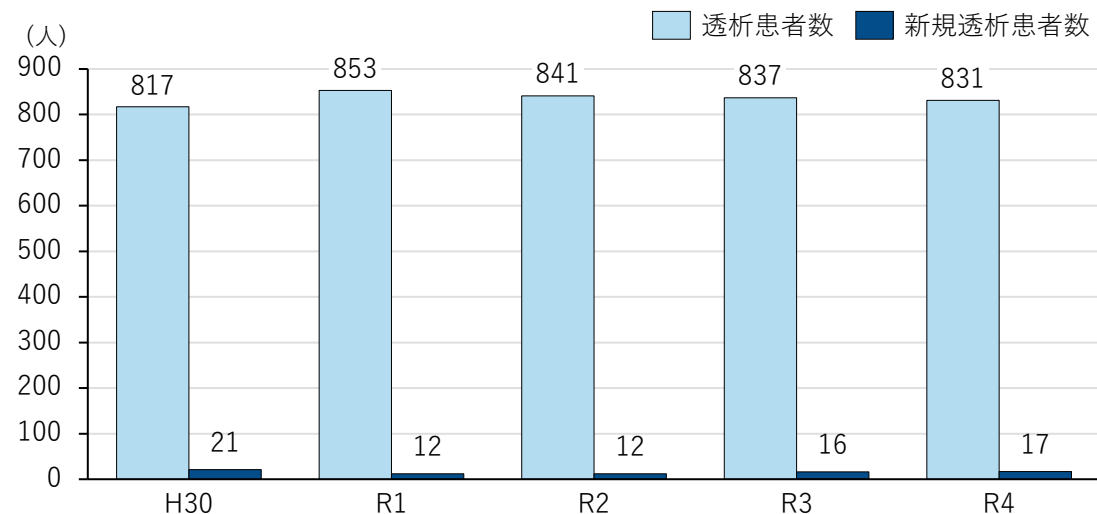


人工透析

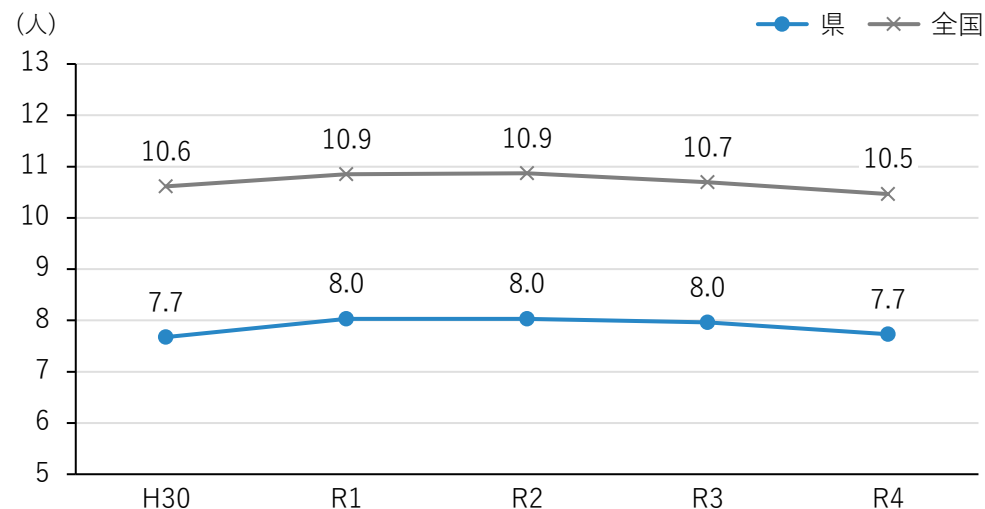
人工透析患者数

人工透析患者及び新規透析患者数の経年推移は横ばい傾向である。患者千人当たりの透析患者数も横ばい傾向であり、全国よりも低い。患者千人当たりの新規透析患者数は令和元年度に一度減少したが、令和4年度にかけて増加傾向となっているが、透析患者数同様に全国よりも低い。

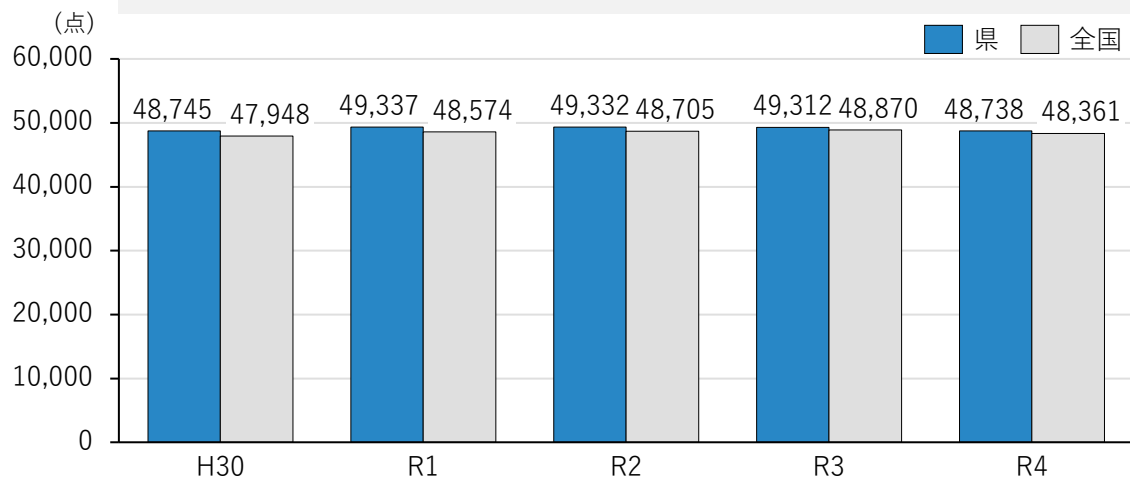
透析患者数(経年推移)



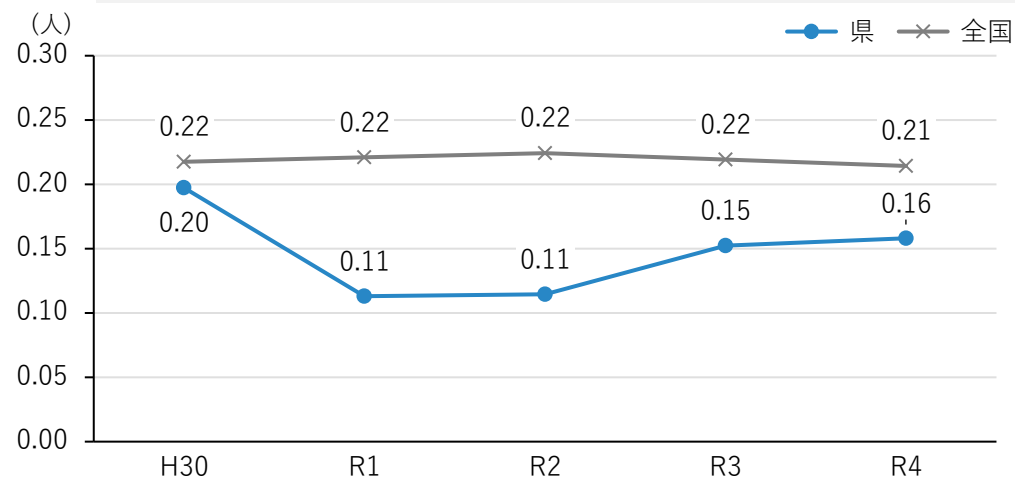
患者千人当たり透析患者数 (経年推移)



1件当たり点数 (経年推移)



患者千人当たり新規透析患者数 (経年推移)

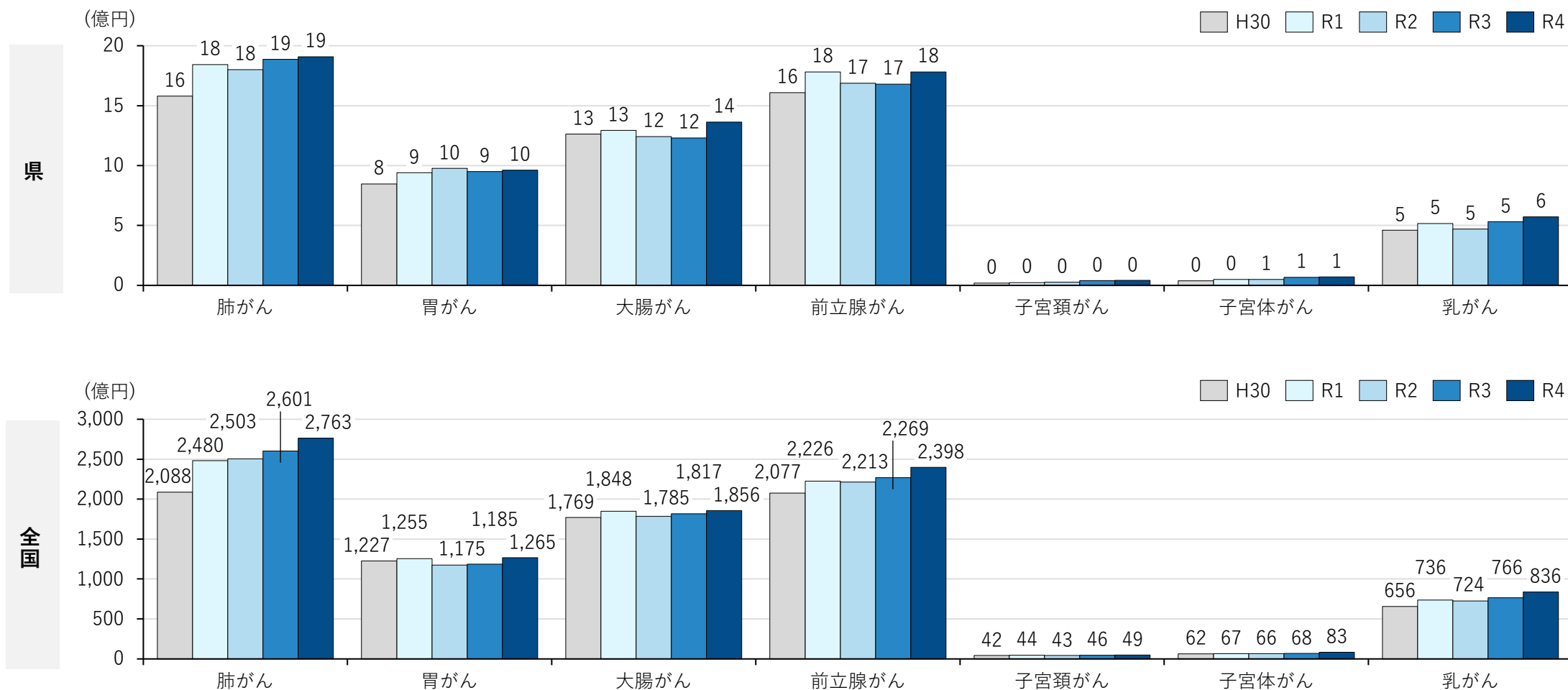


がん

悪性新生物種別医療費

がんの種類別医療費は、肺がん、前立腺がん、大腸がんの順に医療費が高くなっており、どの疾患も医療費が増加傾向にある。全国との比較では、おおむね同様の傾向となっている。

細小分類別医療費（経年推移）

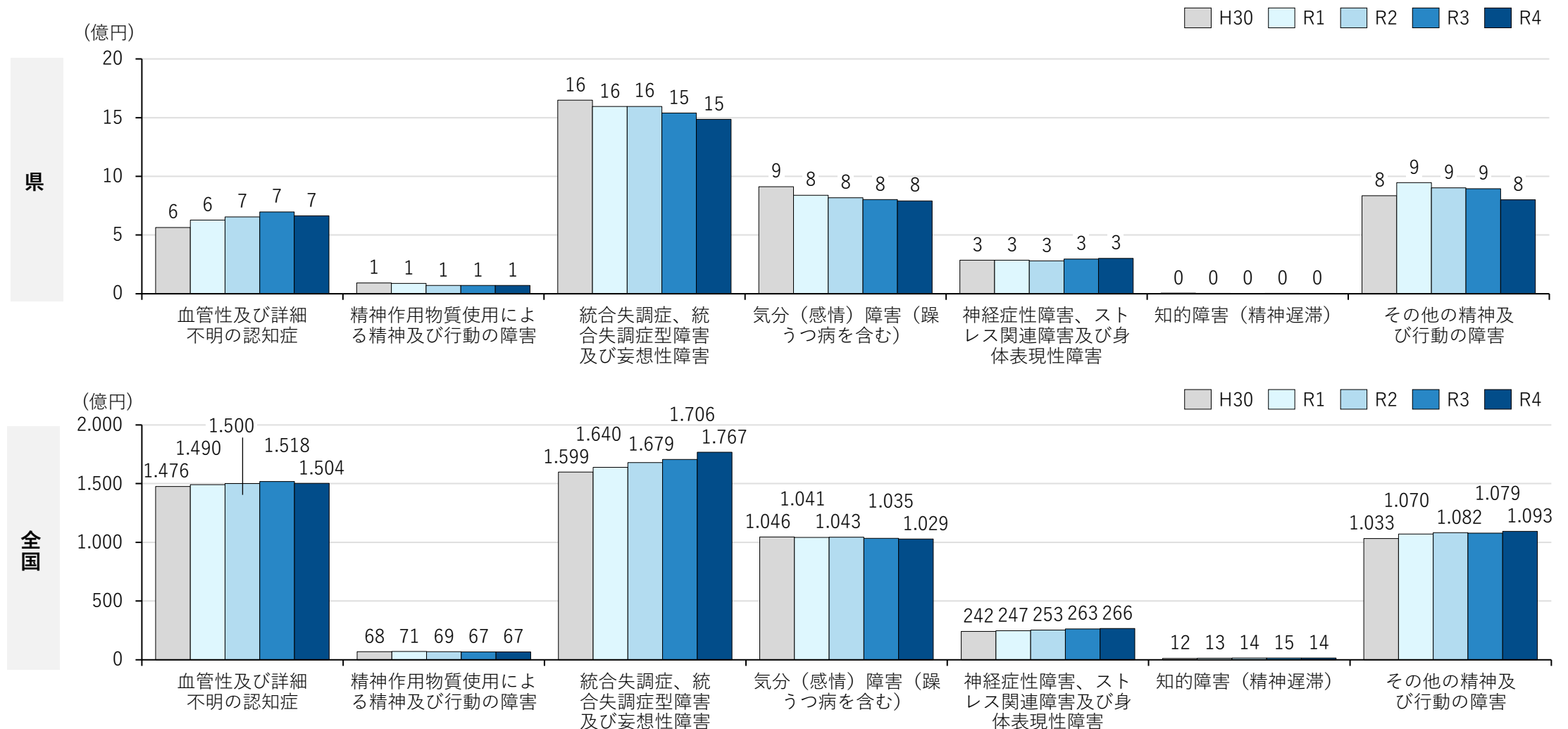


精神疾患

精神疾患（中分類）別医療費

精神疾患別の医療費は、統合失調症、気分（感情）障害、その他の精神及び行動の障害の順に高くなっている。
 全国との比較では、血管性及び詳細不明の認知症の医療費割合が低くなっている。

中分類別医療費（経年推移）



重複・多剤

重複投薬患者割合の状況

重複投薬に該当する患者は1,102人となっており全体の約0.9%となっている。そのうち、複数の医療機関から重複処方が発生した薬剤が10種類以上になる患者は4人となっている。

■重複投薬患者数と患者割合

被保険者数		重複の医療機関から重複処方が発生した薬剤数（同一月内）									
128,084		1以上	2以上	3以上	4以上	5以上	6以上	7以上	8以上	9以上	10以上
人数	2医療機関以上	1,102	218	108	65	54	39	24	15	5	4
	3医療機関以上	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	4医療機関以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5医療機関以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5医療機関以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合	2医療機関以上	0.9	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3医療機関以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	4医療機関以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5医療機関以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5医療機関以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※割合の分母は被保険者数

単位：人、%

多剤投薬患者割合の状況

一般的に多剤とされる処方薬剤が6種以上かつ処方日数が15日以上となっている患者数は56,609人と全体の44.2%になる。そのうち、処方薬剤数が20種以上になる患者は842人となっている。

■多剤投薬患者数と患者割合

被保険者数		処方薬剤数（同一月内）												
128,084		単位：人、%												
同一薬剤に関する処方日数 (同一月内)		処方薬剤数（同一月内）												
		1以上	2以上	3以上	4以上	5以上	6以上	7以上	8以上	9以上	10以上	15以上	20以上	
人数	1日以上	100,568	94,484	86,308	77,059	67,270	57,275	47,593	38,667	30,607	23,674	5,153	846	
	15日以上	93,725	90,171	83,738	75,612	66,317	56,609	47,114	38,301	30,331	23,476	5,126	842	
	30日以上	67,090	64,595	60,102	54,408	47,889	41,114	34,431	28,187	22,545	17,606	4,031	677	
	60日以上	17,536	16,794	15,572	14,082	12,445	10,773	9,133	7,577	6,172	4,904	1,294	253	
	90日以上	5,251	5,015	4,648	4,212	3,738	3,229	2,809	2,339	1,914	1,542	434	93	
	120日以上	139	136	135	130	125	115	105	93	87	72	23	9	
	150日以上	56	56	56	54	50	47	43	37	34	30	9	4	
180日以上	36	36	36	34	33	30	28	23	21	20	5	3		
割合	1日以上	78.5	73.8	67.4	60.2	52.5	44.7	37.2	30.2	23.9	18.5	4.0	0.7	
	15日以上	73.2	70.4	65.4	59.0	51.8	44.2	36.8	29.9	23.7	18.3	4.0	0.7	
	30日以上	52.4	50.4	46.9	42.5	37.4	32.1	26.9	22.0	17.6	13.7	3.1	0.5	
	60日以上	13.7	13.1	12.2	11.0	9.7	8.4	7.1	5.9	4.8	3.8	1.0	0.2	
	90日以上	4.1	3.9	3.6	3.3	2.9	2.5	2.2	1.8	1.5	1.2	0.3	0.1	
	120日以上	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	
	150日以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
180日以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

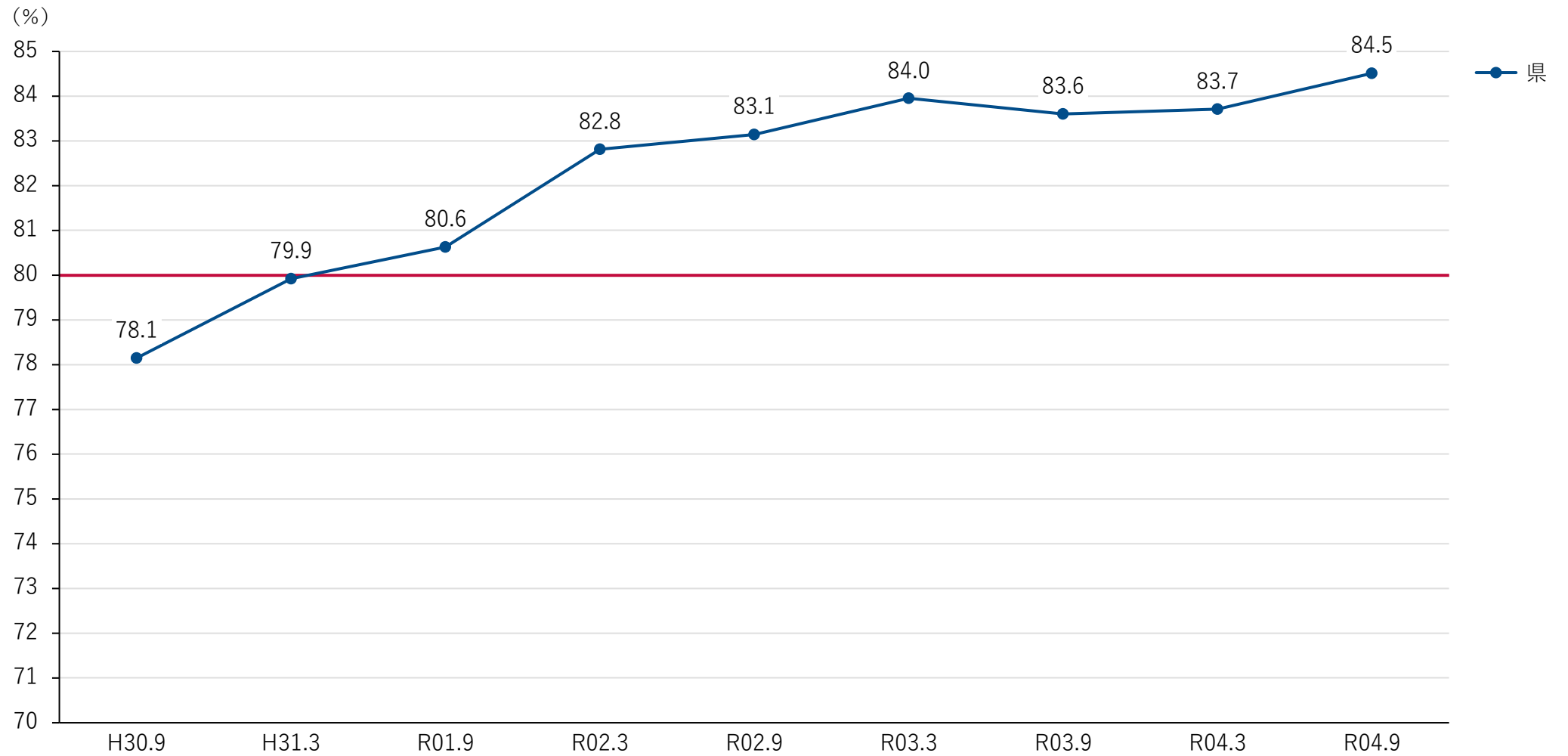
※外来（医科、歯科、調剤）のみを対象とする

※割合の分母は被保険者数

後発品の使用割合

後発品の数量割合

後発医薬品の数量割合は年々増加してきており、令和4年9月には84.5%となっている。



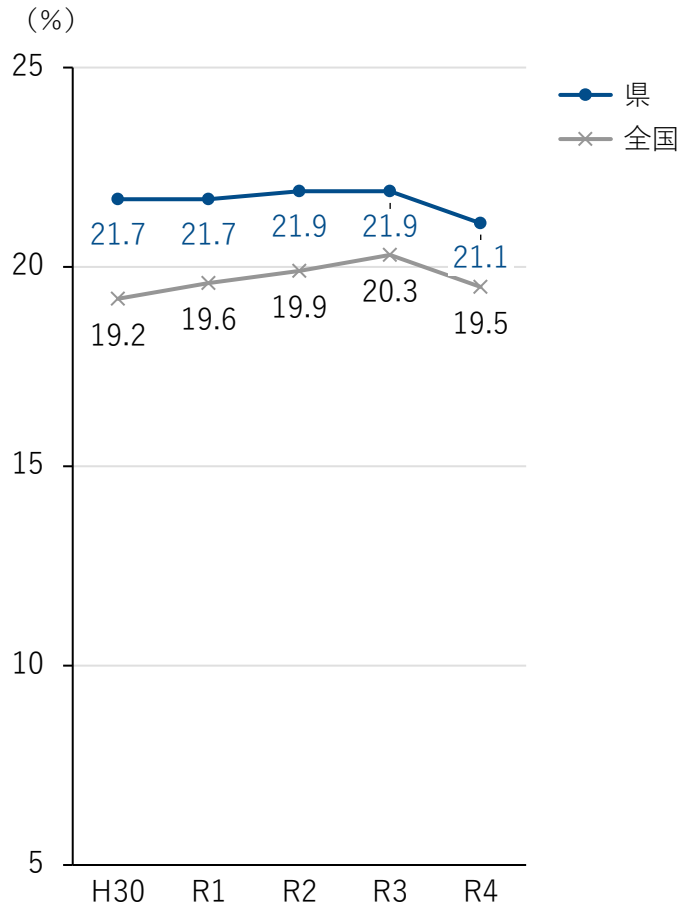
介護関係の分析

介護

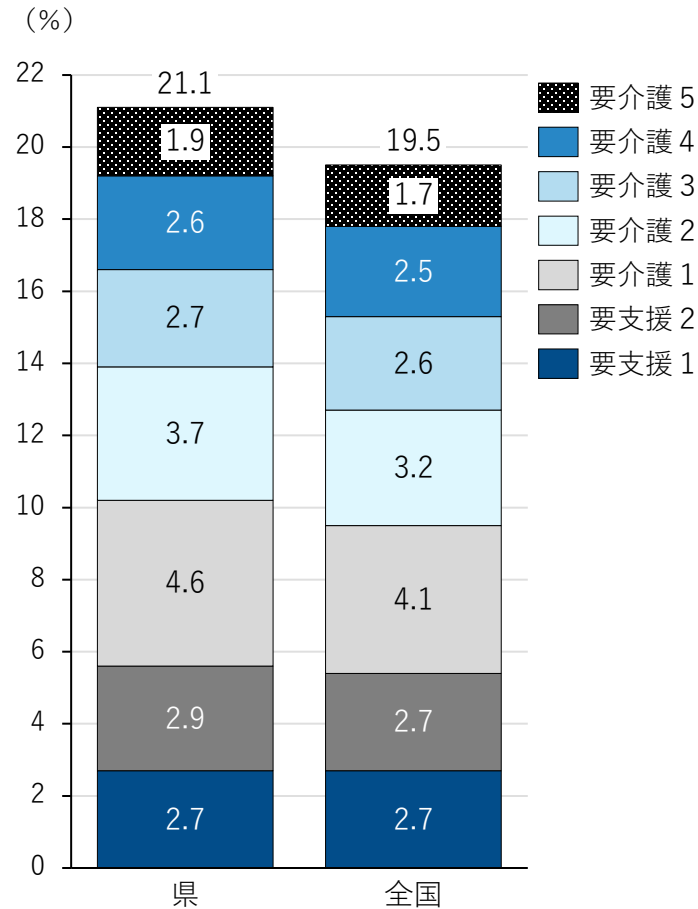
要介護認定率の状況

要介護認定率は、21.1%と全国(19.5%)と比較して1.6ポイント高くなっている。介護度別の認定率では要介護1、要介護2、要支援2の順に割合が高く、要介護5では1.9%となっている。

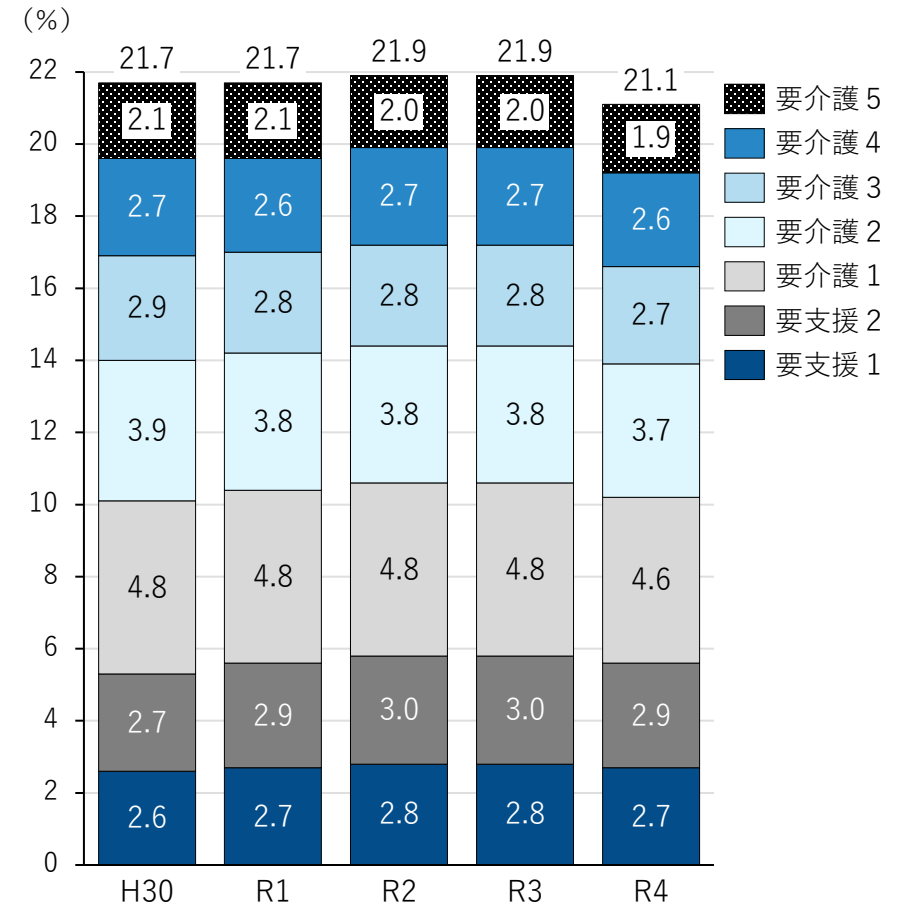
介護認定率（経年推移）



介護認定率（令和4年度）

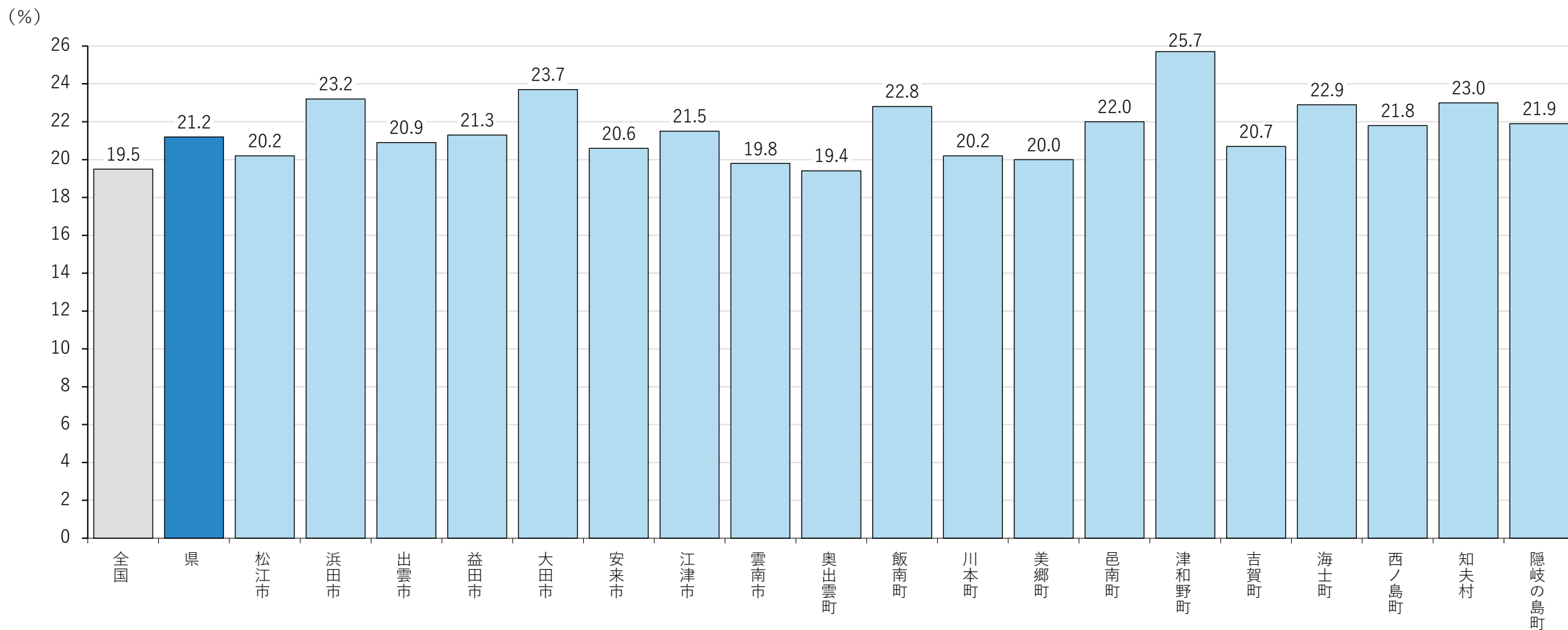


介護度別認定率（経年推移）



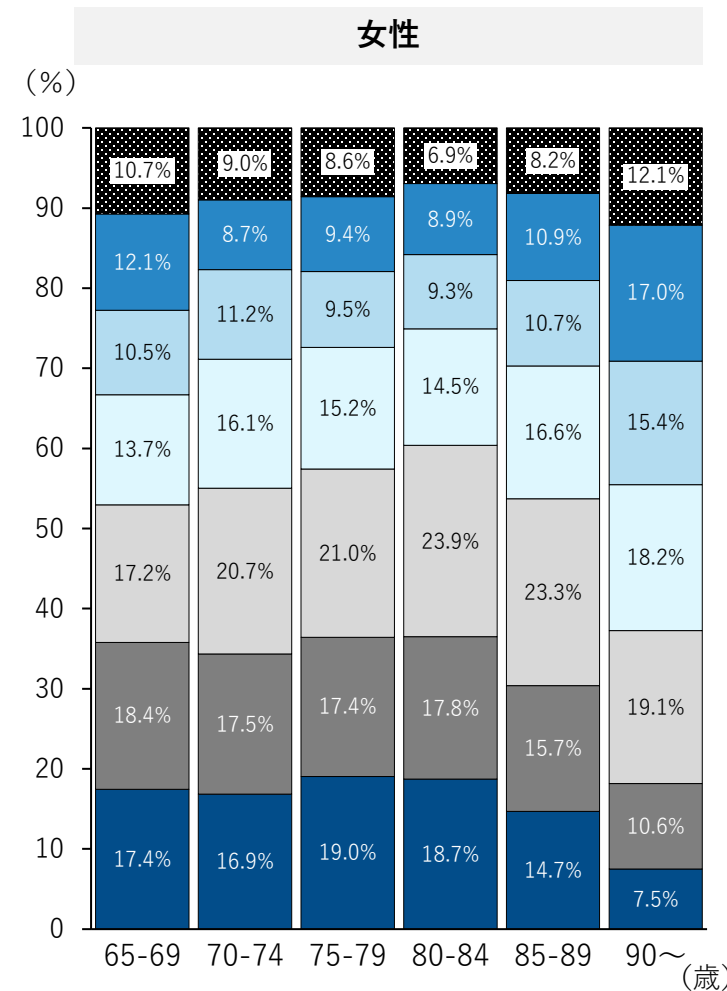
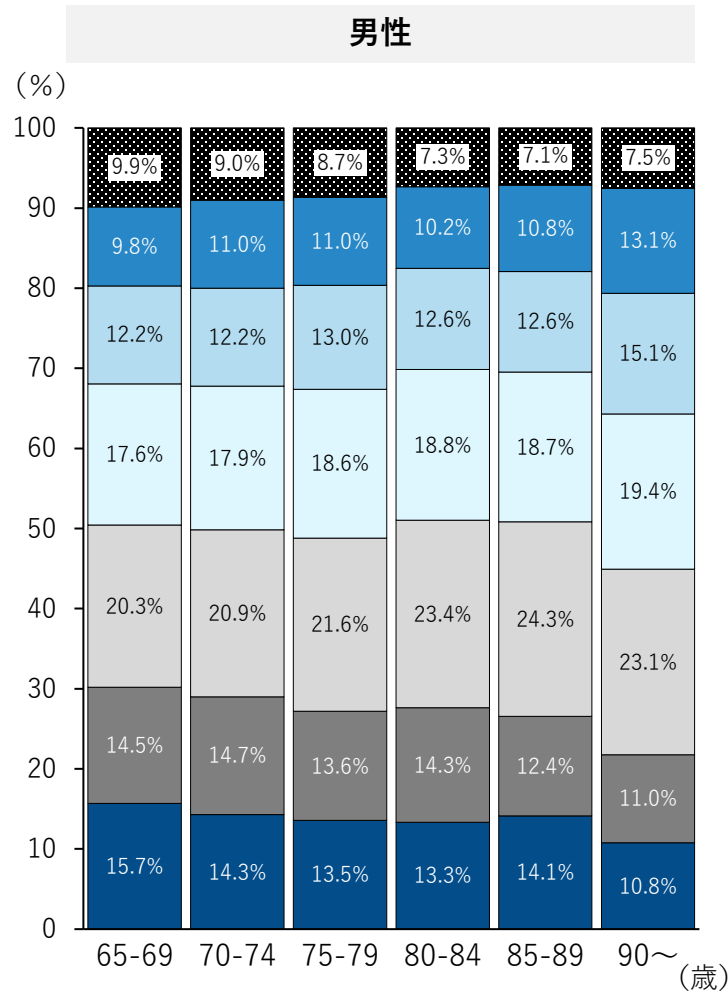
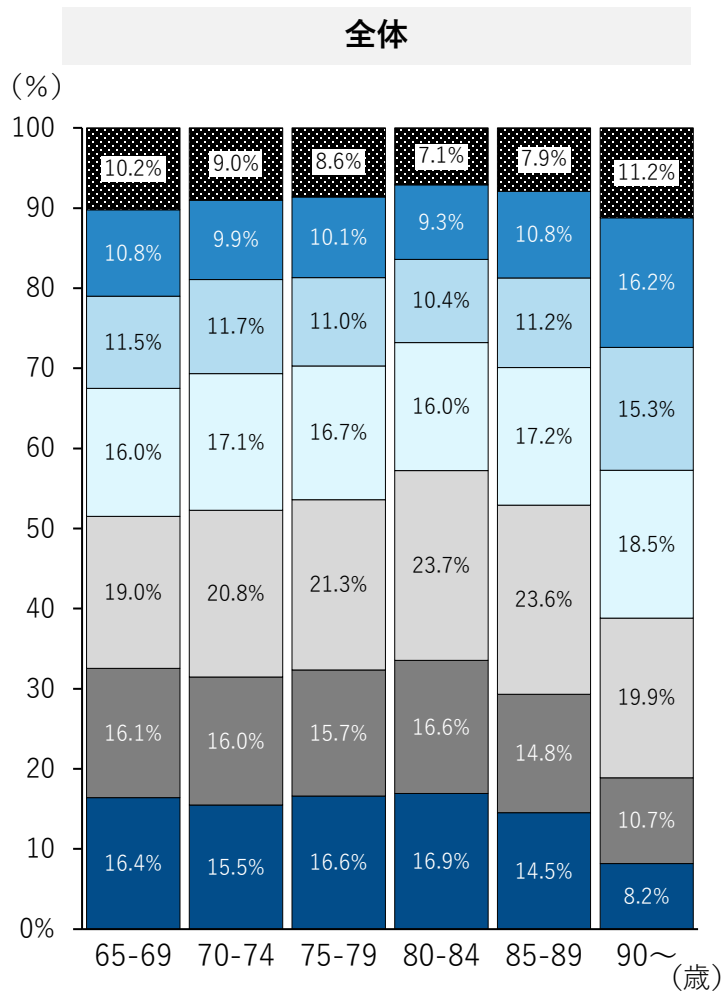
要介護認定率の状況（65歳以上）

要介護認定率が最も高いのは25.7%の津和野町、最も低いのは19.4%の奥出雲町となっている。
奥出雲町以外のすべての市町村において全国よりも要介護認定率が高い。



(参考：性・年齢階層別_介護度別認定者割合)

■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2 ■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5

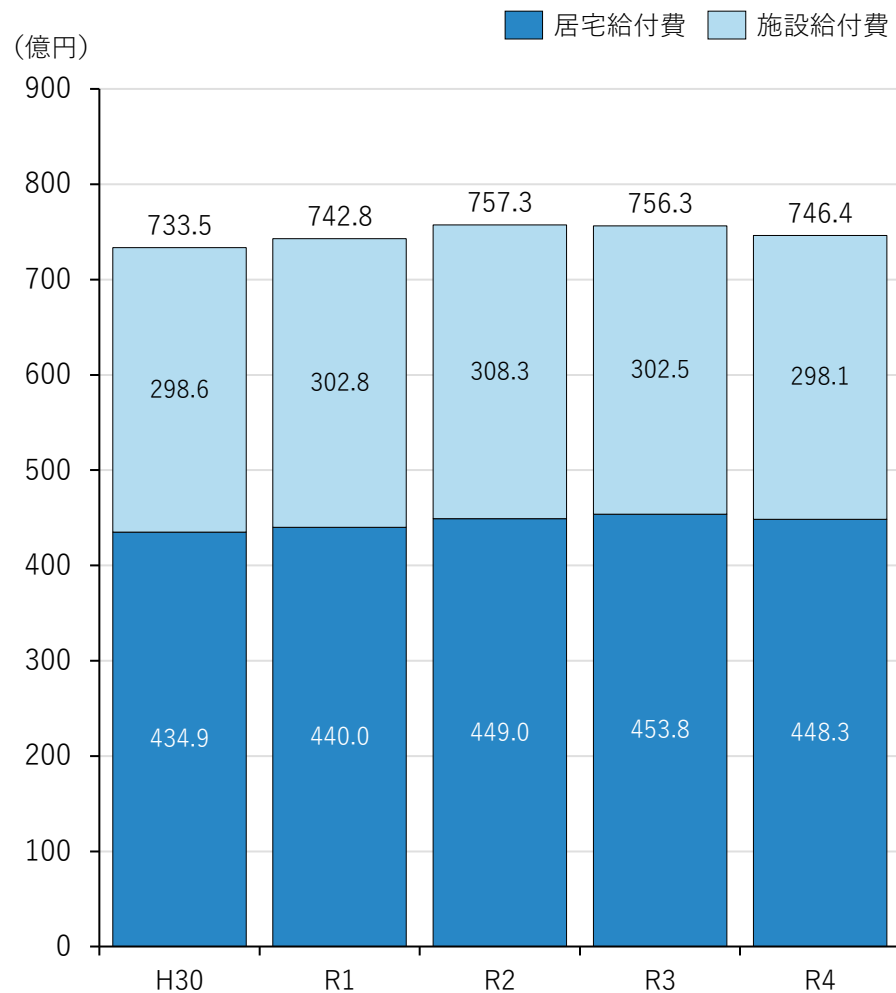


介護給付費

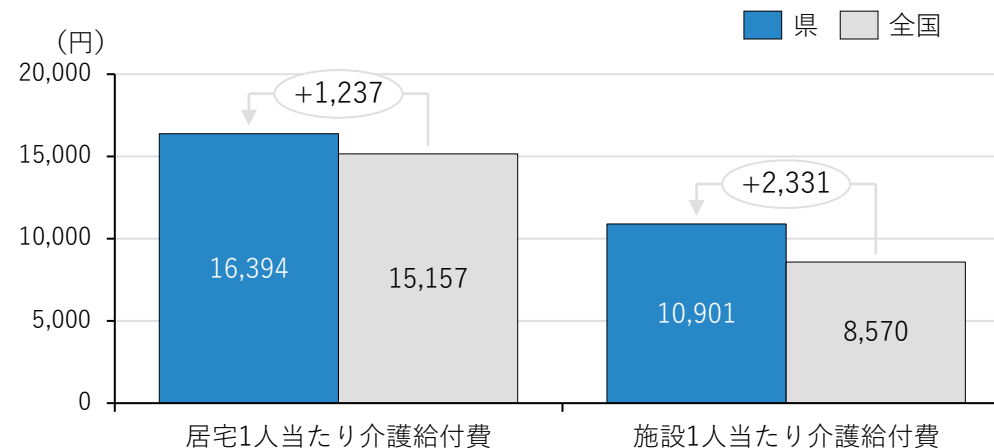
経年で比較すると令和2年度を境に令和4年度にかけてやや減少している。

1人当たり介護給付費を全国と比較すると、居宅は全国よりも1,237円、施設は全国よりも2,331円高くなっている。

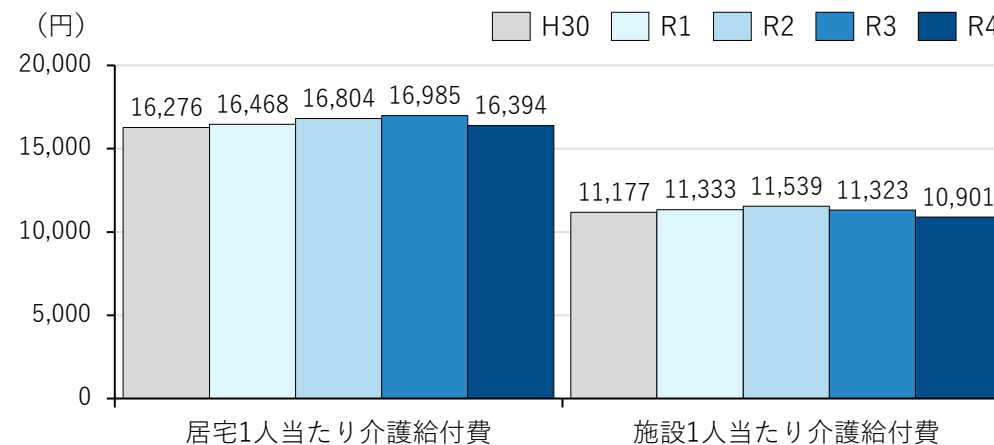
介護給付費（経年推移）



1人当たり介護給付費（令和4年度）

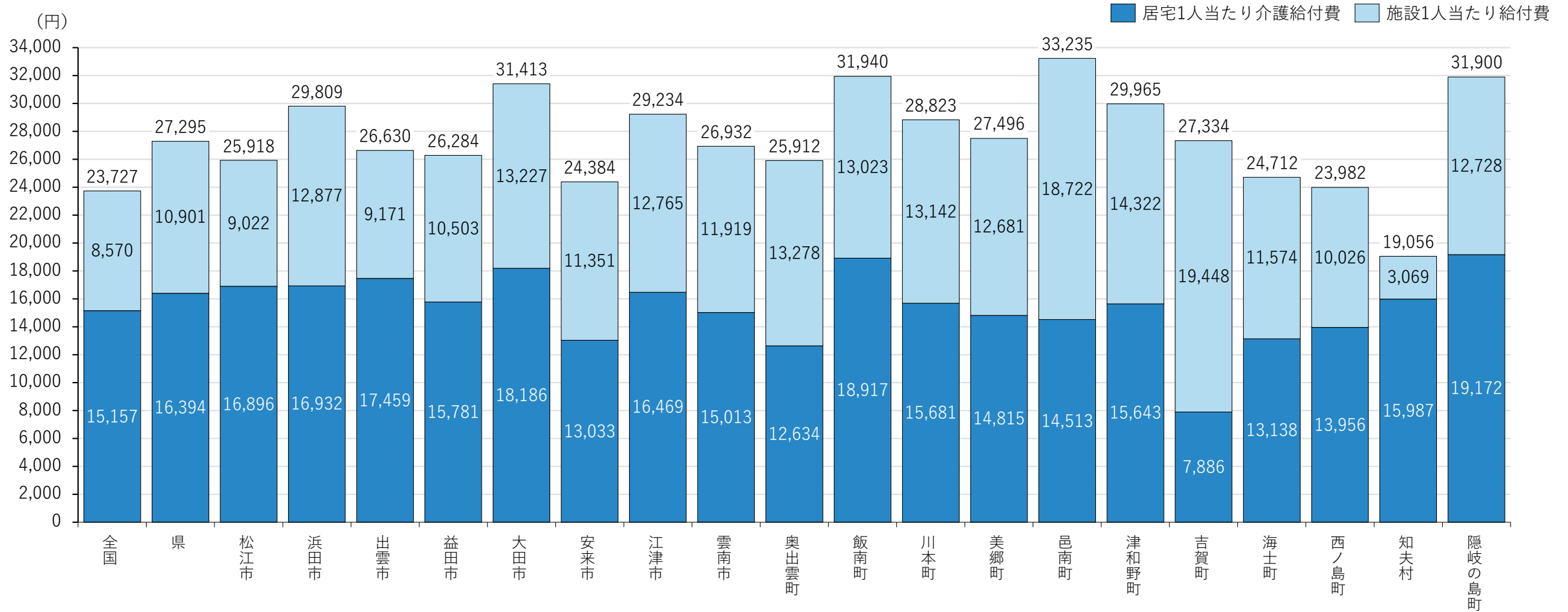


1人当たり介護給付費（経年推移）



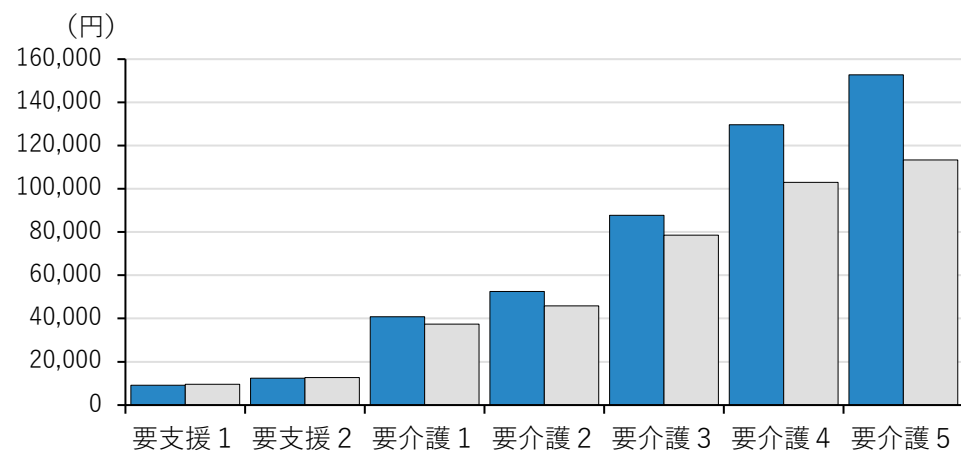
介護給付費

1人当たり介護給付費が最も高いのは33,235円の邑南町、最も低いのは19,056円の知夫村となっている。



(参考：介護度別介護給付費)

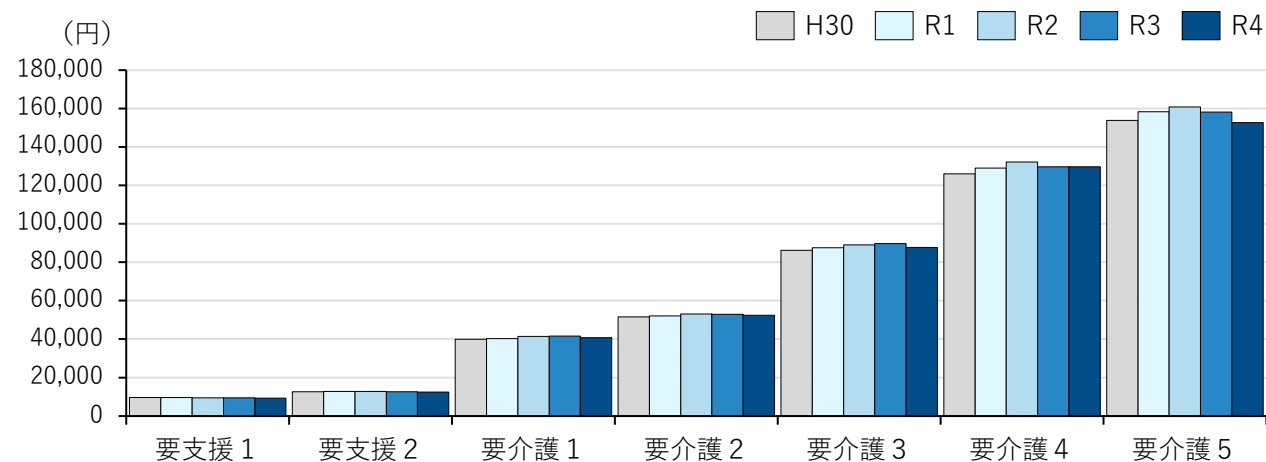
介護度別1件当たり給付費（令和4年度）



単位：円

介護度	県	全国
要支援 1	9,203	9,568
要支援 2	12,443	12,723
要介護 1	40,733	37,331
要介護 2	52,429	45,837
要介護 3	87,693	78,504
要介護 4	129,569	103,025
要介護 5	152,680	113,314

介護度別1件当たり給付費（経年推移）

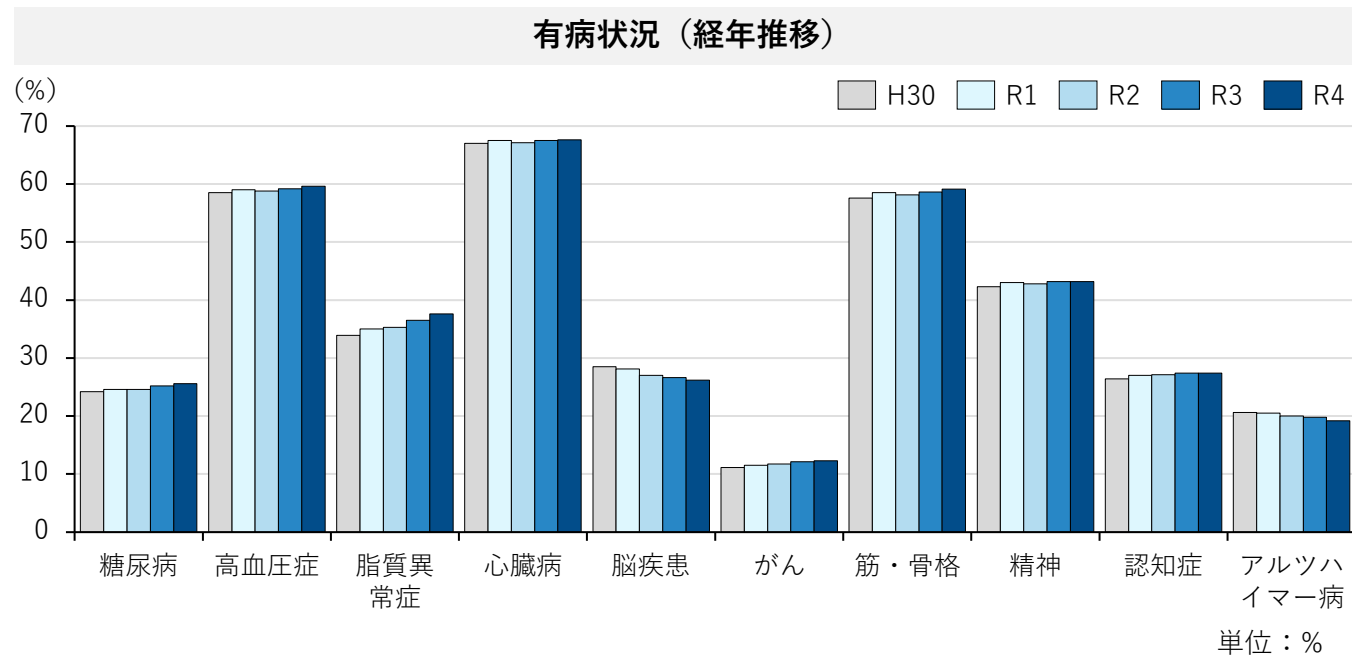
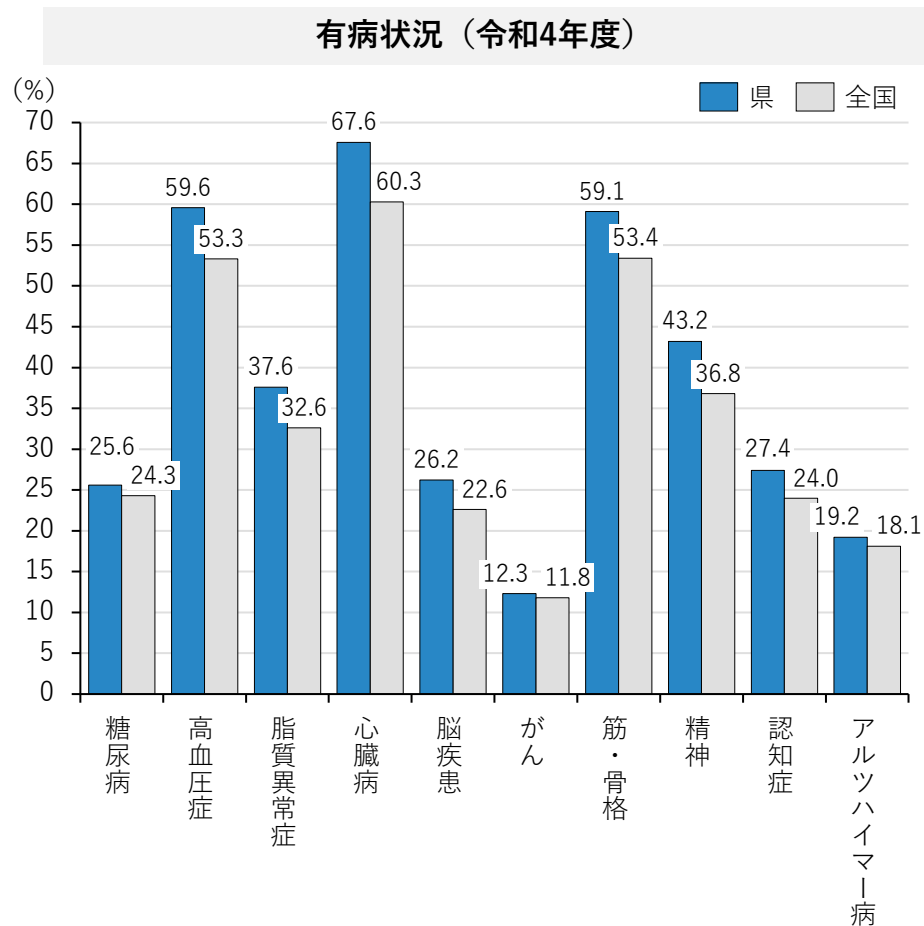


単位：円

介護度	H30	R1	R2	R3	R4
要支援 1	9,594	9,548	9,489	9,370	9,203
要支援 2	12,566	12,785	12,749	12,577	12,443
要介護 1	39,879	40,293	41,388	41,614	40,733
要介護 2	51,644	52,063	53,102	52,843	52,429
要介護 3	86,180	87,544	89,052	89,746	87,693
要介護 4	125,957	128,956	132,099	129,564	129,569
要介護 5	153,756	158,226	160,812	158,120	152,680

要介護認定者の有病率

要介護認定者の有病状況を全国と比較すると、すべての疾病で有病率が全国より高くなっている。
有病状況の経年推移では、脳疾患、アルツハイマー病を除く疾病で横ばいもしくは増加傾向となっている。

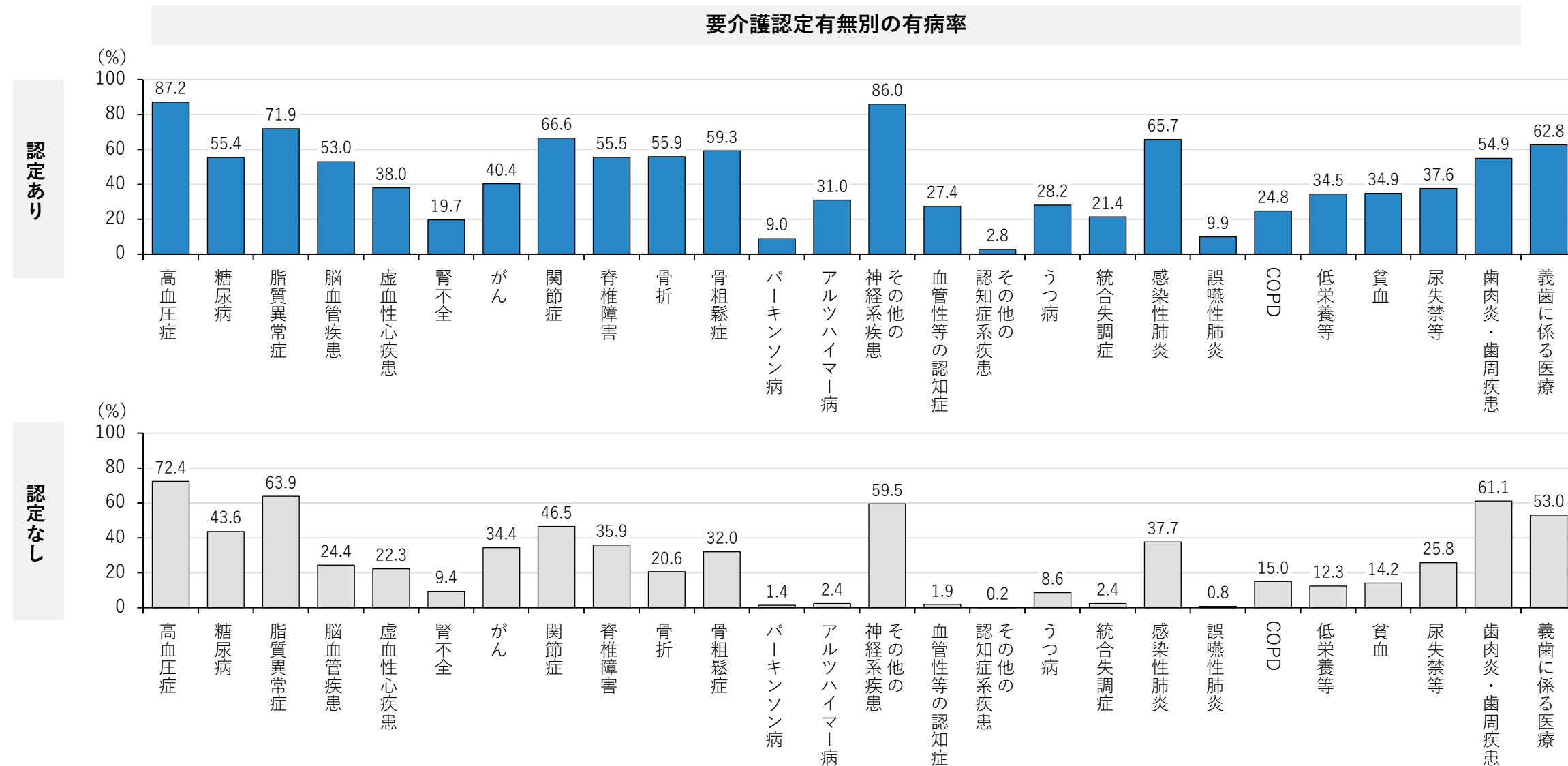


介護度	H30	R1	R2	R3	R4
糖尿病	24.2	24.6	24.6	25.2	25.6
高血圧症	58.5	59.0	58.8	59.2	59.6
脂質異常症	33.9	35.0	35.3	36.5	37.6
心臓病	67.0	67.5	67.1	67.5	67.6
脳疾患	28.5	28.1	27.0	26.6	26.2
がん	11.1	11.5	11.7	12.1	12.3
筋・骨格	57.6	58.5	58.1	58.6	59.1
精神	42.3	43.0	42.8	43.2	43.2
認知症	26.4	27.0	27.1	27.4	27.4
アルツハイマー病	20.6	20.5	20.0	19.8	19.2

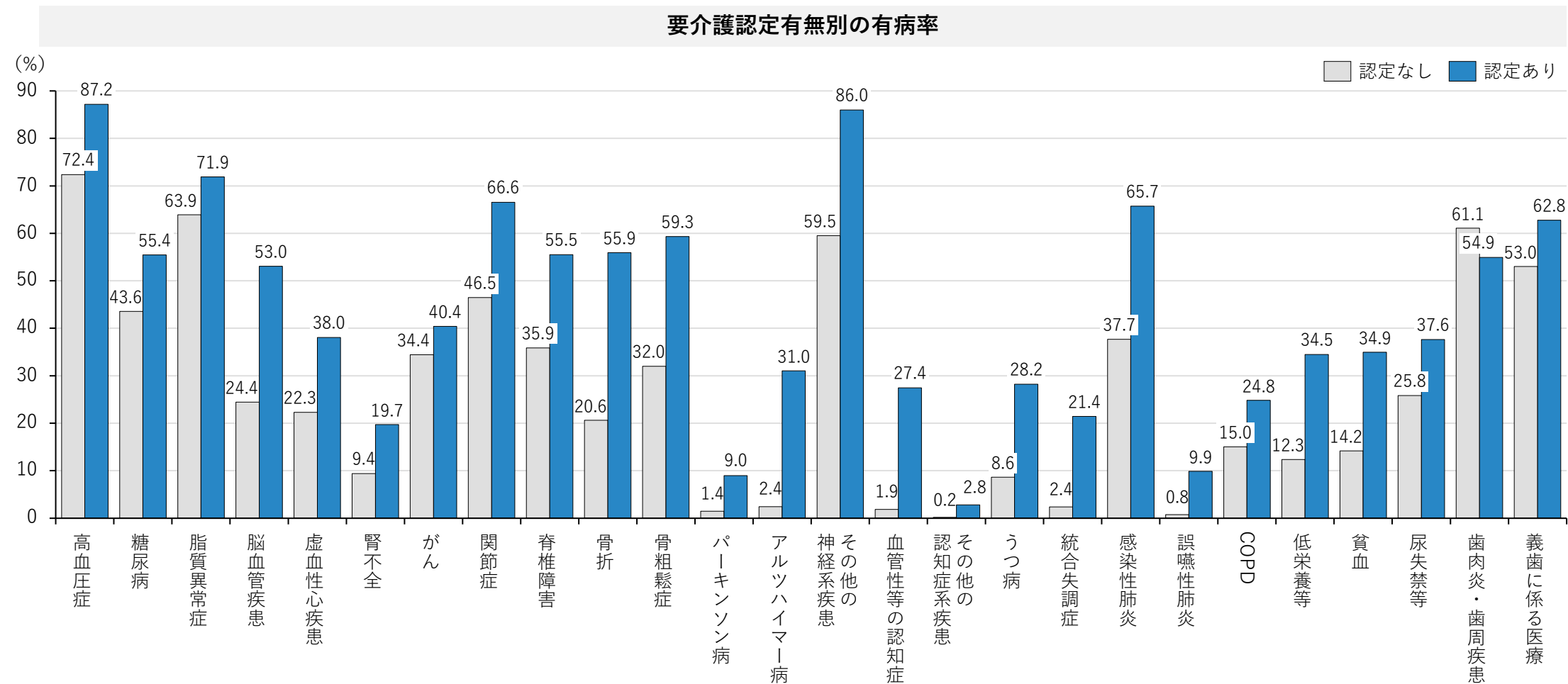
※有病状況「心臓病」は、「傷病関連コード一覧」の「5. レセプト表記区分の設定条件一覧」の「レセ表記心臓病」を満たすレセプト（I01：心臓併発症を伴うリウマチ熱～I020：心臓併発症を伴うリウマチ性舞蹈病、I05～I09：慢性リウマチ性心疾患、I10～I15：高血圧性疾患、I20～I25：虚血性心疾患、I27：その他の肺性心疾患、I30～I52：その他の型の心疾患）を集計していることから、高血圧性疾患が含まれている。

要介護認定有無別の有病率（疾病別）

歯肉炎・歯周疾患を除く疾病において要介護認定ありの方が有病率が高い。認定有無で有病率の差が大きいものは、骨折、脳血管疾患、アルツハイマー病となっている。



(参考：要介護認定有無別の有病率（疾病別）)



要介護認定有無別の有病率（疾病別）

平成30年度と令和4年度の比較で有病率の増減が大きいものとして、要介護認定ありでは、骨折(+約14.9ポイント)、血管性等の認知症(+11.9ポイント)、低栄養等(+10.9ポイント)、骨粗鬆症(+10.5ポイント)となっている。要介護認定なしでは、歯肉炎・歯周疾患(+5.5ポイント)、がん(+5.1ポイント)、義歯に係る医療(+4.8ポイント)、骨折(+4.3ポイント)となっている。

単位：%

	認定あり						認定なし					
	H30	R1	R2	R3	R4	H30→R4	H30	R1	R2	R3	R4	H30→R4
基礎疾患（高血圧症）	82.5	83.8	85.1	86.0	87.2	4.7	69.2	70.1	71.5	71.9	72.4	3.2
基礎疾患（糖尿病）	49.2	51.0	52.8	54.1	55.4	6.2	40.0	41.1	42.7	43.2	43.6	3.6
基礎疾患（脂質異常症）	64.3	66.4	68.4	70.1	71.9	7.6	60.0	61.4	62.9	63.4	63.9	3.9
合併症等（脳血管疾患）	46.4	48.1	49.8	51.3	53.0	6.6	23.3	24.0	24.6	24.6	24.4	1.1
合併症等（虚血性心疾患）	35.4	36.2	37.2	37.6	38.0	2.6	22.4	22.7	23.1	22.8	22.3	-0.1
合併症等（腎不全）	13.8	15.3	16.9	18.4	19.7	5.9	6.0	7.0	8.0	8.8	9.4	3.4
がん	33.8	35.9	37.8	39.2	40.4	6.6	29.3	30.9	32.6	33.5	34.4	5.1
関節症	57.9	60.4	62.7	64.7	66.6	8.7	42.9	44.6	46.5	46.8	46.5	3.6
脊椎障害	47.6	49.8	52.1	53.9	55.5	7.9	33.7	34.7	36.2	36.3	35.9	2.2
骨折	41.1	44.9	48.7	52.4	55.9	14.8	16.3	17.7	19.4	20.2	20.6	4.3
骨粗鬆症	48.8	51.3	54.0	56.4	59.3	10.5	28.8	30.0	31.6	31.8	32.0	3.2
パーキンソン病	6.9	7.3	7.8	8.3	9.0	2.1	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	0.1
アルツハイマー病	23.2	24.9	26.9	28.9	31.0	7.8	1.7	1.7	1.9	2.1	2.4	0.7
その他の神経系疾患	77.0	79.4	81.7	83.8	86.0	9	56.5	57.9	59.6	59.8	59.5	3
血管性等の認知症	15.5	18.4	21.0	24.2	27.4	11.9	1.1	1.3	1.4	1.6	1.9	0.8
その他の認知症系疾患	1.6	1.9	2.2	2.4	2.8	1.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1
うつ病	20.7	22.1	24.1	26.2	28.2	7.5	7.6	7.8	8.2	8.4	8.6	1
統合失調症	13.5	14.9	16.9	19.1	21.4	7.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	0.4
感染性肺炎	61.8	64.7	64.9	65.1	65.7	3.9	44.0	45.1	43.5	40.3	37.7	-6.3
誤嚥性肺炎	6.7	7.6	8.1	8.7	9.9	3.2	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	0.2
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	21.7	22.8	23.7	24.2	24.8	3.1	13.3	14.0	14.8	14.9	15.0	1.7
低栄養等	23.6	26.1	28.6	31.4	34.5	10.9	9.5	10.3	11.2	11.9	12.3	2.8
貧血	27.6	29.2	31.0	33.1	34.9	7.3	12.0	12.6	13.4	13.8	14.2	2.2
尿失禁等	31.5	33.3	34.9	36.4	37.6	6.1	22.0	23.2	24.5	25.2	25.8	3.8
歯肉炎・歯周疾患	45.0	48.1	50.9	52.9	54.9	9.9	55.6	58.2	60.6	60.7	61.1	5.5
義歯に係る医療	53.4	56.5	59.1	60.9	62.8	9.4	48.2	50.3	52.6	52.2	53.0	4.8

要介護認定有無別の有病率 1 / 4（疾病別）（令和4年度）

要介護認定ありの有病率が最も高いのは、高血圧症は吉賀町(91.4%)、糖尿病は川本町(71.8%)、脂質異常症は津和野町(79.6%)、脳血管疾患は益田市(64.6%)、虚血性心疾患は吉賀町(47.0%)、腎不全は江津市(31.7%)、がんは邑南町(44.7%)となっている。

要介護認定なしの有病率が最も高いのは、高血圧症は海士町(79.0%)、糖尿病は吉賀町(52.4%)、脂質異常症は津和野町(71.6%)、脳血管疾患は益田市(33.9%)、虚血性心疾患は吉賀町(26.6%)、腎不全は江津市(18.7%)、がんは知夫村(44.1%)となっている。

単位：％、位

No.	市町村名	認定あり 有病率													認定なし 有病率														
		高血圧症	順位	糖尿病	順位	脂質異常症	順位	脳血管疾患	順位	虚血性心疾患	順位	腎不全	順位	がん	順位	高血圧症	順位	糖尿病	順位	脂質異常症	順位	脳血管疾患	順位	虚血性心疾患	順位	腎不全	順位	がん	順位
1	松江市	86.0	13	56.8	7	74.1	5	54.0	5	42.3	2	16.9	13	41.9	5	70.0	16	42.2	12	64.7	7	22.1	11	26.5	2	7.5	17	35.8	6
2	浜田市	90.2	5	56.9	6	72.4	7	51.5	10	37.3	8	30.2	2	41.5	6	74.4	7	45.5	7	66.5	4	26.2	8	21.2	11	15.7	2	34.3	12
3	出雲市	86.8	11	57.2	5	71.7	9	55.2	4	36.2	12	17.7	12	41.0	7	72.9	11	44.5	8	63.4	9	25.7	9	19.6	15	8.1	15	34.5	11
4	益田市	85.6	14	58.0	4	78.8	2	64.6	1	36.1	13	20.1	9	38.5	14	70.1	15	48.0	5	68.6	3	33.9	1	22.3	8	10.9	7	33.2	15
5	大田市	88.7	9	54.2	10	75.1	4	51.0	11	39.2	5	26.1	3	39.8	11	73.8	9	42.7	10	63.9	8	26.6	7	20.4	13	11.1	6	34.6	10
6	安来市	84.1	17	49.3	15	68.6	10	44.9	16	35.1	15	13.9	19	38.0	15	70.6	13	40.8	15	60.4	12	18.0	17	20.2	14	6.8	19	33.6	14
7	江津市	90.1	6	66.9	2	75.2	3	53.2	6	41.6	3	31.7	1	39.9	10	75.4	6	49.1	3	70.4	2	25.7	10	23.3	4	18.7	1	31.4	18
8	雲南市	89.1	8	50.3	13	63.1	15	46.3	15	37.9	7	15.6	17	36.1	18	76.4	5	41.8	13	60.0	13	20.5	14	21.4	10	7.3	18	31.8	17
9	奥出雲町	90.7	3	55.6	8	72.0	8	52.6	8	33.3	16	16.0	14	40.3	9	78.4	2	46.5	6	65.7	5	32.2	2	21.6	9	8.7	13	35.3	8
10	飯南町	86.7	12	49.6	14	60.9	16	43.0	17	36.7	10	21.1	6	36.7	17	72.7	12	43.1	9	58.3	16	18.6	16	19.0	17	12.2	4	39.0	2
11	川本町	90.7	2	71.8	1	73.2	6	50.0	12	38.9	6	20.0	10	44.6	2	73.5	10	51.1	2	65.0	6	21.1	13	23.2	5	11.4	5	38.8	3
12	美郷町	90.3	4	55.4	9	68.4	11	51.7	9	41.3	4	19.1	11	37.1	16	76.9	4	42.5	11	62.8	10	21.4	12	22.4	7	9.7	9	34.1	13
13	邑南町	87.9	10	46.5	16	60.3	18	47.0	14	31.6	18	14.6	18	44.7	1	69.9	17	39.8	16	57.8	17	19.8	15	19.1	16	8.4	14	36.6	4
14	津和野町	89.3	7	59.7	3	79.6	1	59.6	3	36.0	14	20.3	8	42.1	4	78.4	3	48.9	4	71.6	1	29.2	5	22.7	6	8.8	12	35.3	7
15	吉賀町	91.4	1	53.6	11	64.7	13	62.5	2	47.0	1	21.9	5	34.6	19	74.2	8	52.4	1	61.3	11	31.9	3	26.6	1	9.6	10	34.8	9
16	海士町	85.2	15	50.5	12	63.3	14	53.1	7	36.7	9	15.8	16	43.9	3	79.0	1	41.2	14	59.8	14	27.1	6	23.5	3	7.9	16	32.6	16
17	西ノ島町	81.1	19	32.6	19	66.7	12	47.3	13	32.2	17	15.9	15	39.0	12	67.5	19	29.9	18	58.6	15	29.9	4	18.1	19	9.4	11	36.0	5
18	知夫村	84.8	16	34.8	18	56.1	19	40.9	18	36.4	11	25.8	4	40.9	8	69.6	18	26.5	19	55.9	18	16.7	18	20.6	12	12.7	3	44.1	1
19	隠岐の島町	82.8	18	35.4	17	60.8	17	38.5	19	28.3	19	20.4	7	39.0	13	70.1	14	30.7	17	51.2	19	15.8	19	19.0	18	9.8	8	30.1	19

要介護認定有無別の有病率 2 / 4 (疾病別)

要介護認定ありの有病率が最も高いのは、関節症は海士町(78.1%)、脊椎障害は海士町(68.4%)、骨折は海士町(68.9)、骨粗鬆症は大田市(66.2%)、歯肉炎・歯周疾患は知夫村(66.7%)、義歯に係る医療は海士町(79.6%)となっている。

要介護認定なしの有病率が最も高いのは、関節症は吉賀町(57.4%)、脊椎障害は海士町(31.5%)、骨折は飯南町(26.6%)、骨粗鬆症は吉賀町(38.4%)、歯肉炎・歯周疾患は知夫村(71.6%)、義歯に係る医療は飯南町(62.0%)となっている。

単位：%、位

No.	市町村名	認定あり 有病率											認定なし 有病率												
		関節症	順位	脊椎障害	順位	骨折	順位	骨粗鬆症	順位	歯肉炎・歯周疾患	順位	義歯に係る医療	順位	関節症	順位	脊椎障害	順位	骨折	順位	骨粗鬆症	順位	歯肉炎・歯周疾患	順位	義歯に係る医療	順位
1	松江市	64.9	16	57.1	11	56.5	10	56.3	13	62.5	4	63.0	10	46.0	16	24.4	10	19.7	15	31.1	12	66.8	2	53.2	11
2	浜田市	68.9	11	57.9	10	51.4	18	65.0	3	56.6	6	62.9	11	48.6	13	21.6	13	18.8	16	36.2	4	56.1	13	51.6	15
3	出雲市	64.1	17	46.3	19	56.2	11	60.6	7	55.0	8	60.8	15	42.4	18	18.5	16	20.3	14	31.9	8	62.4	8	51.3	16
4	益田市	68.0	13	66.4	3	58.2	8	58.5	10	58.8	5	65.5	7	49.5	11	30.2	3	21.7	11	29.7	13	63.3	5	51.0	17
5	大田市	67.3	14	48.8	17	54.9	13	66.2	1	46.4	14	61.0	13	46.0	15	17.5	17	21.6	12	36.8	3	58.7	10	54.2	8
6	安来市	67.1	15	67.9	2	53.8	14	58.8	9	53.1	9	66.0	6	45.1	17	30.3	2	20.9	13	34.9	5	61.7	9	56.3	6
7	江津市	63.4	19	58.9	8	55.7	12	65.6	2	49.9	10	57.9	17	41.9	19	23.5	11	18.7	17	33.4	6	56.5	12	53.4	10
8	雲南市	64.0	18	51.4	15	57.3	9	54.5	16	47.8	13	63.4	9	46.5	14	21.3	15	21.9	10	28.8	15	55.4	14	56.2	7
9	奥出雲町	70.5	9	56.5	12	53.6	15	53.7	17	37.3	18	59.6	16	54.3	4	26.5	5	23.0	8	31.5	11	50.4	17	56.7	5
10	飯南町	73.2	7	61.1	6	61.3	4	46.9	19	62.7	3	76.6	2	51.8	7	26.0	7	26.6	1	31.7	10	65.0	4	62.0	1
11	川本町	73.6	6	60.0	7	51.8	17	57.5	11	35.7	19	45.7	19	48.9	12	25.1	9	22.7	9	29.5	14	36.2	19	35.3	19
12	美郷町	73.9	5	53.0	14	52.7	16	59.8	8	41.8	17	56.7	18	52.4	6	21.4	14	23.6	7	31.8	9	52.6	16	53.1	12
13	邑南町	77.9	2	63.6	5	58.6	7	63.9	4	49.1	11	73.0	3	55.9	3	26.5	4	25.0	4	33.1	7	53.7	15	57.3	4
14	津和野町	71.8	8	66.0	4	61.7	2	63.3	5	48.0	12	61.9	12	53.8	5	25.6	8	23.7	6	37.5	2	57.4	11	52.2	14
15	吉賀町	74.6	4	58.5	9	60.5	6	62.9	6	55.4	7	68.9	5	57.4	1	26.2	6	25.2	3	38.4	1	63.1	6	54.2	9
16	海士町	78.1	1	68.4	1	68.9	1	57.1	12	63.8	2	79.6	1	57.3	2	31.5	1	25.3	2	19.2	18	65.5	3	53.0	13
17	西ノ島町	75.8	3	50.8	16	61.4	3	55.3	14	44.7	15	65.2	8	51.3	8	14.5	18	24.5	5	24.7	16	62.6	7	57.6	3
18	知夫村	69.7	10	47.0	18	60.6	5	54.5	15	66.7	1	72.7	4	50.0	9	10.1	19	15.7	19	17.6	19	71.6	1	59.8	2
19	隠岐の島町	68.3	12	54.7	13	51.4	19	47.9	18	43.5	16	60.8	14	49.6	10	21.9	12	17.0	18	21.9	17	48.5	18	50.4	18

要介護認定有無別の有病率 3 / 4 (疾病別)

要介護認定ありの有病率が最も高いのは、パーキンソン病は海士町(12.8%)、アルツハイマー病は江津市(41.1%)、その他の神経系疾患は海士町(93.9%)、血管性等の認知症は川本町(41.4%)、その他の認知症系疾患は大田市(6.4%)、うつ病は海士町(44.9%)、統合失調症は飯南町(29.5%)となっている。

要介護認定なしの有病率が最も高いのは、パーキンソン病は知夫村(2.9%)、アルツハイマー病は海士町(5.2%)、その他の神経系疾患は吉賀町(69.3%)、血管性等の認知症は川本町(3.9%)、その他の認知症系疾患は吉賀町(0.6%)、うつ病は知夫村(14.7%)、統合失調症は津和野町(4.4%)となっている。

単位：%、位

No.	市町村名	認定あり 有病率													認定なし 有病率														
		パーキンソン病	順位	アルツハイマー病	順位	その他の神経系疾患	順位	血管性等の認知症	順位	その他の認知症系疾患	順位	うつ病	順位	統合失調症	順位	パーキンソン病	順位	アルツハイマー病	順位	その他の神経系疾患	順位	血管性等の認知症	順位	その他の認知症系疾患	順位	うつ病	順位	統合失調症	順位
1	松江市	8.6	9	29.0	15	85.4	14	28.7	12	2.7	6	24.9	17	18.7	14	1.3	14	1.9	16	58.1	15	1.7	12	0.1	14	7.1	17	2.0	15
2	浜田市	7.2	14	34.4	4	85.4	15	28.7	11	1.5	16	29.3	13	17.8	15	1.0	18	2.7	11	58.0	16	2.0	9	0.1	13	9.8	10	1.9	17
3	出雲市	10.5	3	30.1	12	85.9	13	26.2	13	2.6	8	29.1	15	23.5	7	1.6	10	2.4	13	59.4	13	1.5	13	0.1	12	9.0	14	2.7	7
4	益田市	9.1	7	32.8	8	88.4	6	34.4	5	4.4	2	27.8	16	27.6	3	1.4	11	2.2	15	63.0	6	3.3	4	0.2	9	8.6	16	2.6	9
5	大田市	9.6	5	33.0	6	85.3	16	29.1	9	6.4	1	30.4	11	22.2	9	1.7	8	2.3	14	58.4	14	2.3	7	0.4	4	9.2	11	2.9	6
6	安来市	7.8	12	30.3	11	82.6	19	18.4	16	2.0	13	20.3	19	16.2	17	1.4	13	1.9	17	57.1	17	0.9	17	0.0	16	6.8	18	1.7	18
7	江津市	10.8	2	41.1	1	86.8	8	24.2	14	2.5	10	35.9	4	19.5	12	1.1	16	3.5	6	54.4	19	1.8	10	0.2	8	9.2	13	2.0	14
8	雲南市	9.0	8	29.8	13	86.2	11	23.2	15	2.0	14	31.5	8	25.4	5	1.7	7	2.6	12	62.3	8	1.3	15	0.1	10	10.6	5	2.3	13
9	奥出雲町	6.2	17	33.4	5	89.0	4	31.0	7	2.2	12	30.0	12	22.2	8	0.8	19	3.9	2	66.1	4	2.2	8	0.5	2	9.2	12	2.6	10
10	飯南町	7.6	13	23.0	17	86.1	12	13.7	18	2.7	7	35.9	5	29.5	1	1.7	6	2.8	10	62.6	7	1.3	16	0.1	11	13.6	2	3.3	4
11	川本町	8.2	10	31.8	9	84.6	18	41.4	1	2.9	5	33.9	6	15.4	18	1.2	15	3.9	3	61.0	9	3.9	1	0.0	17	11.8	4	3.2	5
12	美郷町	6.0	19	35.8	3	86.9	7	36.6	4	2.3	11	31.1	10	18.8	13	2.4	2	2.8	8	67.7	3	2.8	6	0.4	3	8.9	15	2.7	8
13	邑南町	6.5	15	26.0	16	84.9	17	36.7	3	1.2	17	31.8	7	15.3	19	2.3	4	3.5	4	60.4	12	3.5	2	0.3	5	10.1	8	3.3	3
14	津和野町	7.9	11	29.1	14	90.0	2	39.5	2	4.2	3	31.2	9	24.9	6	1.7	9	2.8	9	65.7	5	3.2	5	0.1	15	10.4	6	4.4	1
15	吉賀町	9.3	6	31.6	10	89.4	3	33.1	6	2.6	9	29.3	14	29.4	2	1.7	5	3.5	5	69.3	1	3.4	3	0.6	1	9.9	9	4.0	2
16	海士町	12.8	1	37.8	2	93.9	1	17.3	17	1.5	15	44.9	1	20.9	10	2.4	3	5.2	1	69.2	2	1.8	11	0.3	6	10.4	7	2.4	11
17	西ノ島町	6.4	16	17.0	19	86.4	9	29.9	8	1.1	18	36.4	3	20.1	11	1.4	12	0.7	19	60.5	11	1.4	14	0.2	7	12.7	3	1.6	19
18	知夫村	6.1	18	19.7	18	86.4	9	28.8	10	0.0	19	37.9	2	16.7	16	2.9	1	1.0	18	60.8	10	0.0	19	0.0	17	14.7	1	2.0	16
19	隠岐の島町	9.8	4	33.0	7	88.4	5	11.2	19	3.2	4	23.9	18	25.7	4	1.0	17	3.0	7	56.5	18	0.8	18	0.0	17	6.6	19	2.4	12

要介護認定有無別の有病率4/4（疾病別）

要介護認定ありの有病率が最も高いのは、感染性肺炎は津和野町(30.1%)、誤嚥性肺炎は海士町(6.1%)、慢性閉塞性肺疾患は大田市(10.9%)、低栄養等は海士町(17.1%)、貧血は江津市(14.9%)、尿失禁等は大田市(16.5%)となっている。

要介護認定なしの有病率が最も高いのは、感染性肺炎は吉賀町(28.7%)、誤嚥性肺炎は吉賀町(0.7%)、慢性閉塞性肺疾患は奥出雲町(14.7%)、低栄養等は美郷町(13.5%)、貧血は美郷町(13.5%)、尿失禁等は川本町(21.2%)となっている。

単位：%、位

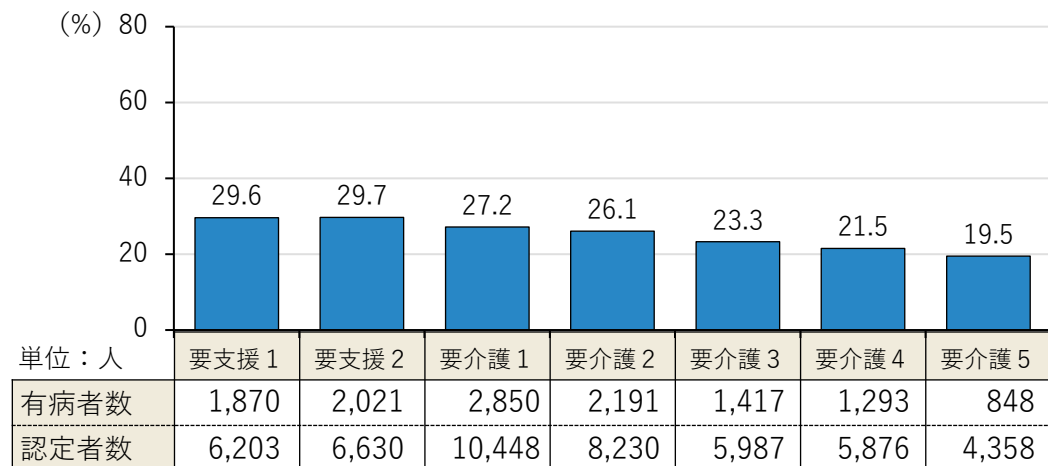
No.	市町村名	認定あり 有病率												認定なし 有病率											
		感染性肺炎	順位	誤嚥性肺炎	順位	慢性閉塞性肺疾患	順位	低栄養等	順位	貧血	順位	尿失禁等	順位	感染性肺炎	順位	誤嚥性肺炎	順位	慢性閉塞性肺疾患	順位	低栄養等	順位	貧血	順位	尿失禁等	順位
1	松江市	22.5	12	3.9	5	7.7	19	9.9	18	11.5	17	12.3	17	25.5	4	0.6	5	8.6	17	5.8	18	8.3	15	15.5	14
2	浜田市	26.6	2	4.8	3	10.6	2	13.3	10	14.1	3	15.8	4	23.5	11	0.6	3	10.4	3	7.5	15	9.3	9	17.5	10
3	出雲市	24.1	7	2.9	14	9.4	8	13.2	11	13.2	6	13.7	13	24.2	7	0.4	15	9.8	8	9.1	7	9.5	7	16.5	13
4	益田市	23.6	8	3.6	9	9.1	9	12.7	12	12.3	10	12.8	16	23.6	9	0.5	11	9.6	12	8.6	8	8.9	12	15.2	15
5	大田市	26.5	3	3.7	7	10.9	1	15.6	5	14.5	2	16.5	1	24.6	6	0.6	2	9.7	10	10.2	4	9.0	11	19.6	4
6	安来市	21.0	14	2.8	15	8.0	15	10.2	17	10.2	19	10.3	19	23.6	8	0.5	6	9.9	7	7.4	16	9.5	8	14.6	16
7	江津市	24.3	6	3.5	12	9.7	6	15.2	7	14.9	1	14.8	9	20.8	12	0.4	12	9.9	6	8.3	11	8.8	13	17.0	12
8	雲南市	23.2	10	3.5	11	8.5	11	13.3	9	12.9	7	13.9	11	26.3	3	0.4	14	9.8	9	8.2	13	10.7	2	17.9	9
9	奥出雲町	21.0	13	2.7	16	9.9	5	9.8	19	11.8	15	11.8	18	24.8	5	0.4	16	14.7	1	6.7	17	9.6	6	18.7	5
10	飯南町	23.5	9	5.1	2	7.7	18	15.3	6	12.0	13	15.1	7	17.8	17	0.4	13	6.8	19	9.5	6	8.6	14	18.2	7
11	川本町	19.3	17	2.1	18	8.6	10	11.7	16	12.2	11	15.2	6	19.1	14	0.5	10	10.0	5	10.2	5	10.1	3	21.2	1
12	美郷町	18.4	19	3.5	10	7.8	17	15.2	8	11.9	14	13.7	14	20.3	13	0.3	17	9.2	15	13.5	1	13.5	1	20.3	2
13	邑南町	24.4	5	2.2	17	8.2	14	12.7	13	12.6	8	14.8	8	23.6	10	0.5	9	10.3	4	8.1	14	9.9	4	18.7	6
14	津和野町	30.1	1	3.7	8	8.4	12	17.2	2	12.0	12	13.8	12	27.0	2	0.5	8	8.9	16	8.6	10	7.7	17	14.5	17
15	吉賀町	25.8	4	3.8	6	9.6	7	12.0	15	13.8	4	16.4	2	28.7	1	0.7	1	11.2	2	8.6	9	9.8	5	20.3	3
16	海士町	23.1	11	6.1	1	10.1	4	17.4	1	11.8	16	16.0	3	18.9	15	0.6	4	9.7	11	10.9	2	9.2	10	18.1	8
17	西ノ島町	19.2	18	2.9	13	8.0	16	16.7	3	13.6	5	15.2	5	12.6	19	0.1	18	8.6	18	10.4	3	7.0	18	17.4	11
18	知夫村	20.8	16	1.2	19	10.1	3	16.1	4	12.5	9	14.3	10	13.1	18	0.0	19	9.5	13	5.4	19	7.7	16	14.3	18
19	隠岐の島町	20.9	15	4.0	4	8.3	13	12.6	14	11.0	18	13.0	15	18.1	16	0.5	7	9.4	14	8.3	12	6.8	19	13.3	19

要介護度別有病率（疾病別）

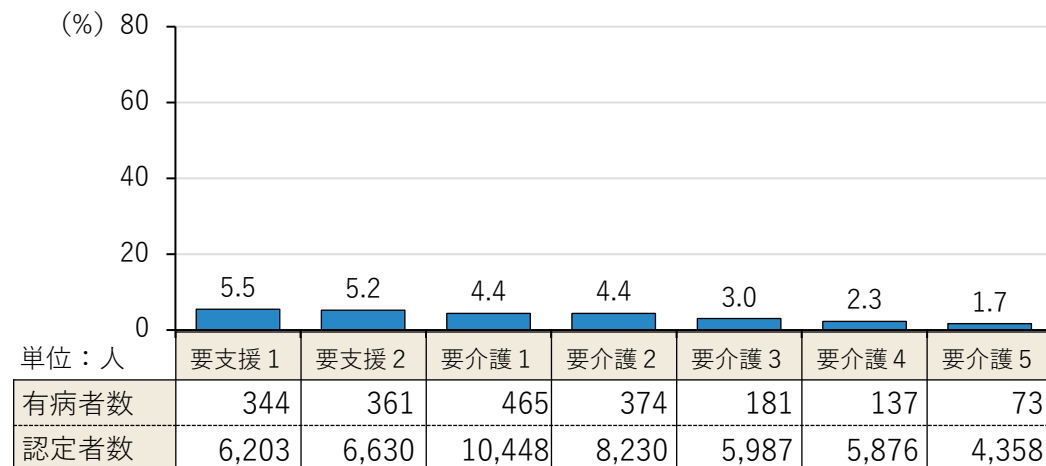
要介護度が悪化するほど有病率が高くなる疾病は、脳疾患、精神疾患となっている。

要介護度が悪化するほど有病率が低くなる疾病は、糖尿病、糖尿病合併症、心臓病、がん、筋・骨格となっている。

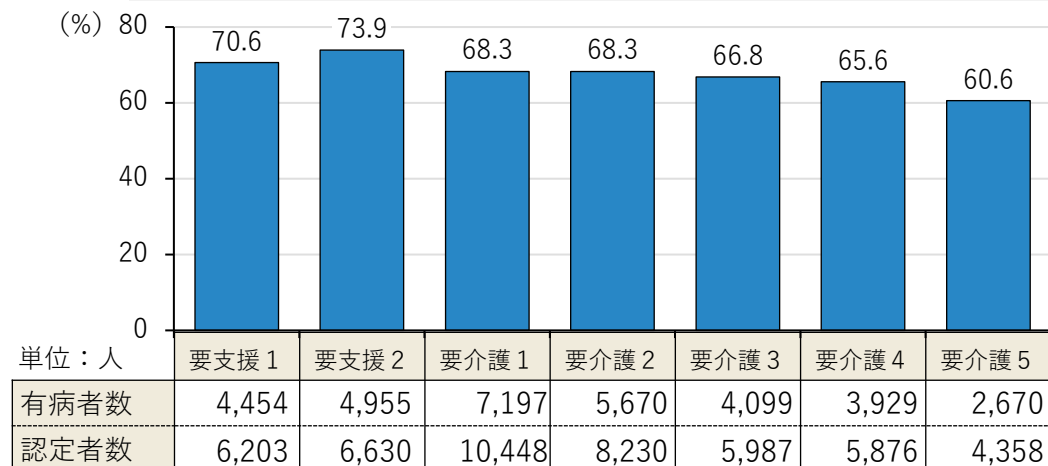
糖尿病



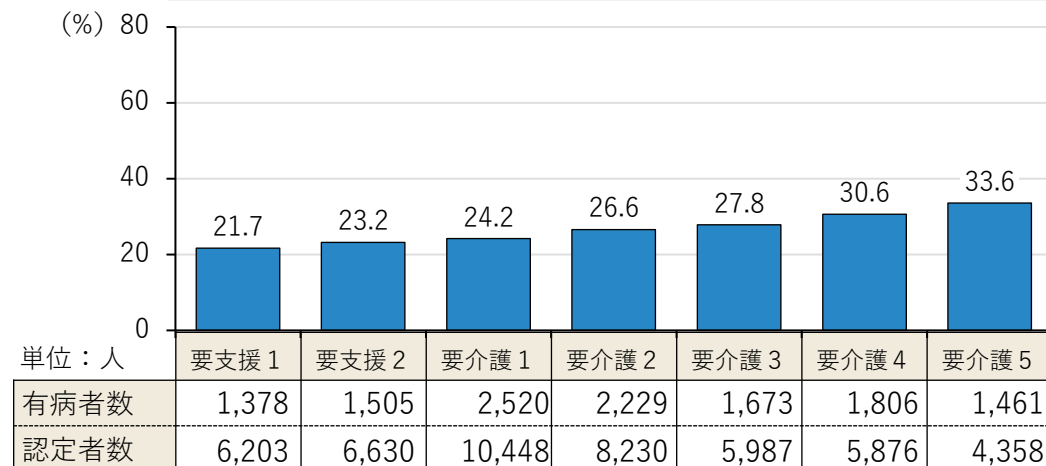
(再掲)糖尿病合併症



心臓病

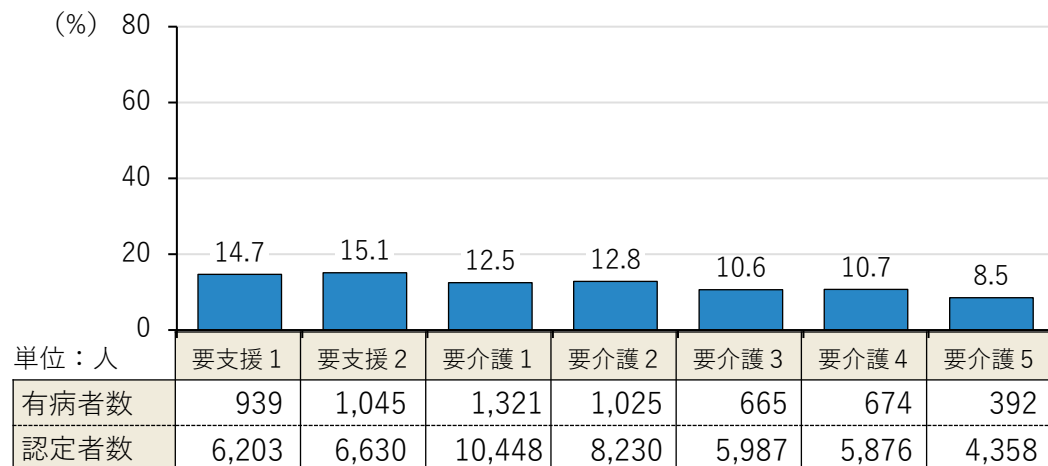


脳疾患

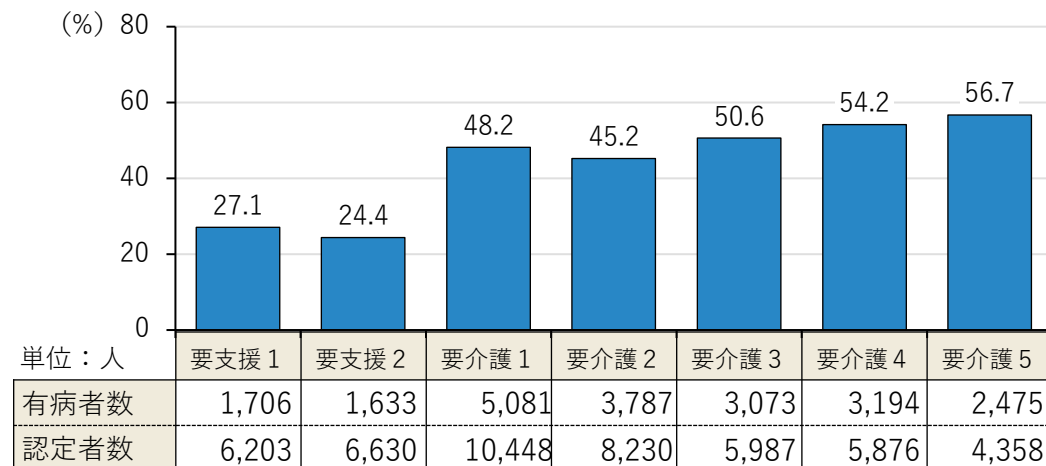


要介護度別有病率（疾病別）

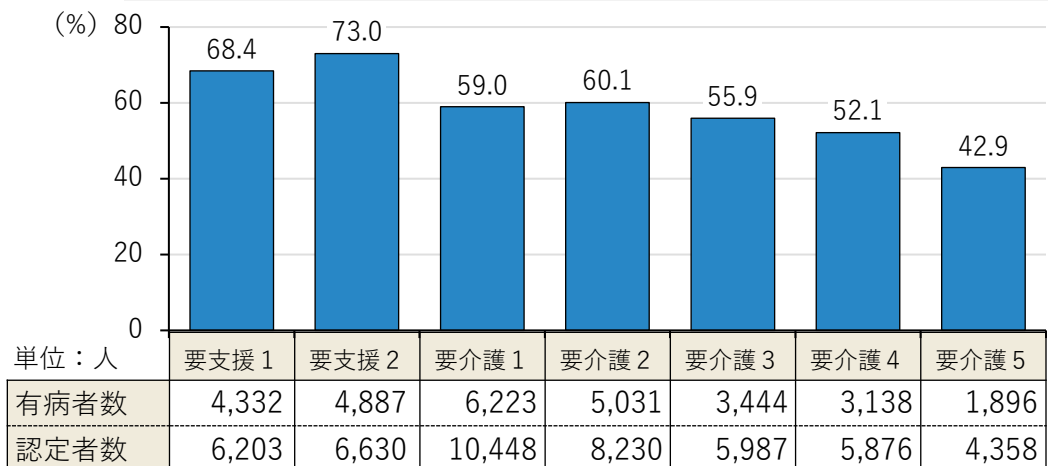
がん



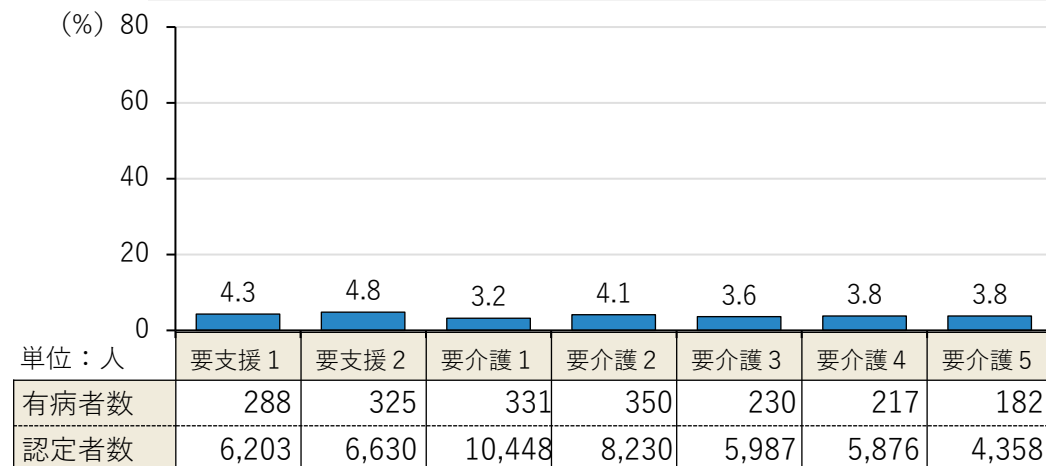
精神疾患



筋・骨格



難病



要介護度別有病率（疾病別）

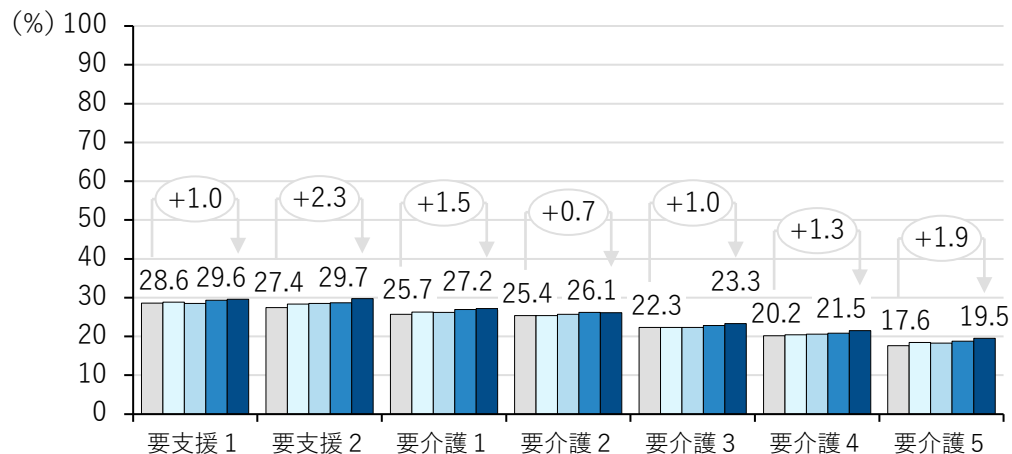
糖尿病の有病率は、要支援1～要介護5で0.7～2.3ポイント増加している。

心臓病の有病率は、要介護1、要介護3～要介護5で0.2～2.6ポイント増加、要支援1～要支援2、要介護2では0.3～1.8ポイント減少している。

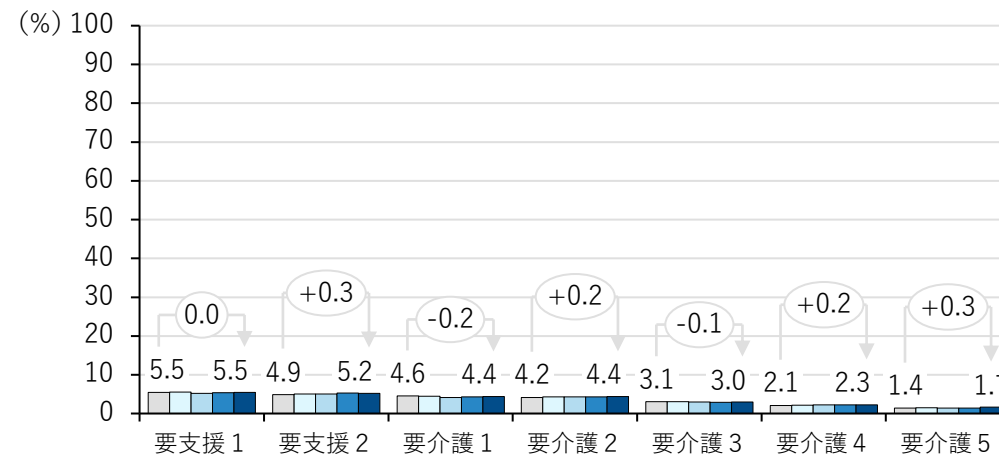
脳疾患の有病率は、要支援1～要介護5で1.2～3.1ポイント減少している。

■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ R4

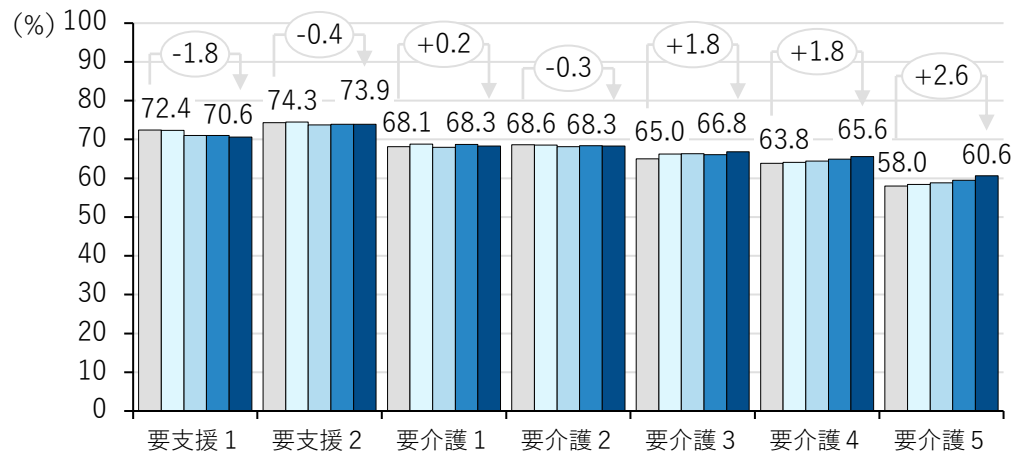
糖尿病



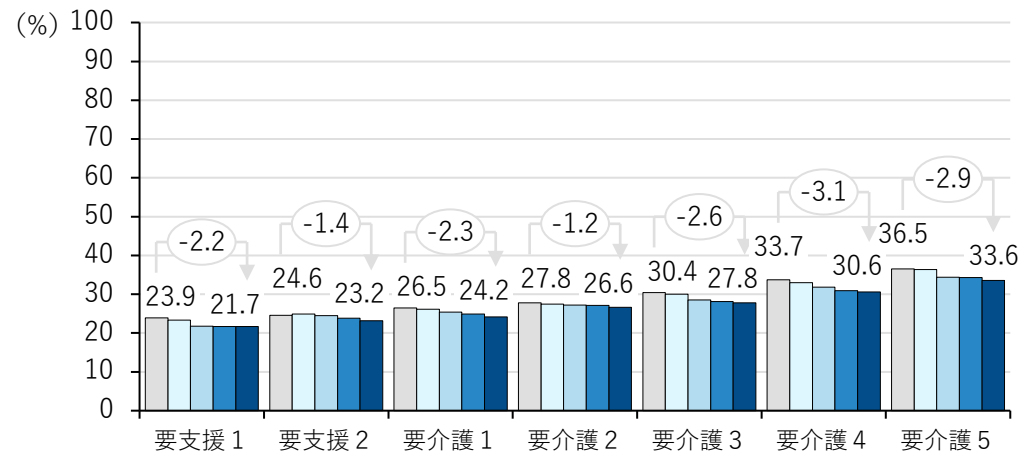
(再掲)糖尿病合併症



心臓病



脳疾患



要介護度別有病率（疾病別）

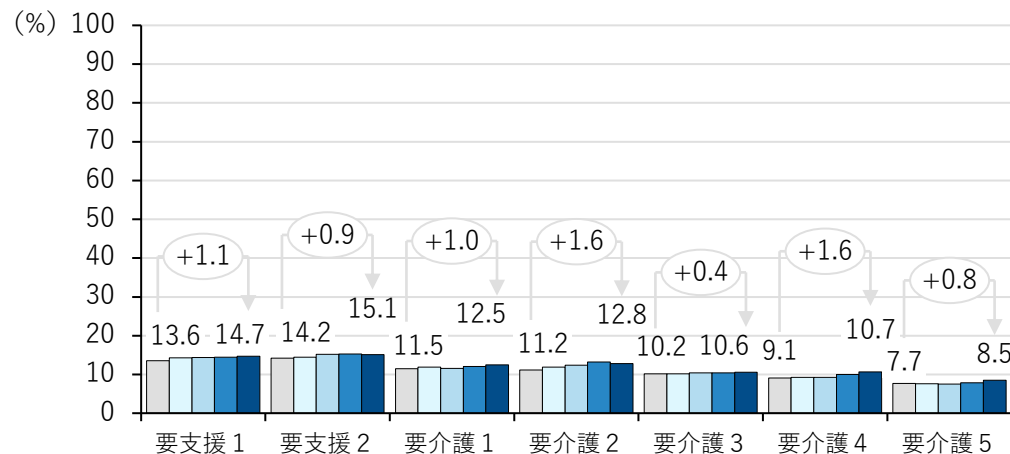
がんの有病率は、要支援1～要介護5で0.4～1.6ポイント増加している。

精神疾患の有病率は、要支援1、要介護1～要介護5で0.4～3.9ポイント増加、要支援2では0.4ポイント減少している。

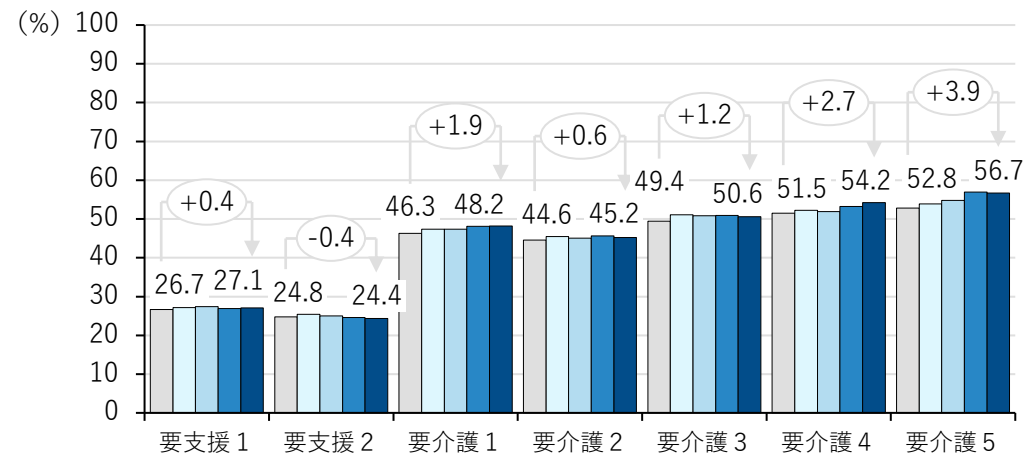
筋・骨格の有病率は、要介護3～要介護5で2.8～5.0ポイント増加、要支援1～要介護2では0.0～1.2ポイント減少している。

■ H30 ■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ R4

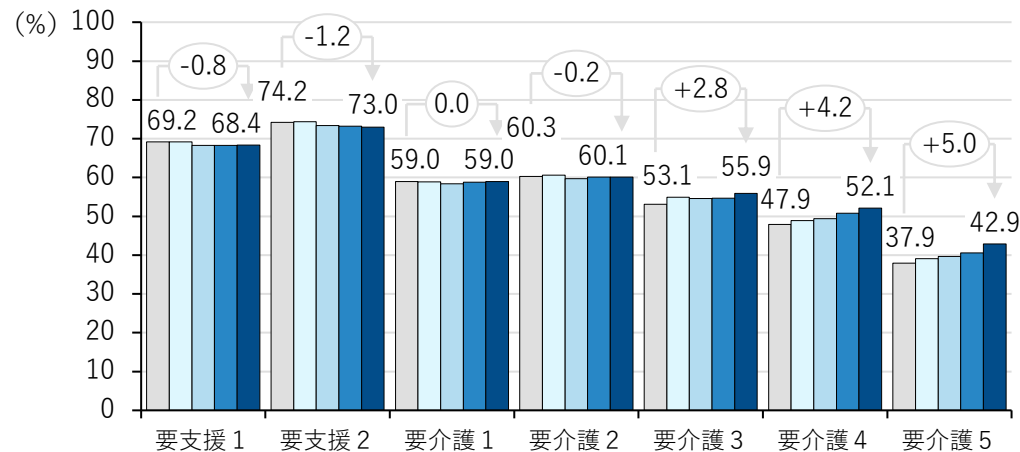
がん



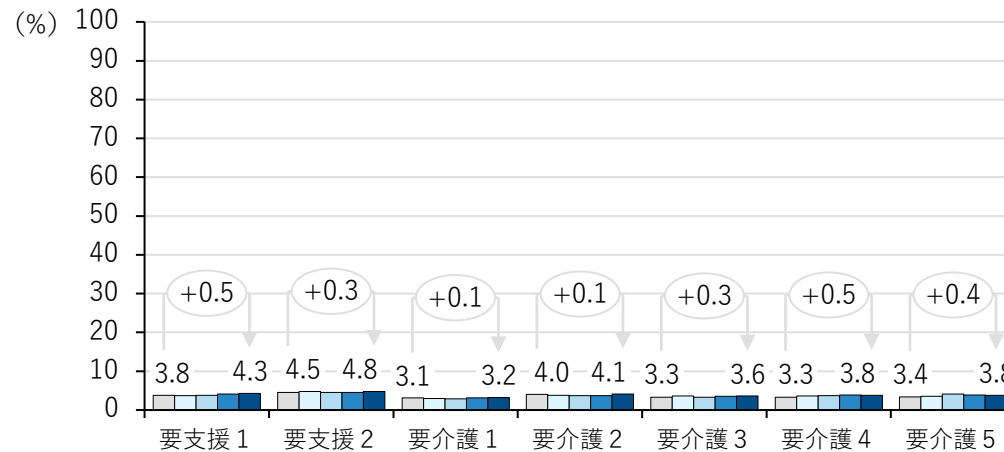
精神疾患



筋・骨格



難病



(参考：要介護度別有病率 1 / 3 (疾病別))

単位：%

No.	市町村名	糖尿病 有病率 (令和4年度)							糖尿病合併症 有病率 (令和4年度)							心臓病 有病率 (令和4年度)						
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1	松江市	28.3	29.8	26.5	25.3	22	19.9	19.3	5.9	6.1	4.4	4.6	2.8	2.4	1.9	67.9	71	66.6	65.7	65.9	64.3	59
2	浜田市	29.1	28.1	31.1	29.7	26.7	27.4	22.4	5.4	4.5	6.5	5.9	4.7	3.5	3.6	76.7	78.7	71.3	72	66.4	67.1	62.5
3	出雲市	27.9	30	25.3	25.6	22.4	21.1	18.4	4.5	4.3	3.4	4.1	2.4	1.8	0.9	68.8	73.3	67	68.1	67.6	66.5	62.1
4	益田市	33.8	34.6	32.8	30.2	28.7	24.6	21.1	4.9	6.5	3.9	2.7	3	1.4	1.2	72.9	75.3	69.5	68.4	69.8	63.1	59.3
5	大田市	31	31.2	29	31.2	26.8	20	19.2	2	3.7	3.2	3.2	2.8	1.6	1	74.2	80	73.7	75.5	72.4	70.6	64.7
6	安来市	31.2	32.2	26.2	21.2	22.5	18.2	13.4	8.9	6.8	5.1	4.1	2.7	1.4	0.9	68	71.3	64.2	60.1	61.4	59.4	54.8
7	江津市	33.1	30.7	29.6	25.4	24.8	23.2	19.3	7.5	4	5.2	3.3	2.7	0.8	1.4	71.6	77.5	71.9	69.4	59.7	66.1	55.7
8	雲南市	28.2	26.5	25.3	25.8	23.9	21.9	24.3	5	5.2	3.9	5.3	3.3	2.9	0.9	71.5	73	68.5	69.1	67.2	68.2	63
9	奥出雲町	31.9	28.6	25	25.5	17.7	21.7	14.8	7.4	6.2	5	4.2	3.4	3.1	3	66.6	70.6	66.3	69.3	69.2	67.8	60.2
10	飯南町	28.8	33	22.6	26.8	17.5	32.5	20.5	3.9	7.3	4.8	3.5	2.6	6.3	3	69.7	68.2	65.7	70.8	75.7	75.6	75.7
11	川本町	21	50.6	37.6	31.3	30.8	32.7	29.6	4.1	17.4	18.7	8.2	0.5	8.2	0.5	77.2	89.4	80.6	73.1	71.8	66.4	63.3
12	美郷町	33.7	28	28.6	22.5	25.4	21.5	24.4	3.5	3.2	3.9	0.8	0.2	1.5	0	75.6	74.6	74.1	56.5	70.6	58	59.7
13	邑南町	22.4	27.1	23.7	23.2	20.2	16	13.9	3.2	3.5	4.2	2.8	2.8	1.7	1	71	73.6	68.9	64.1	62.9	57.3	50.1
14	津和野町	38.1	24.6	28.5	20.4	21.4	21.7	20.5	5.2	3.4	2.9	3.3	1.2	1.7	1.4	80.4	78.2	71.9	71.3	68.6	70.3	66.4
15	吉賀町	34.2	27.4	30.7	21.4	22.2	14.2	16.6	3.8	1.8	3.4	2	1.1	1	1.1	82.8	72.9	76.2	67.8	65.3	71.4	61.8
16	海士町	16.7	26.4	43.3	18.9	26.4	22.6	37	1.8	8.7	13.5	9.7	1.6	5.4	17	70.1	77.9	72.8	71.8	76.4	77	67
17	西ノ島町	31.7	11.5	24.3	15.9	17.8	18.9	4.4	9.4	5.2	5.5	8.8	13.7	3.9	2	71.7	78.8	70.2	76.1	86.5	59.4	56.4
18	知夫村	13	15.7	2	22.6	28.4	10.3	0	0	0	0	0	3.4	5.1	0	59.2	75.4	39.2	65.2	52.6	48.7	43.5
19	隠岐の島町	24.3	25.1	19	21.9	16.5	17.2	15.4	6.4	6	7.1	7.1	4	3.8	2.4	70.3	74.3	64.3	66.7	62.8	64.4	61.6

(参考：要介護度別有病率 2 / 3 (疾病別))

単位：%

No.	市町村名	脳疾患 有病率 (令和4年度)							がん 有病率 (令和4年度)							精神疾患 有病率 (令和4年度)						
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1	松江市	20	21.4	23.2	25.1	27.6	31.5	33.3	13.3	14.7	10.1	9.7	8.9	9.5	9.2	25.5	20.3	47.4	43	45.2	49.9	55.2
2	浜田市	24.4	24.2	24.5	28.4	27.1	27.9	35.9	18.1	15.5	15.5	15	12.6	11.3	8.2	28.1	26.9	49.2	47.9	52.7	52.9	52.1
3	出雲市	21.8	22.4	24.5	27.1	28.6	30.2	34.4	16	14	12.4	13.4	10.7	11.3	7.5	24.7	23.6	44.6	44.9	53.7	60.9	63.4
4	益田市	30	35.5	32.4	36.3	36.1	37	40.4	16.4	16.2	13.7	13.2	10.7	12.4	11	33	27.8	50.9	48.8	51.6	56.3	59.7
5	大田市	20.2	24.3	24.7	28.8	29	28.6	30.4	16.6	18	15.2	13.8	12.3	9.3	7	23.9	25.5	53.4	51	53.2	51.4	60.1
6	安来市	17.3	17.8	21.6	21	23.8	28.5	27.7	11.8	15.5	10.7	11.4	7.6	10.9	8.6	25	21.1	44.1	38	46.5	51	47.6
7	江津市	18.7	25.7	22.9	27	24.5	24.6	32.2	11.9	14.8	10.5	10.8	7.8	9	5.5	30	28.5	56.1	48.7	41.9	54.9	49.6
8	雲南市	18.6	18.2	19.5	20.6	24.8	29.4	31.1	10.1	12.6	12.6	12.7	11	6.5	7.3	26.2	26.2	48.7	42.4	50.1	55.2	58.6
9	奥出雲町	25.7	24.2	22.8	27.6	32.3	27.3	30.2	18.6	14.8	14.6	16.1	11.3	8.6	8.9	34.1	33.8	51.5	46.2	57.8	54.6	58.1
10	飯南町	20.2	25.6	19.4	26.2	33.5	35.8	31.8	9.2	14.5	11.5	10.9	20.4	13.3	3	33.8	33.5	49.6	46.2	54.2	61.1	72.3
11	川本町	16.8	34.7	29.8	33.6	29.9	39.5	39.5	22.8	23.4	26.3	24.9	12.9	16.3	12.7	35.1	55.1	63.4	61.8	64.1	55.6	60.7
12	美郷町	15.1	22.9	25.8	14	19.4	31.4	27.1	13.4	17.7	5.3	8.1	6.4	7.6	9.9	25.7	26.7	56.5	43.5	43.1	48.3	55.6
13	邑南町	17.8	20.1	20.2	24.2	23.1	26	32.9	9.6	12.7	13.5	12.5	9.1	13	9.7	29.5	32.8	42.8	37.3	48.6	43.6	37.5
14	津和野町	26.4	31	30.9	26.2	39.5	37.3	40.9	22.4	17.9	15.9	14.6	20	16.6	11	25.8	29.7	56.6	50.1	62.9	62	63.8
15	吉賀町	31.7	34.9	27.1	31.4	28.9	35.3	41.6	15.9	16.4	13.8	13	5.6	10	7.2	36.7	29.1	59.7	53.6	52.4	52.9	53.5
16	海士町	23.2	20.8	27.2	21.7	6.6	46	50.7	24.3	16.8	23.1	18.7	19	23.4	19.6	22.9	20.1	58.9	53.1	55	67.4	69.6
17	西ノ島町	23.6	28.7	26.8	26.9	39.9	30.9	35.2	15.3	16.3	18.1	10.8	17.3	20.3	18	43.1	42.6	59.2	63.6	91.4	71.7	69.2
18	知夫村	10.7	15.7	12.2	7.1	12.1	5.1	13	8.9	28.4	3.4	9	19	12.8	0	18.3	9	38.5	31.6	51.7	48.7	39.1
19	隠岐の島町	22.5	14.9	18.2	21.8	21.7	28.6	22.6	17	21.1	15.9	16.8	13.2	15	9.3	24.1	24.7	47.3	38.2	50.8	46.9	52.8

(参考：要介護度別有病率 3 / 3 (疾病別))

単位：%

No.	市町村名	筋・骨格 有病率 (令和4年度)							難病 有病率 (令和4年度)						
		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1	松江市	64	68.8	53.1	54.5	51.3	49	41.1	4.1	4.5	3	3.8	4.1	3.6	4.9
2	浜田市	75.7	78.7	64.1	65.5	56.7	51.7	44.5	4.1	4.1	3.5	3.9	3	4.1	4.4
3	出雲市	69.4	73.5	59.5	60.2	56.4	51.5	40.5	4.5	4.6	3.2	4.4	3.7	4.5	4.2
4	益田市	71.4	74.9	61.4	63.2	59.4	51.3	44.1	5.7	6.3	3.3	3.6	3.3	3.3	1.5
5	大田市	72.8	77.9	63.8	65.3	60.8	59.7	45.2	4	5.2	3.7	4.6	6.3	4.7	4.4
6	安来市	61.5	68.1	55	54.1	55	48.5	48	3.4	3.8	2.8	4.2	3.9	3.8	3.7
7	江津市	65	74.6	59.1	58.7	48.7	48.6	37.1	2.1	4.4	1.9	3.9	2.6	1.8	1.9
8	雲南市	66.1	72	59.8	57.8	55.7	51	43.3	5.4	6.4	4.1	5.6	2.6	4.7	4.1
9	奥出雲町	71	70.1	60.5	62.7	61.4	49.7	42.9	5.3	8.2	2.1	4.1	3.5	2.8	0.9
10	飯南町	73.8	71.9	63.7	68.7	71.4	66.3	58.5	4.7	2.3	2.4	5.2	1	1.7	5.5
11	川本町	77.2	91.3	74	67.5	69.4	62.4	59.1	2.1	2.3	6.2	3.8	3.2	0.7	4.7
12	美郷町	76.7	80.1	62.5	52.3	59.4	52.3	39.4	7.2	3.2	0.7	6.2	0.2	0.9	1.6
13	邑南町	72.9	79.1	68.2	63.9	57.7	51.3	32.1	3.5	4.5	2.6	3.1	2.2	4.9	2.8
14	津和野町	79.9	76.7	63.4	67.2	59.6	65.5	52.9	3.6	6.6	3.5	2.4	3.1	5	0.3
15	吉賀町	82.2	74.7	72.1	68.7	55.5	64.9	55.5	2.8	5.4	5.6	1.6	1.5	2	5.8
16	海士町	78	86.1	68.8	73.8	65.1	84.3	57	6.7	5.8	1	1.8	4.7	5	4.4
17	西ノ島町	79.6	84.2	76.7	75.1	85.2	71.2	65.6	7	5.7	0	2.2	5.9	4.4	0
18	知夫村	56.8	77.6	54.1	54.8	57.8	71.8	39.1	0	0	0	6.5	0.9	5.1	26.1
19	隠岐の島町	68	74.1	55.2	59.2	55.1	55.3	37.9	4.8	4.4	4.1	3.8	2.5	2	3.1

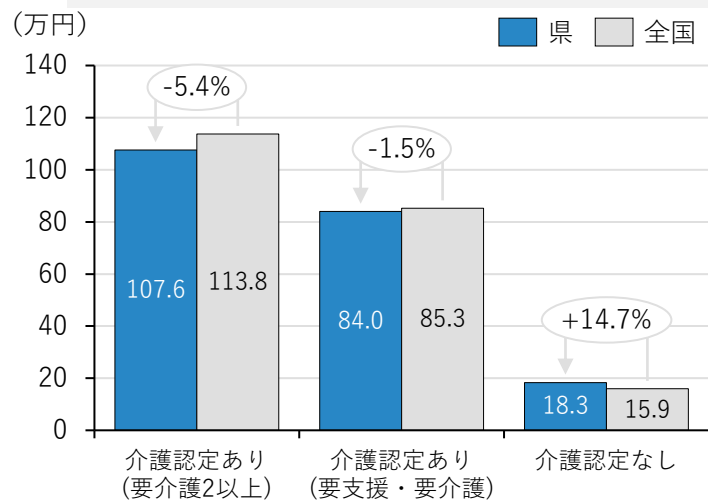
介護・医療のクロス分析

介護・医療のクロス分析（要介護認定者の状況）

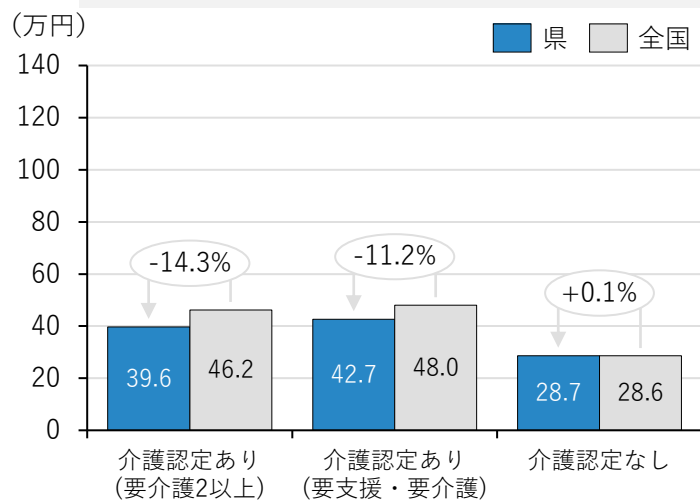
入院の1人当たり医療費では、介護認定ありは全国よりも低く(-5.4%、-1.5%)、介護認定なしは全国よりも高い(+14.7%)。入院外の1人当たり医療費では、介護認定ありは全国よりも低く(-14.3%、-11.2%)、介護認定なしは全国よりもやや高い(+0.1%)。歯科は介護認定の有無を問わず全国よりも低い(-47.5%、-37.0%、-6.7%)。

令和4年度

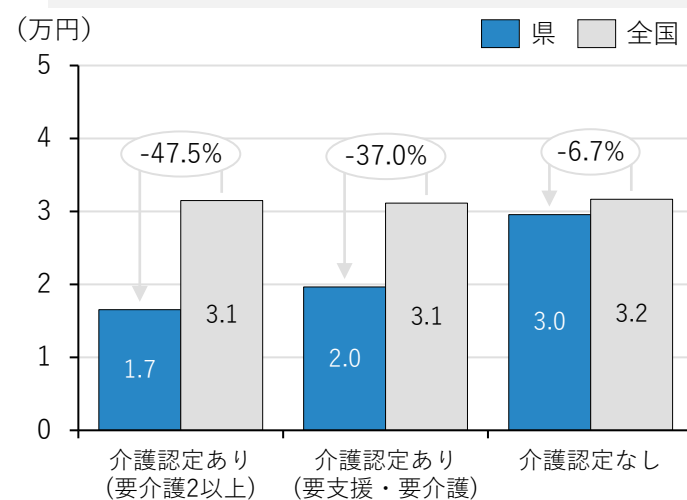
1人当たり医療費（入院）



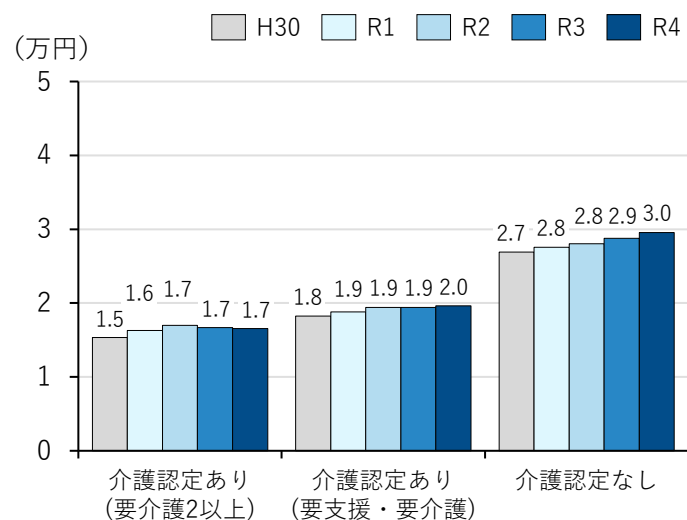
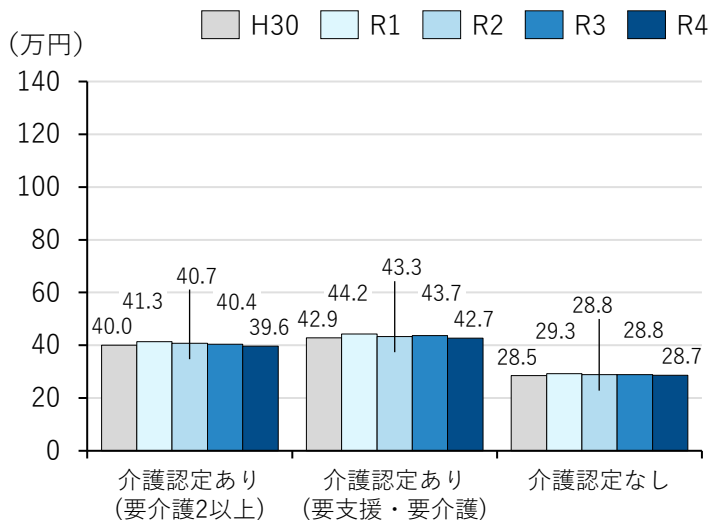
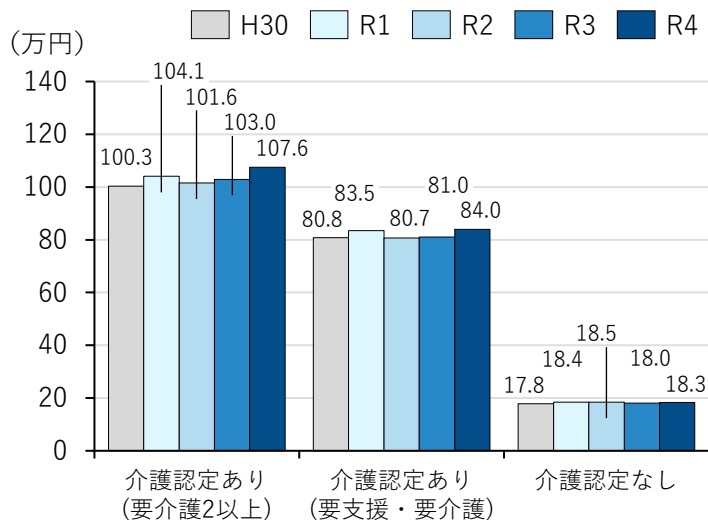
1人当たり医療費（入院外）



1人当たり医療費（歯科）



経年推移

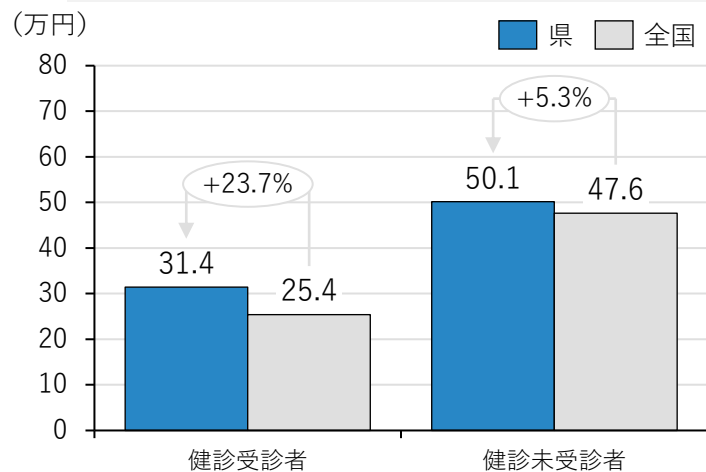


健診・医療のクロス分析

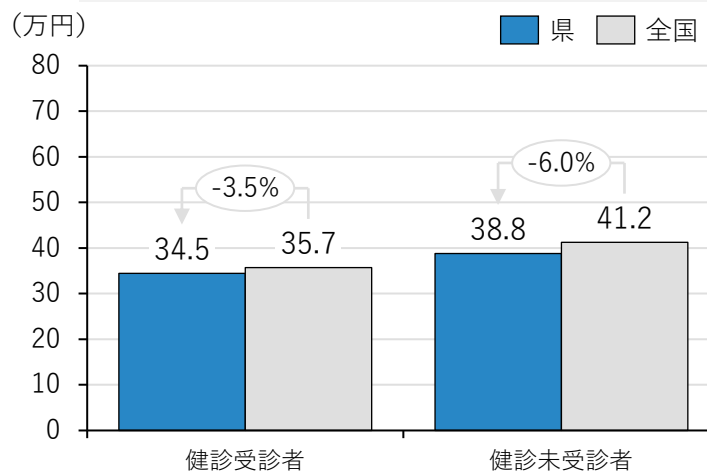
令和4年度の健診受診者と健診未受診者の1人当たり医療費を比較すると、入院・入院外ともに健診未受診者の方が高くなっており、経年推移も同様となっている。入院では健診受診者の1人当たり医療費が全国よりも顕著に高く、一方で入院外では健診の有無によらず1人当たり医療費は全国よりも低い傾向となっている。

令和4年度

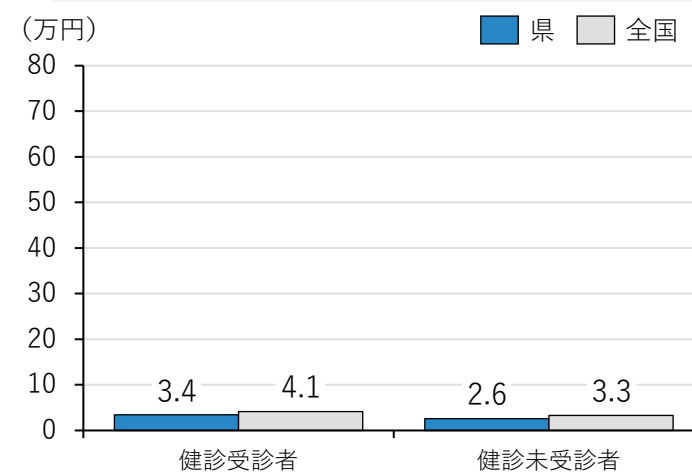
1人当たり医療費（入院）



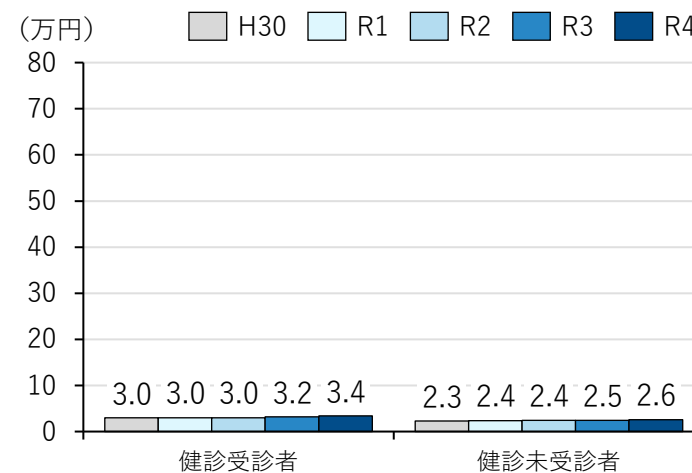
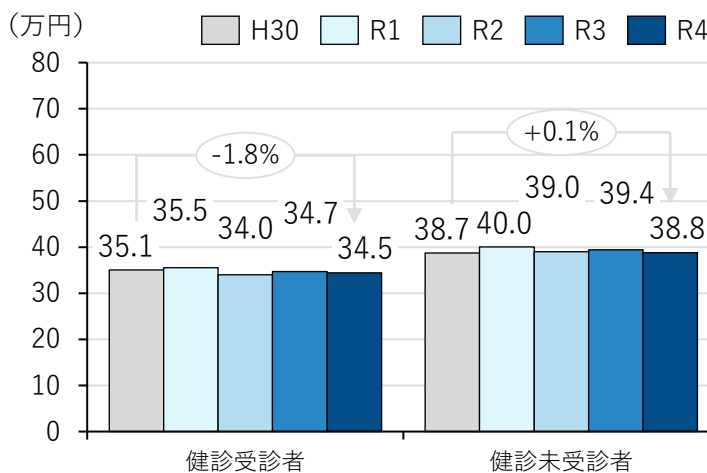
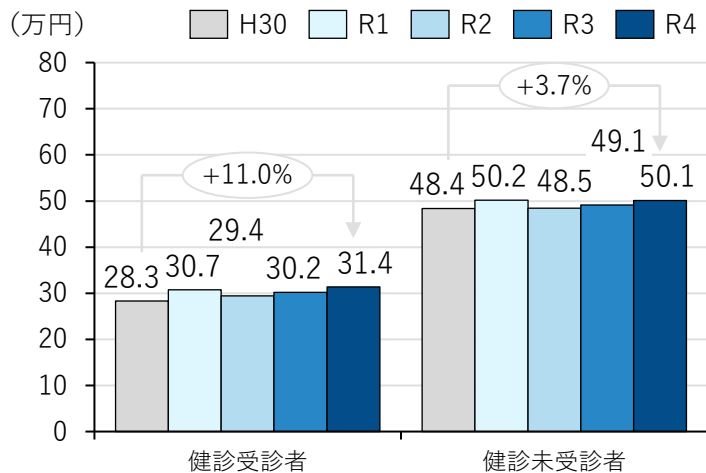
1人当たり医療費（入院外）



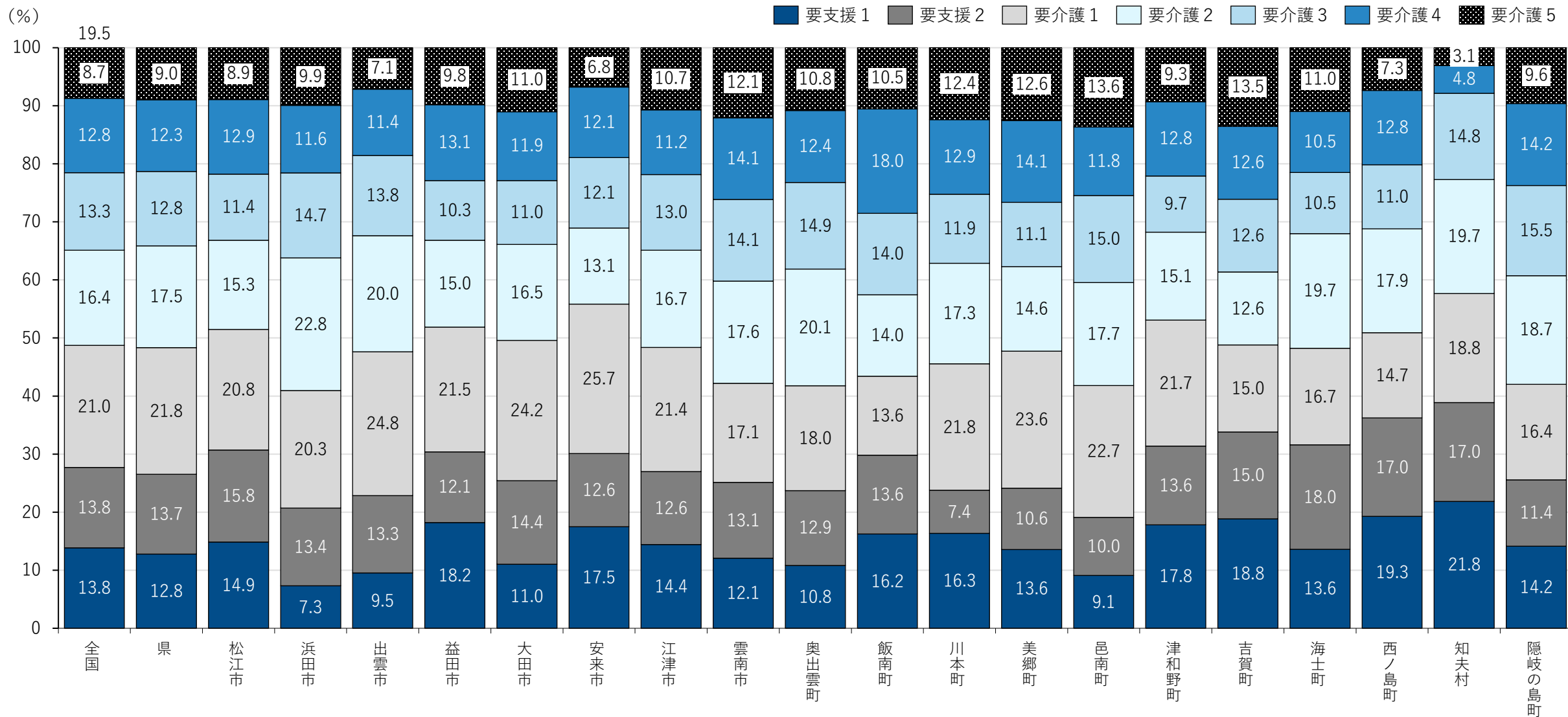
1人当たり医療費（歯科）



経年推移



(参考：介護認定率（令和4年度）)



通いの場

通いの場 箇所数と参加者数

住民運営の通いの場の実施数は19団体あり、県内全市町で実施している。令和3年度における参加者数は29,537人となっている。

■住民運営の通いの場実施状況

単位：団体

実施	未実施
19	0

単位：箇所

実施数
2,130

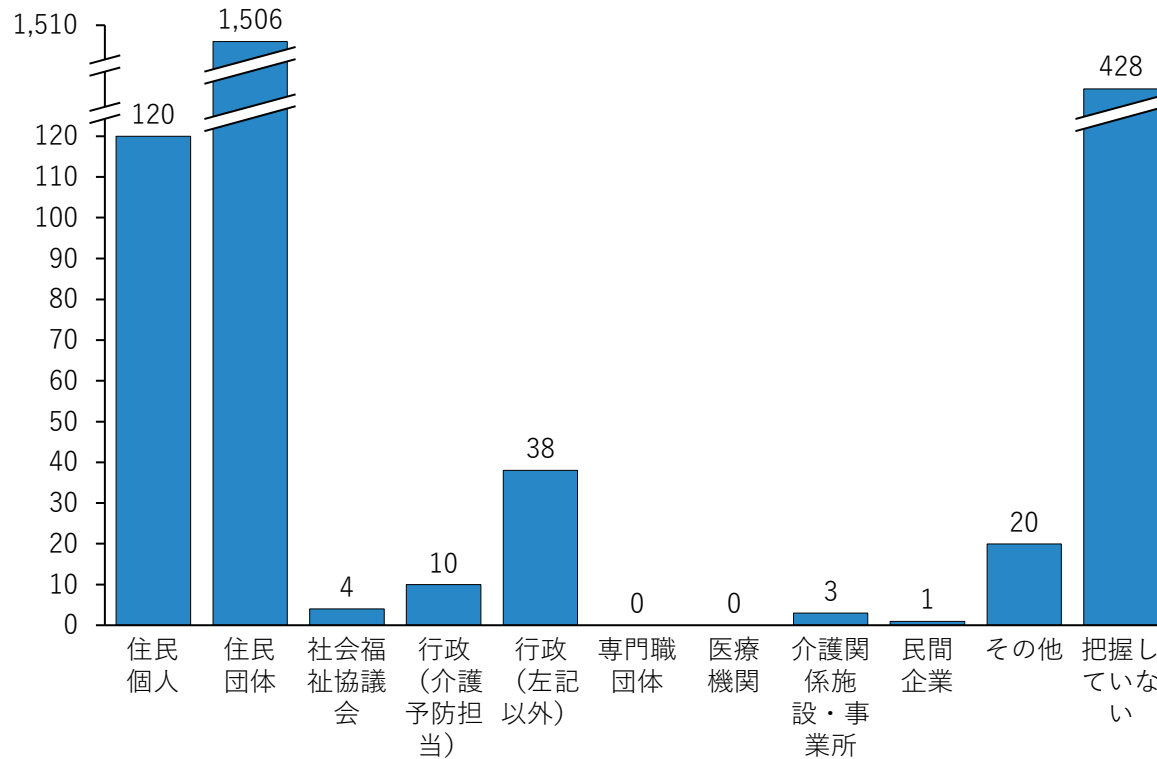
■参加者数

単位：人

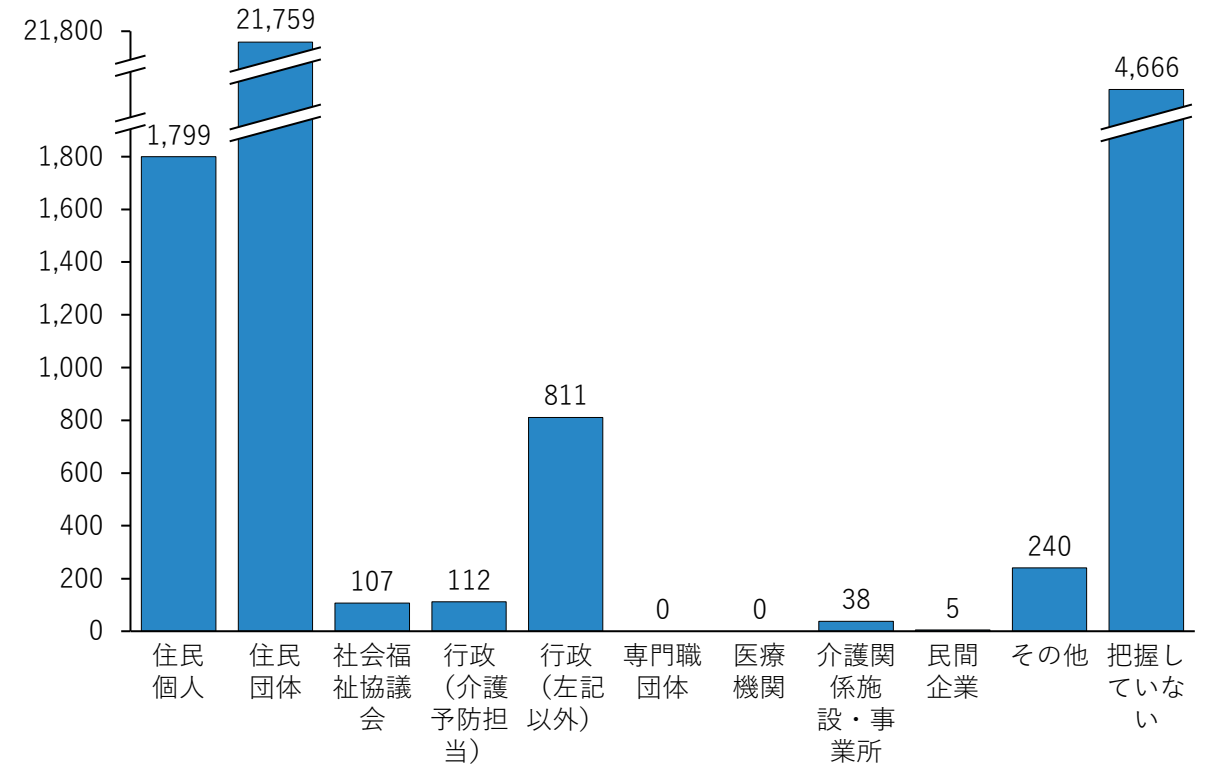
単位：%

65歳以上人口	参加者数	割合
229,535	29,537	12.9

■主な運営主体



■主な運営主体別の参加者内訳

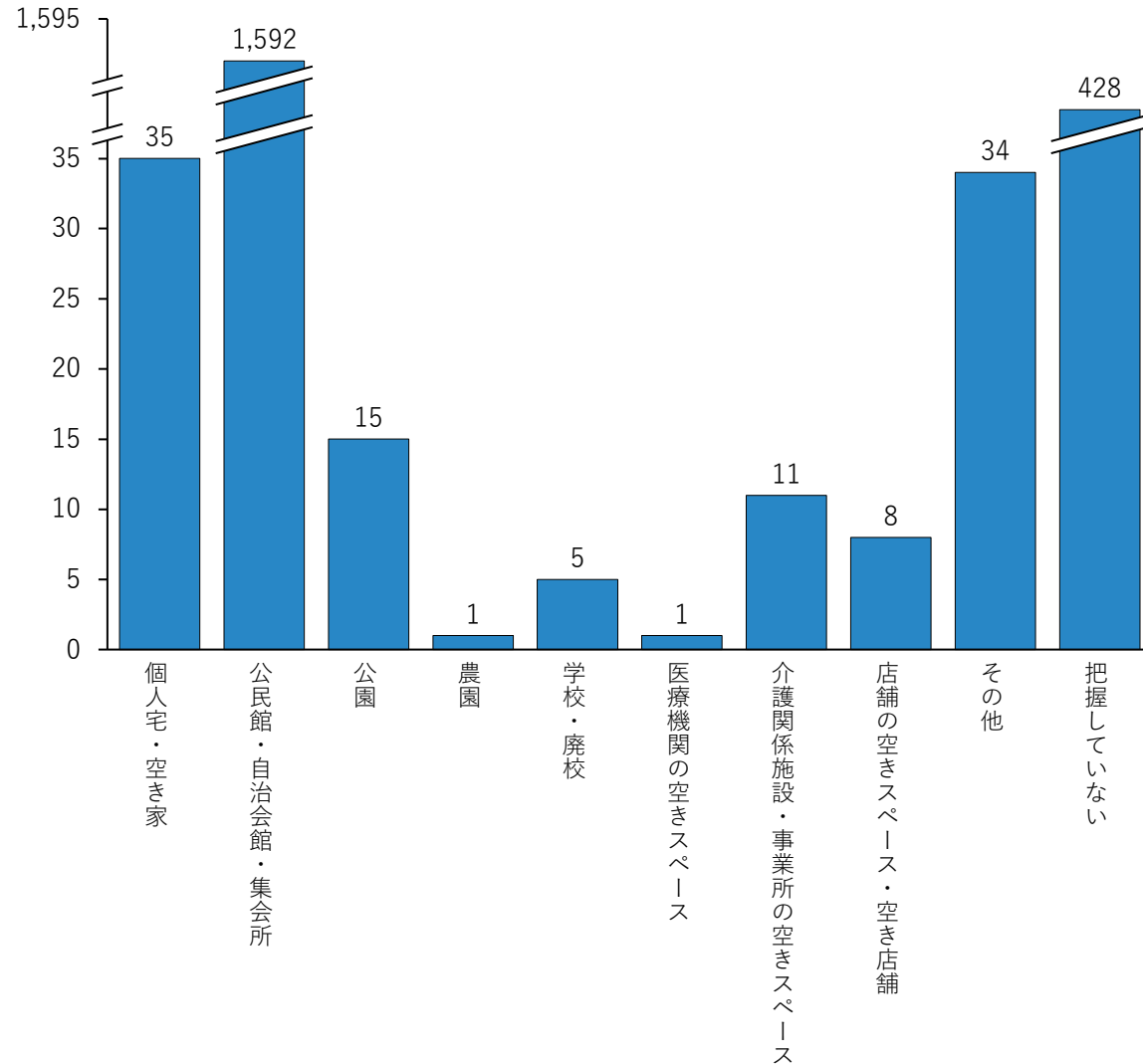


出典：令和3年度 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況（令和3年度実施分）2. 介護予防に資する住民運営の通いの場の展開状況[市区町村別]
 ※割合算出のための母数（65歳以上人口）は「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和3年）」より取得

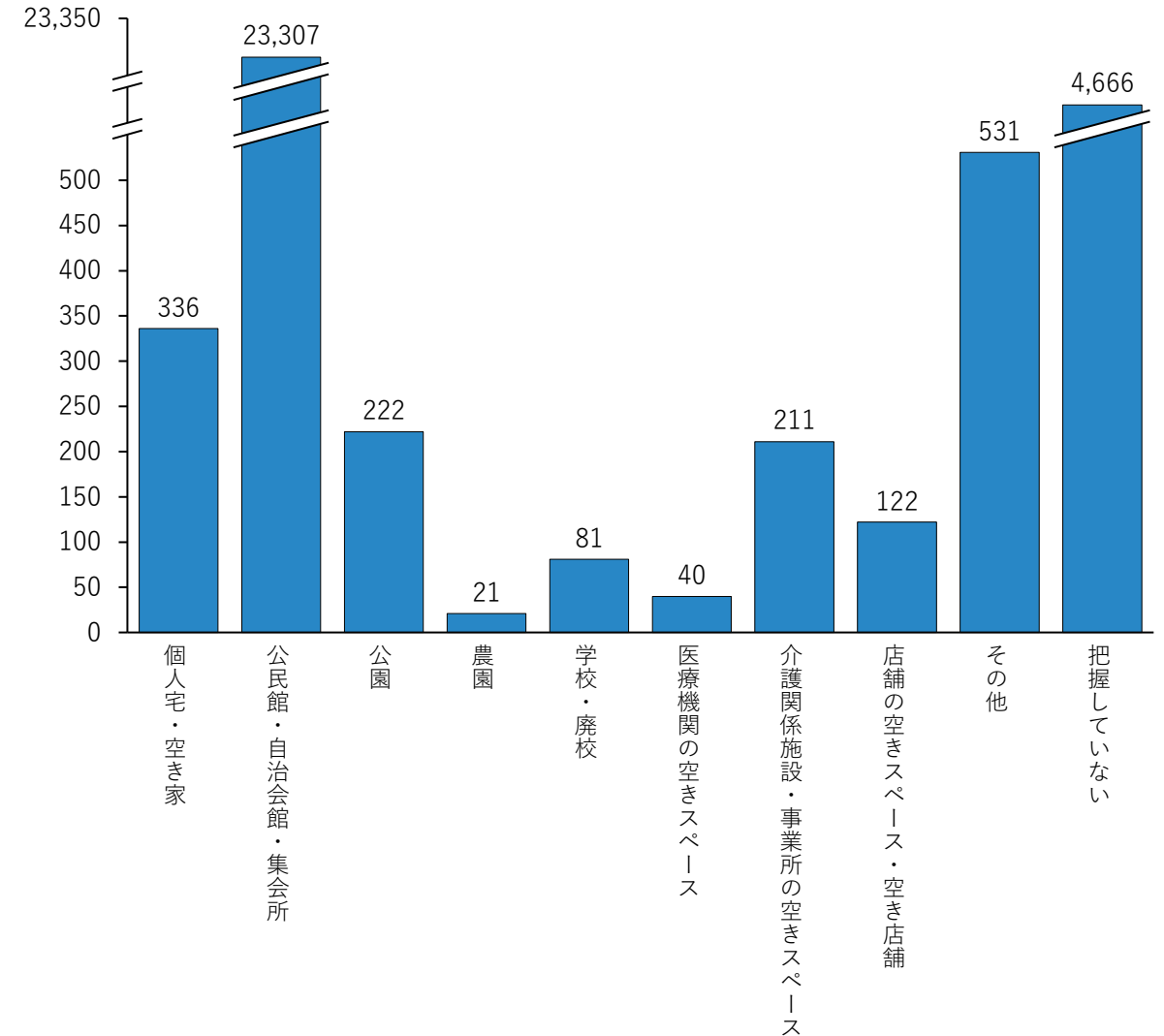
通いの場 主な活動場所

主な活動場所では公民館・自治会館・集会所での実施並びに参加者数が多い。

■主な活動場所 通いの場の箇所数



■主な活動場所別の参加者内訳



(参考：通いの場 箇所数)

単位：箇所

No.	市町村名	【主な運営主体】通いの場の箇所数											
		計	住民個人	住民団体	社会福祉協議会	行政（介護予防担当）	行政（左記以外）	専門職団体	医療機関	介護関係施設・事業所	民間企業	その他	把握していない
1	松江市	264	0	264	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	浜田市	428	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	428
3	出雲市	201	101	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	益田市	54	0	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	大田市	149	0	147	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6	安来市	99	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	江津市	311	5	302	2	0	1	0	0	0	1	0	0
8	雲南市	284	0	284	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	奥出雲町	59	0	37	0	0	2	0	0	0	0	20	0
10	飯南町	45	0	42	0	0	0	0	0	3	0	0	0
11	川本町	6	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0
12	美郷町	17	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	邑南町	53	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	津和野町	40	0	38	0	2	0	0	0	0	0	0	0
15	吉賀町	64	0	29	0	0	35	0	0	0	0	0	0
16	海士町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	西ノ島町	11	0	5	0	6	0	0	0	0	0	0	0
18	知夫村	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	隠岐の島町	36	4	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(参考：通いの場 参加者数)

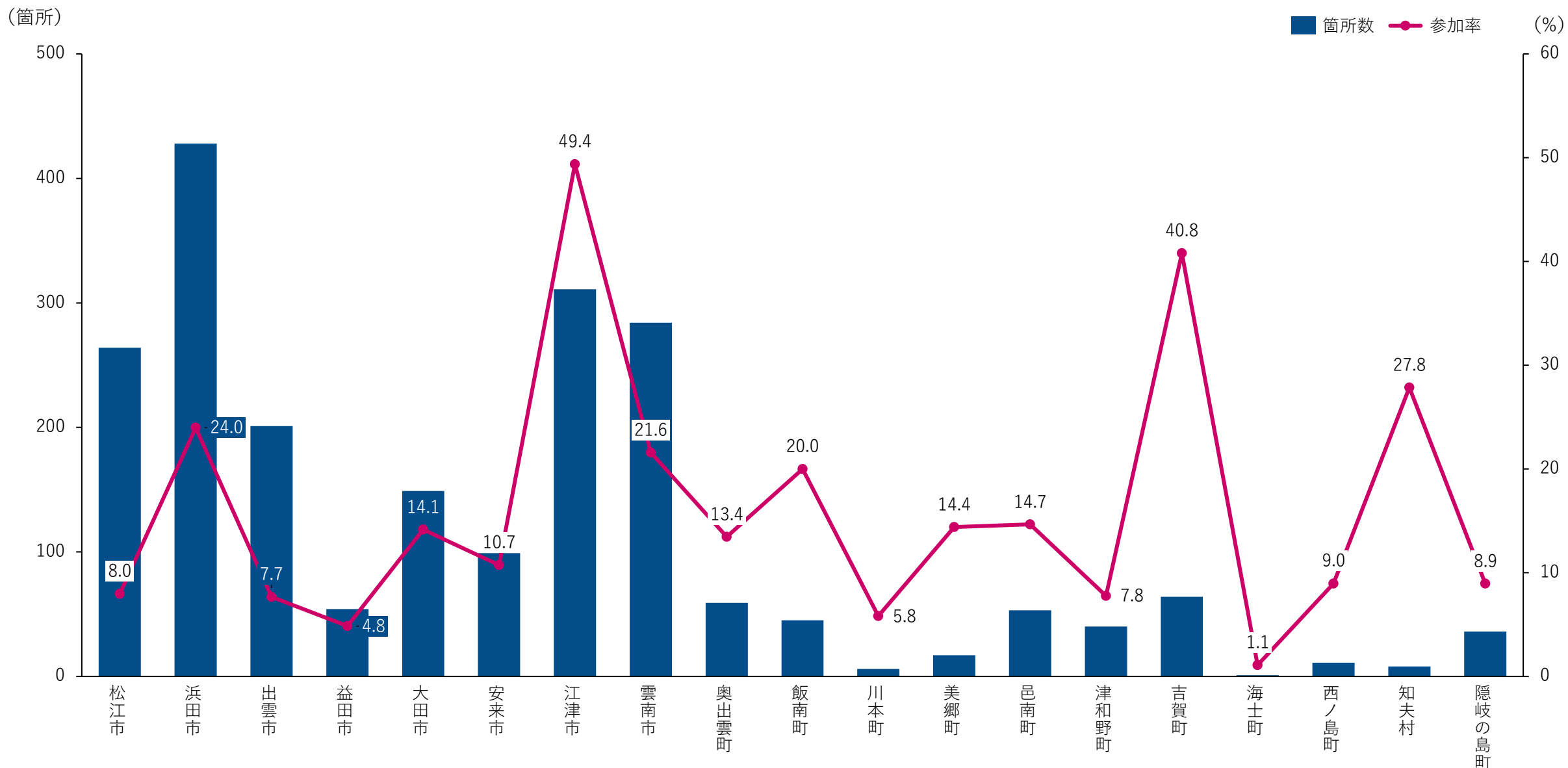
単位：人

No.	市町村名	【主な運営主体】通いの場の参加者実人数											
		計 (割合)	住民個人	住民団体	社会福祉協議会	行政 (介護予防担当)	行政 (左記以外)	専門職団体	医療機関	介護関係施設・事業所	民間企業	その他	把握していない
1	松江市	4,749 (8.0%)	0	4,749	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	浜田市	4,666 (24.0%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,666
3	出雲市	3,998 (7.7%)	1,612	2,386	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	益田市	840 (4.8%)	0	840	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	大田市	1,918 (14.1%)	0	1,891	27	0	0	0	0	0	0	0	0
6	安来市	1,488 (10.7%)	0	1,488	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	江津市	4,441 (49.4%)	37	4,304	80	0	15	0	0	0	5	0	0
8	雲南市	3,153 (21.6%)	0	3,153	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	奥出雲町	718 (13.4%)	0	448	0	0	30	0	0	0	0	240	0
10	飯南町	426 (20.0%)	0	388	0	0	0	0	0	38	0	0	0
11	川本町	83 (5.8%)	0	59	0	24	0	0	0	0	0	0	0
12	美郷町	306 (14.4%)	12	294	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	邑南町	677 (14.7%)	0	677	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	津和野町	268 (7.8%)	0	244	0	24	0	0	0	0	0	0	0
15	吉賀町	1,096 (40.8%)	0	330	0	0	766	0	0	0	0	0	0
16	海士町	10 (1.1%)	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	西ノ島町	116 (9.0%)	0	52	0	64	0	0	0	0	0	0	0
18	知夫村	81 (27.8%)	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	隠岐の島町	503 (8.9%)	47	456	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典：令和3年度 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況（令和3年度実施分）2. 介護予防に資する住民運営の通いの場の展開状況[市区町村別]

※割合算出のための母数（65歳以上人口）は「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和3年）」より取得

(参考：通いの場 箇所数と参加者率)



出典：令和3年度 介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況（令和3年度実施分）2. 介護予防に資する住民運営の通いの場の展開状況[市区町村別]
 ※割合算出のための母数（65歳以上人口）は「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和3年）」より取得